

いわき市立
美術館年報

令和4年度

目次

沿革	2
展覧会事業	3
常設展	3
企画展	11
松本竣介《街》と昭和モダン	11
水木しげる 魂の漫画展	17
アーノルド・ローベル展	27
生誕110年 傑作誕生・佐藤忠良	37
小企画展	51
令和4年度 いわき市小・中学生版画展	51
ニューアートシーン・イン・いわき 竹内公太一浜の向こう	53
共催展	55
第52回いわき市民美術展覧会	55
普及事業	58
移動美術館	58
講演会	58
美術講座	59
ギャラリートーク	59
ワークショップ	60
実技講座	60
公開制作	61
映像鑑賞会	61
コンサート&パフォーマンス	61
出版	62
実技講習室の公開	63
図書室の公開	63
実習生の受け入れ	63
バーチャルミュージアム	63
共催事業	64
所蔵資料	67
美術作品収蔵状況	67
美術作品貸出状況	68
資料の購入等に関する状況	68
新収蔵作品	69
管理・運営	73
いわき市立美術館条例	73
いわき市立美術館管理規則	75
利用者一覧 事業経過報告	79
美術館費当初予算	81
名簿	82
施設案内・利用案内	83

沿革

昭和53年 2月	いわき市民ギャラリー主催による「ヘンリー・ムーア展」が開催され盛況をおさめたことが市民の反響をよび、市立美術館建設の機運が高まる
昭和53年 6月	市総合計画の中で、前期に美術館建設計画を盛り込む
昭和54年 5月	美術館建設基本構想委員会を設置、委員 6 人を委嘱
昭和54年 8月	同委員会より美術館の基本構想について答申
昭和54年11月	基本構想を具体的に検討するため、市民20名による美術館建設審議会を設置
昭和55年 3月	美術品選定評価委員会を設置、委員 5 名を委嘱
昭和55年 9月	美術館・博物館建設準備室を設置
昭和55年 9月	美術館建設審議会から美術館建設について答申
昭和55年10月	基本設計は、指名競争設計方式で行うことを決める
昭和56年 1月	美術館建設基本設計審議会を設置、委員14名を委嘱
昭和56年 1月	同委員会で佐藤武夫設計事務所の案を選定
昭和56年 9月	美術館実施計画書の提出
昭和56年12月	市議会で美術館工事請負契約を決議
昭和56年12月	建設工事着工
昭和58年11月	竣工
昭和58年12月	市議会において美術館条例を決議
昭和59年 4月	美術館組織発足
昭和59年 4月28日	開館
昭和59年 4月29日	一般公開
昭和59年10月10日	いわき市立美術館友の会発足
平成 3 年 4月	常設展の観覧料を祝日無料とする
平成 4 年 4月	企画展の観覧をもって常設展観覧無料とする 7 月、8 月の金曜日の夜間開館開始
平成 4 年10月	美術館協議会より「いわき市立美術館振興策」が提出される
平成 5 年 1月	毎月第 2 土曜日を小中学生の常設展の観覧無料とする
平成 7 年 4月	毎月第 2、第 4 土曜日を小中学生の常設展の観覧無料とする
平成12年 3月	美術館協議会より「いわき市立美術館第 2 次振興策」が提出される
平成14年 4月	障害者、高齢者の観覧を無料とする。また、児童生徒などが土曜日、日曜日に観覧する場合、および学校の教育活動などで観覧する場合の観覧料を無料とする
平成15年 9月～12月	大規模改修工事（休館）
平成19年 3月～ 7月	アスベスト除去工事（休館）
平成23年 3月11日	東日本大震災
平成25年 9月～平成26年11月	空気調和設備改修工事（休館）
平成28年 4月	行政組織の改革等に伴い文化スポーツ業務が市長部局に移管。美術館事業は補助執行により市長部局文化振興課の所管となる
令和 4 年 4月	行政組織改正に伴い、文化交流課の所管となる



美術館外観

令和4年度 常設展（前期・後期）

前期のテーマ「素材との対話」では、美術作品の素材に注目し、油彩・カンヴァス、ブロンズ、石、木といった伝統的な素材による作品から、セメント、砂鉄といった実験的な素材によって作られた作品を展示した。小企画では、前期Ⅰ／Ⅱの2つの会期に分け「新収蔵作品を中心に Vol. 1／Vol. 2」と題して、令和2年度、3年度に新たに収蔵した作品をお披露目した。

後期のテーマは「光と影の現代美術」と題して、光や影を描いた作品、あるいはそれらを素材とした作品など、多種多様な表現を紹介した。小企画では、後期Ⅰでは企画展「生誕110年 傑作誕生・佐藤忠良」関連展示と

して「炭砒と作家たち」を開催。後期Ⅱでは「収蔵作家セレクション：加納光於」と題して、令和3年度に新収蔵した加納の代表的なカラーインタリオのシリーズ〈「波動説」——intaglioをめぐって〉と、既収蔵作品を一挙に展示した。本展示に際しては作家のご厚意により、新規収蔵作品と既収蔵作品をつなぐ存在として、油彩作品《親和力》(1984年)を出品いただいたのち、令和4年度の新収蔵作品として寄贈を賜った。モノクローム／カラー、版画／油彩を横断する作家の実験を振り返る内容になると同時に、当館にとっても非常に実りのある展示となった。

会期	前期Ⅰ	2022年 4月23日(土)~2022年 7月18日(月・祝)
	前期Ⅱ	2022年 7月20日(水)~2022年10月16日(日)
	後期Ⅰ	2022年10月18日(火)~2023年 1月22日(日)
	後期Ⅱ	2023年 1月28日(土)~2023年 4月16日(日)
会場	いわき市立美術館 常設展示室	
主催	いわき市立美術館	



前期 素材との対話



後期Ⅱ 収蔵作家セレクション：加納光於

令和4年度常設展 作品リスト

No.	作者名	作品名	制作年	技法	サイズ(cm)
令和4年度常設展前期 I (2022年4月23日～2022年7月18日)					
■素材との対話					
1	セザール	コンプレッション 2	1976	カードボード	100.2×90.2
2	ジュゼッペ・ペノーネ	川になる 3	1992	大理石	30.0×40.0×30.0
3	ジュゼッペ・ペノーネ	石を彫ることは川になることである	1981	油性インク、鉛筆・紙	34.3×50.0
4	李禹煥	刻みより	1973	木	137.3×188.0
5	白髪一雄	天殺星黒旋風李達	1962	油彩・カンヴァス	182.5×273.0
6	黒川弘毅	ゴーレム 21	1986	ブロンズ	59.0×47.5×50.5
7	黒川弘毅	ゴーレム 22	1986	ブロンズ	52.5×50.0×30.0
8	黒川弘毅	ゴーレム 23	1986	ブロンズ	40.0×41.0×18.0
9	黒川弘毅	ゴーレム 24	1987-1988	ブロンズ	36.0×84.0×51.0
10	建畠覚造	ORGAN NO. 8	1965	セメント、鉄	90.3×167.0×91.2
11	土谷武	向かい風 I—a	1980	軟鋼、コルテン鋼、木 (チャーク)	235.0×225.0×89.5
12	ヘレン・フランケンサラー	青い闘技場	1966	アクリル彩・カンヴァス	161.0×150.3
13	モーリス・ルイス	Gamma Beta	1960	アクリル彩・カンヴァス	260.4×551.2
14	フランク・ステラ	ウリッド・スケッチ	1967	アクリル彩・カンヴァス	160.2×160.5
15	韓基柱	作品 '82	1982	韓紙	51.5×163.7
16	中西夏之	韻 '60	1960	ペイント、エナメル、砂・合板	91.6×105.6
17	中西夏之	Magnetic Sleeping (鏡の兎と共に)	1967/1999	ウレタン塗装、ポスターカラー、砂鉄・紙	33.8×24.8
18	中西夏之	Magnetic Sleeping (鏡の兎と共に)	1967/1999	ウレタン塗装、ポスターカラー、砂鉄・紙	33.8×24.8
19	中西夏之	Magnetic Sleeping (鏡の兎と共に)	1967/1999	ウレタン塗装、ポスターカラー、砂鉄・紙	33.8×24.8
■新収蔵作品を中心に Vol. 1					
20	井出創太郎	紫陽花一系譜	2005	エッチング緑青刷り・五箇山雁皮紙、ペランアルシエ紙、パネル	155.5×55.0
21	小田襄	円と方形—8つの色 橙	1979	スクリーンプリント、手彩色 (3色)・紙	65.0×50.0
22	小田襄	円と方形—8つの色 赤	1980	スクリーンプリント、手彩色 (8色)・紙	65.0×50.0
23	森芳雄	坑内にて・切羽	1956	鉛筆・紙	20.3×27.8
24	森芳雄	坑内にて・弁当	1956	鉛筆・紙	20.3×27.8
25	森芳雄	坑内にて・坑道	1956	鉛筆・紙	20.3×27.8
26	森芳雄	スケッチブック	1956-57頃	鉛筆・紙	36.0×25.0
27	山野辺日出男	壁 (蝕)	1980	油彩・カンヴァス	90.9×116.7
28	松田松雄	風景 (堤)	1972	油彩・カンヴァス	33.4×55.5
29	松田松雄	風景 4 - 93	1993	墨・紙	72.0×93.0
30	松田松雄	風景 20 - 93	1993	墨・紙	70.0×51.5
31	宮島達男	Drawing for Region No. 8253-No. 8267	1991	インク・紙、コラージュ	31.2×45.1
32	宮島達男	Drawing for Counter Three Thousand	1991	インク、コラージュ・紙	87.2×348.0
33	詫摩昭人	逃走の線	2012	油彩・カンヴァス	100.0×72.2

No.	作者名	作品名	制作年	技法	サイズ(cm)
34	松井冬子	浄相の持続	2005	フォトグラヴェール、鉛筆・紙、ハトロン紙	48.9×94.5
35	松井冬子	ややかるい圧痕は交錯して網上に走る (アイデアスケッチ)	2008	カットアウトされたコピー、鉛筆・紙	29.7×21.0
36	新宅加奈子	I'm still alive	2018	インクジェットプリント、サテン紙・アルミ複合板	59.5×42.5
37	新宅加奈子	I'm still alive	2021	インクジェットプリント、サテン紙・アルミ複合板	42.5×59.5
38	新宅加奈子	I'm still alive	2021	インクジェットプリント、サテン紙・アルミ複合板	59.5×42.5
39	塩田千春	セル	2019	リトグラフ・紙	38.8×49.0
40	塩田千春	ストーム	2019	リトグラフ・紙	38.8×49.0
41	蔡國強	SMoCA のためのエディション No. 38	2013	瓦、火薬	22.5×22.5×10.8
42	蔡國強	混沌	1994	墨・竹紙	120.0×83.5

令和4年度常設展前期Ⅱ (2022年7月20日～2022年10月16日)

■素材との対話

1	セザール	コンプレッション 2	1976	カードボード	100.2×90.2
2	ジュゼッペ・ペノーネ	川になる 3	1992	大理石	30.0×40.0×30.0
3	ジュゼッペ・ペノーネ	海の石のように山の石を彫る	1981	鉛筆、コーヒー・紙	22.5×27.5
4	李禹煥	刻みより	1973	木	137.3×188.0
5	白髪一雄	天殺星黒旋風李逵	1962	油彩・カンヴァス	182.5×273.0
6	黒川弘毅	ゴーレム 21	1986	ブロンズ	59.0×47.5×50.5
7	黒川弘毅	ゴーレム 22	1986	ブロンズ	52.5×50.0×30.0
8	黒川弘毅	ゴーレム 23	1986	ブロンズ	40.0×41.0×18.0
9	黒川弘毅	ゴーレム 24	1987-1988	ブロンズ	36.0×84.0×51.0
10	建畠覚造	ORGAN NO. 8	1965	セメント、鉄	90.3×167.0×91.2
11	土谷武	向かい風 I—a	1980	軟鋼、コルテン鋼、木 (チーク)	235.0×225.0×89.5
12	ヘレン・フランケンサーラー	青い闘技場	1966	アクリル彩・カンヴァス	161.0×150.3
13	モーリス・ルイス	Gamma Beta	1960	アクリル彩・カンヴァス	260.4×551.2
14	フランク・ステラ	ウリッド・スケッチ	1967	アクリル彩・カンヴァス	160.2×160.5
15	岡崎乾二郎	あかさかみつけ #2	1987	ポリプロピレン、ポリエチレン、アクリル、顔料	27.5×25.0×17.5
16	岡崎乾二郎	あかさかみつけ #10	1987	ポリプロピレン、ポリエチレン、アクリル、顔料	27.5×25.0×17.5
17	岡崎乾二郎	あかさかみつけ #11	1987	ポリプロピレン、ポリエチレン、アクリル、顔料	27.5×25.0×17.5
18	岡崎乾二郎	あかさかみつけ #12	1987	ポリプロピレン、ポリエチレン、アクリル、顔料	27.5×25.0×17.5
19	岡崎乾二郎	あかさかみつけ #17	1987	ポリプロピレン、ポリエチレン、アクリル、顔料	27.5×25.0×17.5

■新収蔵作品を中心に Vol. 2

20	オノ・ヨーコ	オノ・ヨーコ 縦の記憶 (展覧会ポスター、GALLERY 360°、東京)	2001	オフセット・紙	51.5×36.5
21	クリスト	梱包されたボン・ヌフ	1985	オフセット・紙	64.4×97.5
22	クリスト	ナショナル・ギャラリー、ローマ	1967	フォトモンタージュ、ドローイング・紙	52.0×36.0

No.	作者名	作品名	制作年	技法	サイズ(cm)
23		展覧会ポスター「クリスト アンブレラ、日本とアメリカ西部のプロジェクト」(佐谷画廊、東京)	1988	オフセット・紙	63.0×93.0
24		展覧会ポスター「クリスト 梱包されたライヒスターク、ベルリンのプロジェクト」(佐谷画廊、東京)	1986	オフセット・紙	62.0×92.0
25	ゲルハルト・リヒター	カナリア諸島風景 II-a	1971	フォトグラヴィール・紙	54.5×63.6
26	ゲルハルト・リヒター	カナリア諸島風景 II-b	1971	フォトグラヴィール・紙	54.5×63.6
27	杉本博司	歴史の歴史ポートフォリオ 歴史の歴史 石炭紀の海底 反重力構造 金銅鍍金舎利容器 放電場 057	2008	オフセット・紙 (5点組)	各70.0×70.0
28	杉本博司	陰翳礼讃、In Praise of Shadows (5)	2000	リトグラフ (3版4色)・紙	58.0×45.8
29	杉本博司	Theater	2005	書籍	31.0×28.5
30	河原温	『On Kawara: Pure Consciousness 1998-2013』	2017	プロジェクト記録集 (復刻)	22.0×17.0
31		On Kawara: 1973—One Years Production (展覧会ポスター、ベルン美術館)	1974	シルクスクリーン・紙	127.0×90.0
32	河原温	MAY 10, 1990	1990	アクリル彩・カンヴァス、新聞紙・ボール紙ケース	66.0×91.4
33	河原温	JUNE 11, 1990	1990	アクリル彩・カンヴァス、新聞紙・ボール紙ケース	66.0×91.4
34	辰野登恵子	April-1-91	1991	リトグラフ・紙	102.0×76.0
35	辰野登恵子	Work K-24	1976	シルクスクリーン・紙	70.0×92.4
36	辰野登恵子	Work K-30	1976	シルクスクリーン・紙	76.4×87.0
37	ロジャー・アックリング	ハリス島ローデル (アウトター・ヘブリディーズ諸島) 1	1984	木片、太陽光線	10.5×2.5×1.2
38	ロジャー・アックリング	ハリス島ローデル (アウトター・ヘブリディーズ諸島) 2	1984	木片、太陽光線	14.0×2.0×1.0
39	ロジャー・アックリング	ハリス島ローデル (アウトター・ヘブリディーズ諸島) 4	1984	木片、太陽光線	9.5×1.4×2.4
40	宮永愛子	はるかの眠る舟	2011	ナフトリン、ミクスト・メディア	11.5×5.5×4.0

令和4年度常設展後期 I (2022年10月18日~2023年1月22日)

■光と影の現代美術

1	畦地拓治	CARVING - WAVE	1983	カーヴィング、シルクスクリーン・合板、アルミニウム、アクリル、銅	95.2×121.0
2	村上友晴	Untitled	1982	油彩・カンヴァス	162.0×130.5
3	高松次郎	影 (A)	1964	油彩・合板	170.0×137.0×12.0
4	高松次郎	赤ん坊の影	1980	アクリル彩・カンヴァス	250.0×310.0
5	上田薫	シャボン玉 A	1979	油彩、アクリル彩・カンヴァス	130.5×161.5
6	小林正人	画室 = キャンバス	1988	油彩・カンヴァス	195.0×165.0
7	東島毅	FMF-047	2000	ミクストメディア・カンヴァス	240.0×333.0
8	佐藤時啓	光 - 呼吸 波立 2	1996	リスフィルム	102.0×125.0
9	佐藤時啓	光 - 呼吸 波立 1	1996	リスフィルム	102.0×125.0

No.	作者名	作品名	制作年	技法	サイズ(cm)
10	佐藤時啓	光-呼吸 薄磯	1996	リスフィルム	102.0×125.0
11	佐藤時啓	光-呼吸 四倉 8	1996	リスフィルム	102.0×125.0
12	佐藤時啓	光-呼吸 四倉 7	1996	リスフィルム	102.0×125.0
13	河口龍夫	フロッタージュ・DARK BOX	1998	鉛筆・和紙	64.5×98.5
14	河口龍夫	フロッタージュ・DARK BOX 1998	1998	鉛筆・和紙	64.5×98.5
15	河口龍夫	DARK BOX	1975	鉄、闇	35.0×60.0×37.0
16	河口龍夫	DARK BOX 1998	1998	鉄、闇	35.0×60.0×37.0
17	河口龍夫	DARK BOX 2011	2011	鉄、闇、闇への鉛の封書	35.0×60.0×37.0
18	黒崎彰	闇のコンポジション	1970	木版・紙 (6点組)	各79.5×54.8
19	村上友晴	Book of Hours 1	1990	鉛筆、アクリル・紙	81.8×61.6
20	村上友晴	Book of Hours 2	1990	鉛筆、アクリル・紙	81.8×61.6
21	村上友晴	Book of Hours 3	1990	鉛筆、アクリル・紙	81.8×61.6
22	村上友晴	Book of Hours 4	1990	鉛筆、アクリル・紙	81.8×61.6
23	村上友晴	Book of Hours 5	1990	鉛筆、アクリル・紙	81.8×61.6
24	村上友晴	Book of Hours 6	1990	鉛筆、アクリル・紙	81.8×61.6
25	村上友晴	Book of Hours 7	1990	鉛筆、アクリル・紙	81.8×61.6
26	村上友晴	Book of Hours 8	1990	鉛筆、アクリル・紙	81.8×61.6

■炭坑と作家たち

1	鳥居敏文	入坑の前	1956	鉛筆・紙	35.7×24.5
2	鳥居敏文	切羽に向かう	1956	鉛筆、コンテ・紙	35.7×24.5
3	鳥居敏文	雪のズリ山	1956	鉛筆、コンテ、水彩・紙	24.5×35.7
4	鳥居敏文	炭坑の人	1956	鉛筆・紙	35.7×24.5
5	吉井忠	イワキ炭坑 (切羽)	1956	鉛筆・紙	30.0×25.0
6	吉井忠	イワキ炭坑 (昼)	1956	鉛筆・紙	25.0×30.0
7	吉井忠	イワキ炭坑 (坑内 2)	1956	鉛筆・紙	25.0×30.0
8	森芳雄	坑内にて・切羽	1956	鉛筆・紙	20.3×27.8
9	森芳雄	坑内にて・弁当	1956	鉛筆・紙	20.3×27.8
10	朝倉拱	古河好間	1956	鉛筆・紙	40.9×32.5
11	西常雄	坑夫	1956	サインペン・紙	40.8×31.7
12	西常雄	安全灯	1956	サインペン・紙	40.8×31.7
13	西常雄	ズリ山 1	1956	サインペン、水彩・紙	31.7×40.8
14	西常雄	大工	1956	サインペン、水彩・紙	40.8×31.7
15	竹谷富士雄	残雪・いわき	1956	木炭、コンテ、クレパス、 油彩・紙	38.0×53.0
16	竹谷富士雄	煤けた丘・いわき	1956	木炭、コンテ、クレパス、 油彩・紙	38.2×57.7
17	竹谷富士雄	路地・いわき	1956	木炭、コンテ、クレパス、 油彩・紙	52.8×38.5
18	中谷泰	炭坑町	1956	油彩・キャンヴァス	91.0×100.0
19	中谷泰	春雪	1956	油彩・キャンヴァス	65.2×100.0
20	中谷泰	炭坑にて 8	1956	鉛筆・紙	40.8×32.0
21	若松光一郎	ズリ山雪景	1956	油彩・キャンヴァス	64.0×145.5
22	若松光一郎	石炭をはこぶ女たち	1956	油彩・キャンヴァス	145.5×118.2
23	鈴木新夫	炭鉱長屋 1	1956	コンテ・紙	26.5×35.5
24	鈴木新夫	炭鉱長屋 2	1956	コンテ・紙	26.5×35.5
25	鈴木新夫	炭鉱長屋 3	1956	コンテ・紙	26.5×35.5
26	鈴木新夫	炭鉱長屋	1956	鉛筆、サインペン、水彩・ 紙	20.5×28.5

No.	作者名	作品名	制作年	技法	サイズ(cm)
27	鈴木新夫	選炭作業	1944	鉛筆、コンテ・紙	36.3×25.5
28	鈴木新夫	選炭する女	不詳	パステル、コンテ・紙	36.4×25.4
29	鈴木新夫	洗炭する女	不詳	鉛筆、水彩、コンテ・紙	35.2×25.1
30	鈴木新夫	炭碓・洗濯物のある風景	不詳	パステル、水彩、コンテ・紙	36.0×26.5
31	鈴木武	坑夫習作	不詳	コンテ、水彩・紙	35.6×25.6
32	熊坂太郎	自画像	不詳	インク・紙	38.7×29.8
33	熊坂太郎	保安係員	不詳	インク・紙	38.8×31.5
34	熊坂太郎	ズリ山	不詳	鉛筆・紙	26.7×37.3
35	熊坂太郎	坑口	不詳	鉛筆・紙	26.6×35.6
36	大宮昇	炭山図	1936頃	リトグラフ・紙	41.5×55.5
37	大宮昇	ドリルを持つ男	1942頃	リトグラフ・紙	11.0×15.5
38	大宮昇	小さき苗	不詳	リトグラフ・紙	39.0×52.9
39	大宮昇	スケッチブック「炭鉱」(1)	1935	リトグラフ・紙	28.6×22.3
40	大宮昇	スケッチブック「炭鉱」(2)	1935	リトグラフ・紙	28.7×22.0
41	大宮昇	スケッチブック「炭鉱」(3)	1935	リトグラフ・紙	28.7×22.3
42	大宮昇	スケッチブック「炭鉱」(4)	1935	リトグラフ・紙	28.6×22.3
43	大宮昇	『炭山画譜 大宮昇創作石版集』	1936	リトグラフ・紙 ed. 50	38.2×26.5
44	佐藤忠良	母子想	1952	鉛筆、水彩・紙	16.0×7.8
45	佐藤忠良	常磐の大工	1956	セメント	21.5×14.5×23.0
46	森芳雄	炭鉱スケッチブック	1956-57頃	鉛筆・紙	36.0×25.0
47	朝倉摂	スケッチブック	1956	鉛筆・紙	41.0×33.5
48	若松光一郎	スケッチブック	1956	鉛筆、ペン、水彩・紙	26.0×18.7
49	若松光一郎	スケッチブック 1956年1月	1956	鉛筆、水彩、コンテ・紙	42.2×32.6
50	若松光一郎	スケッチブック 1956年8月	1956	鉛筆、水彩、コンテ・紙	42.2×32.6
	資料展示				
1		絵葉書 (1) 平発電所 (2) 浅野翁徳 記念会館 (3) 採炭実況	不詳		

令和4年度常設展後期Ⅱ (2023年1月28日～2023年4月16日)

■光と影の現代美術

1	畦地拓治	CARVING - WAVE	1983	カーヴィング、シルクスク リーン・合板、アルミニウム、 アクリル、銅	95.2×121.0
2	村上友晴	Untitled	1982	油彩・カンヴァス	162.0×130.5
3	高松次郎	影 (A)	1964	油彩・合板	170.0×137.0×12.0
4	高松次郎	赤ん坊の影	1980	アクリル彩・カンヴァス	250.0×310.0
5	上田薫	シャボン玉 A	1979	油彩、アクリル彩・カンヴァ ス	130.5×161.5
6	小林正人	画室=キャンパス	1988	油彩・カンヴァス	195.0×165.0
7	東島毅	FMF-047	2000	ミクストメディア・カンヴァ ス	240.0×333.0
8	河口龍夫	DARK BOX	1975	鉄、闇	35.0×60.0×37.0
9	河口龍夫	DARK BOX 1998	1998	鉄、闇	35.0×60.0×37.0
10	河口龍夫	DARK BOX 2011	2011	鉄、闇、闇への鉛の封書	35.0×60.0×37.0
11	小山穂太郎	無題	1986	ゼラチンシルバープリント	110.0×170.0
12	小山穂太郎	無題	1986	ゼラチンシルバープリント、 漂白	110.0×170.0
13	小山穂太郎	無題	1986	ゼラチンシルバープリント、 漂白	110.0×170.0

No.	作者名	作品名	制作年	技法	サイズ(cm)
14	小山穂太郎	無題	1986	ゼラチンシルバープリント、 漂白	110.0×170.0
15	小山穂太郎	無題	1986	ゼラチンシルバープリント、 漂白	110.0×170.0
16	小山穂太郎	無題	1986	ゼラチンシルバープリント、 漂白	110.0×170.0
17	小山穂太郎	無題	1986	ゼラチンシルバープリント	110.0×170.0
18	池田良二	CROSSING BORDER	1991	銅版・紙	75.0×107.0
19	池田良二	AN INSIDE FRONTIER	1990	銅版・紙	114.0×180.0
20	東谷武美	NZ - No. 20	1983	リトグラフ・紙	56.5×76.0
21	東谷武美	日蝕 F	1981	リトグラフ・紙	57.0×76.0

■収蔵作家セレクション：加納光於

	加納光於	「波動説」——intaglioをめぐる			
1	No. 1	1984-85	カラーインタリオ (1版6色)・紙	63.3×44.5	
2	No. 2	1984-85	カラーインタリオ (1版6色)・紙	42.3×34.0	
3	No. 3	1984-85	カラーインタリオ (1版3色)・紙	45.5×42.5	
4	No. 4	1984-85	カラーインタリオ (1版5色)・紙	45.5×42.5	
5	No. 5	1984-85	カラーインタリオ (1版5色)・紙	44.0×36.6	
6	No. 6	1984-85	カラーインタリオ (1版5色)・紙	61.5×47.5	
7	No. 7	1984-85	カラーインタリオ (1版4色)・紙	61.5×44.0	
8	No. 8	1984-85	カラーインタリオ (1版4色)・紙	51.0×31.0	
9	No. 12	1984-85	カラーインタリオ (1版7色)・紙	42.4×57.0	
10	No. 13	1984-85	カラーインタリオ (1版3色)・紙	57.0×42.5	
11	No. 14	1984-85	カラーインタリオ (1版7色)・紙	44.9×62.0	
12	No. 16	1984-85	カラーインタリオ (1版4色)・紙	60.0×42.5	
13	No. 17	1984-85	カラーインタリオ (1版4色)・紙	60.0×42.5	
14	No. 19	1984-85	カラーインタリオ (2版6色)・紙	44.5×58.3	
15	No. 21	1984-85	カラーインタリオ (1版6色)・紙	60.0×42.5	
16	No. 22	1984-85	カラーインタリオ (2版6色)・紙	42.4×62.2	
17	No. 23	1984-85	カラーインタリオ (1版5色)・紙	44.9×62.0	
18	No. 24	1984-85	カラーインタリオ (1版5色)・紙	45.0×62.0	
19	No. 25	1984-85	カラーインタリオ (1版5色)・紙	29.9×50.0	
20	No. 27	1984-85	カラーインタリオ (1版5色)・紙	60.0×42.5	

No.	作者名	作品名	制作年	技法	サイズ(cm)
21		No. 29	1984-85	カラーインタリオ (1版7色)・紙	61.9×44.9
22		No. 30	1984-85	カラーインタリオ (1版3色)・紙	72.5×51.6
23		No. 31	1984-85	カラーインタリオ (1版8色)・紙	62.0×31.2
24	加納光於	親和力*	1984	油彩・カンヴァス	91.0×210.9
25	加納光於	待つことそれゆえに I	1983	油彩・カンヴァス	194.0×390.9
26	加納光於	燐と花と	1959	インタリオ・紙	41.2×27.1
27	加納光於	花・沈黙	1960	インタリオ・紙	36.2×42.4
28	加納光於	星・反芻学	1962	インタリオ・紙	67.4×33.0
29	加納光於 大岡信	アララットの船あるいは空の蜜 (No. 5)	1971-72	木、金属、ガラス、その他	68.0×44.2×22.8
30	青地社	アララットの船あるいは空の蜜 由来紀パンフレット	1972		

*作家蔵

●松本竣介《街》と昭和モダン 作品リスト

No.	作者	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(cm)	所蔵
第1章-1 自然をながめる—海と山						
1	松本竣介	青の風景	1940	油彩・カンヴァスボード	23.5×33.0	大川美術館
2	藤島武二	海	1932	油彩・カンヴァス	37.8×49.8	糖業協会
3	藤島武二	風景	制作年不詳	油彩・板	23.2×32.8	大川美術館
4	満谷国四郎	軺津風景	1925	油彩・カンヴァス	45.5×53.0	糖業協会
5	小林和作	海	1939	油彩・カンヴァス	33.5×61.0	糖業協会
6	高島達四郎	太海	1939	油彩・カンヴァス	27.0×34.8	糖業協会
7	青山義雄	港	1939	油彩・カンヴァス	41.0×53.2	糖業協会
8	松田文雄	海(波)	1959	油彩・カンヴァス	130.3×162.1	糖業協会
9	中川一政	風景(伊豆の漁港)	1956	油彩・カンヴァス	32.0×41.0	糖業協会
10	金山平三	雲の影(十和田湖)	1960	油彩・カンヴァス	45.5×65.2	糖業協会
11	中沢弘光	紀州潮岬	1940	油彩・カンヴァス	73.0×91.3	糖業協会
12	森芳雄	風景(犬吠埼より)	1957	油彩・カンヴァス	37.0×44.8	糖業協会
13	清水登之	廬山(一文字山)	1939	油彩・カンヴァス	45.3×53.2	糖業協会
14	有島生馬	春雪	1940	油彩・板	37.0×45.0	糖業協会
15	斎藤与里	阿蘇風景	1941	油彩・カンヴァス	38.0×45.5	糖業協会
16	石井柏亭	合流	1941	油彩・カンヴァス	45.9×53.2	糖業協会
17	曾宮一念	冬日	1939	油彩・カンヴァス	45.5×60.6	糖業協会
18	梅原龍三郎	紫禁城の黄昏	1939	油彩・カンヴァス	60.6×80.3	糖業協会
19	梅原龍三郎	桜島遠景	1956	水墨・紙	19.5×13.2	糖業協会
20	野口弥太郎	硫黄山	1939	油彩・カンヴァス	45.5×53.0	糖業協会
21	伊藤廉	妙義山	1939	油彩・カンヴァス	46.0×80.0	糖業協会
22	伊藤廉	志賀高原	1939	油彩・カンヴァス	53.0×45.5	糖業協会
23	児島善三郎	風景	1950	油彩・カンヴァス	31.0×40.0	糖業協会
24	高島達四郎	浅間高原	1963	油彩・カンヴァス	50.0×60.6	糖業協会
25	山口薫	榛名山	1945	油彩・カンヴァス	45.5×53.0	大川美術館
26	中川紀元	伊那谷味爽(仙丈ヶ岳)	1967	油彩・カンヴァス	50.0×60.6	糖業協会
27	南城一夫	赤城山	1985	油彩・カンヴァス	53.7×91.0	大川美術館
28	刑部人	溪流新緑(塩原)	1971	油彩・カンヴァス	45.4×53.0	糖業協会
第1章-2 自然をながめる—くつろぎの庭						
29	萬鐵五郎	風景	1926	油彩・カンヴァス	33.2×45.3	大川美術館
30	川口軌外	息子・京村のいる風景	1927頃	油彩・カンヴァス	60.6×72.7	大川美術館
31	横堀角次郎	風景	1926	油彩・カンヴァス	24.2×33.2	大川美術館
32	牧野虎雄	庭の柿	1939	油彩・カンヴァス	53.0×45.5	糖業協会
33	木村荘八	朝顔	1939	油彩・カンヴァス	60.7×80.8	大川美術館
34	川島理一郎	洋蘭	1941	油彩・カンヴァス	60.0×50.0	糖業協会
35	鈴木保徳	翼と花(夾竹桃)	1944	油彩・カンヴァス	50.0×72.8	糖業協会
36	牧野虎雄	梅雨入り(柿青葉)	1941	油彩・カンヴァス	46.0×53.0	糖業協会
37	須田国太郎	風景(樹間)	1947	油彩・カンヴァス	31.8×40.9	糖業協会
38	山口薫	万華蓮沼	1961	油彩・カンヴァス	52.5×45.5	糖業協会
第2章-1 テーブルの上の物語—花の彩り						
39	児島善三郎	虞美人草	1939	油彩・板	33.0×23.7	糖業協会

No.	作者	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(cm)	所蔵
40	里見勝蔵	椿	1935	油彩・カンヴァス	65.3×55.0	糖業協会
41	中山巍	花	1939	油彩・カンヴァス	53.5×41.1	糖業協会
42	林武	ダリア	1940	油彩・カンヴァス	65.4×53.5	糖業協会
43	高島達四郎	牡丹	1940	油彩・カンヴァス	61.0×55.0	糖業協会
44	南城一夫	花かご	1928	油彩・カンヴァス	72.0×90.5	大川美術館
45	小糸源太郎	花	1962	油彩・紙	24.3×33.4	糖業協会
46	鳥海青児	西洋菊	1963	油彩・カンヴァス	33.4×24.4	糖業協会
47	井上長三郎	紫陽花	1939	油彩・カンヴァス	45.7×45.7	糖業協会
48	福沢一郎	花とてんとう虫	1974	アクリル・カンヴァス	41.0×32.0	糖業協会
49	麻生三郎	花	1950	油彩・カンヴァス	45.2×38.0	糖業協会
50	三岸節子	花	1986	油彩・カンヴァス	41.3×31.8	大川美術館

第2章-2 テーブルの上の物語—静物のささやき

51	熊谷守一	玩具	1957	油彩・板	32.0×41.5	糖業協会
52	森芳雄	静物（果物と水差し）	1963	油彩・カンヴァス	53.0×65.0	糖業協会
53	笠井誠一	独楽と玩具	1977	油彩・カンヴァス	39.7×23.0	糖業協会
54	和田英作	静物（果物）	1920	油彩・カンヴァス	40.9×53.0	糖業協会
55	高島達四郎	秋果	1943	油彩・カンヴァス	50.0×60.5	糖業協会
56	川口軌外	静物	1920頃	油彩・カンヴァス	40.9×60.6	大川美術館
57	巖光	洋梨	1942	油彩・カンヴァス	12.9×20.5	大川美術館
58	曾宮一念	玉葱	1946	油彩・カンヴァス	27.3×40.9	大川美術館
59	古茂田守介	犬の骨と盆	1951	油彩・カンヴァス	37.9×45.5	大川美術館
60	野見山暁治	桌上的骸骨	1947	油彩・カンヴァス	53.0×45.5	大川美術館
61	山口薫	紙箱と真田紐	1960	油彩・カンヴァス	65.2×53.0	大川美術館

第3章-1 松本竣介—街

95	松本竣介	自画像	1943頃	油彩・板	27.3×22.2	大川美術館
62	松本竣介	都会	1939頃	コンテ、鉛筆・紙	24.0×31.5	大川美術館
63	松本竣介	運河風景 a	1941	コンテ、鉛筆・紙	38.0×45.7	大川美術館
64	松本竣介	市内風景	1941頃	鉛筆・ハトロン紙	30.0×44.0	個人蔵（大川美術館に寄託）
65	松本竣介	陸橋	1941頃	鉛筆・ハトロン紙	32.2×41.2	個人蔵（大川美術館に寄託）
66	清水登之	パリの床屋	1924	油彩・カンヴァス	72.7×60.6	大川美術館
67	野田英夫	ボキブシー	1937	油彩・カンヴァス	33.8×24.0	大川美術館
68	野口弥太郎	上海	1941	油彩・カンヴァス	80.3×65.0	糖業協会
69	野口弥太郎	風景（ロンドン）	1963	油彩・カンヴァス	33.3×41.3	糖業協会
70	井上長三郎	冬の宮殿（レーニングラード）	1956	油彩・カンヴァス	33.3×53.0	糖業協会
71	梅原龍三郎	ベニス風景	1952	水彩・紙	21.5×30.0	糖業協会
72	松本竣介	街	1938	油彩・合板	131.0×163.0	大川美術館
73	松本竣介	ニコライ堂の横の道	1941	油彩・板	38.0×45.5	大川美術館

第3章-2 松本竣介—モダンガール

74	安井曾太郎	女と犬	1940	油彩・カンヴァス	81.5×54.5	糖業協会
75	小磯良平	朝	1939	油彩・カンヴァス	72.7×50.0	糖業協会
76	東郷青児	羊飼	1935	油彩・カンヴァス	53.0×40.9	糖業協会
77	猪熊弦一郎	婦人の像	1941	油彩・カンヴァス	55.0×46.0	糖業協会
78	松本竣介	婦人像 A	1942	油彩・板	35.0×27.6	大川美術館

No.	作者	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(cm)	所蔵
79	藤田嗣治	うつ伏せの裸婦	1927	鉛筆、淡彩・紙	38.7×55.0	大川美術館
80	藤田嗣治	婦人	1945頃	鉛筆・紙	25.0×18.0	大川美術館
81	松本竣介	婦人像	1936頃	インク・紙	38.4×25.2	個人蔵(大川美術館に寄託)
82	松本竣介	婦人像	1937頃	墨・紙	25.8×38.6	大川美術館
83	松本竣介	ショールの女 b	1942頃	墨・紙	34.5×25.5	個人蔵(大川美術館に寄託)
84	松本竣介	婦人像 a	1942	インク・紙	21.0×18.0	大川美術館
85	松本竣介	婦人像 b	1943	鉛筆・紙	18.4×23.0	大川美術館
86	松本竣介	林芙美子・著『ヴィーナス牧歌』挿絵 2	1946	インク・紙	27.2×19.5	大川美術館
87	松本竣介	林芙美子・著『ヴィーナス牧歌』挿絵 1	1946	インク・紙	14.7×16.0	大川美術館
88	松本竣介	婦人像	1946頃	墨、インク・紙	31.8×23.8	大川美術館
89	松本竣介	街角	制作年不詳	インク・紙	26.0×17.0	大川美術館

松本竣介のスクラップブック

松本竣介	女優インゲボルグ・テークの首から下の上半身の切り抜きが貼り付けられた一冊	無線綴じ・カバー有 32 ページ	22.7×30.4	個人蔵
松本竣介	『風俗』	無固定・カバー有 32 ページ	22.7×30.4	個人蔵
松本竣介	『ヒトムレ 1』	平綴じホッチキス留め 42 ページ	22.7×30.4	個人蔵
松本竣介	『東京』	無線綴じ・カバー無 32 ページ	22.7×30.4	個人蔵
松本竣介	『フーケイ 1』	平綴じホッチキス留め 42 ページ	22.7×30.4	個人蔵
松本竣介	『フーケイ 2』	平綴じホッチキス留め 38 ページ	22.7×30.4	個人蔵

ヨーロッパ留学の画家たち

90	佐分真	婦人像	1930頃	油彩・カンヴァス	45.5×37.9	大川美術館
91	中川紀元	婦人像	1920頃	油彩・厚紙	65.0×50.8	大川美術館
92	前田寛治	婦人像	1925	油彩・カンヴァス	22.7×15.8	大川美術館
93	荻須高德	小さな運河・ヴェニス	1935	油彩・カンヴァス	72.7×53.0	大川美術館
94	津田正周	スモール風景	1939	油彩・カンヴァス	44.4×51.8	糖業協会

第4章 人の形—肖像画から人間像へ

96	松田文雄	小春日和	1946	油彩・カンヴァス	116.7×91.0	糖業協会
97	松田文雄	靴直しの男	1935頃	油彩・カンヴァス	91.0×72.7	糖業協会
98	中沢弘光	舞妓	1939	油彩・カンヴァス	53.6×45.5	糖業協会
99	清水登之	育夫像	1945	油彩・合板	60.0×45.5	大川美術館
100	森芳雄	春の窓	1955	油彩・カンヴァス	50.0×60.6	糖業協会
101	末松正樹	群像	1948-49頃	油彩・カンヴァス	60.0×52.0	大川美術館
102	鶴岡政男	二人で馬に	1962	パステル・紙	36.8×25.5	大川美術館
103	鶴岡政男	黒板から消えた顔、々々	1963	パステル・紙	36.0×51.3	大川美術館
104	鶴岡政男	夢魔	1964	油彩・カンヴァス	41.0×32.0	大川美術館
105	鶴岡政男	壁にある顔	1962	パステル・紙	36.8×25.3	大川美術館

No.	作者	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(cm)	所蔵
106	井上長三郎	馬 (ドンキホーテ)	1977	油彩・カンヴァス	45.5×33.5	糖業協会
107	井上長三郎	少女	1963	油彩・カンヴァス	65.0×53.0	糖業協会
108	井上長三郎	馬 (サーカス)	1967	油彩・カンヴァス	33.3×45.5	糖業協会
参考 出品	井上長三郎	葬送曲	1947	油彩・カンヴァス	97.4×130.4	いわき市立美術館
109	麻生三郎	おんな	1989	油彩・カンヴァス	22.7×15.8	大川美術館
110	麻生三郎	草と骨	1963	油彩・カンヴァス	52.5×45.5	大川美術館
111	秀島由己男	版画集『わらべ唄』四 かたつむりと花子	1972	メゾチント・紙、雁皮紙貼	35.9×34.0	大川美術館
112	秀島由己男	版画集『わらべ唄』三 コマと太郎	1978	メゾチント・紙	35.9×34.0	大川美術館
113	秀島由己男	コマと太郎	1978	油彩、テンペラ・カンヴァス	17.9×13.9	大川美術館
114	秀島由己男	霊歌「われは糧をくらうごとくに灰をくらい わが飲ものには涙をまじえたり」	1989	エッチング、アクアチント・紙、雁皮紙貼	18.6×6.6	大川美術館
115	秀島由己男	霊歌「われは彼等にそしらるゝ者となれり かれら我をみるときは首をふる」	1989	エッチング、アクアチント・紙	14.8×20.1	大川美術館
116	秀島由己男	版画集『舊約聖書「詩篇」』より 霊歌B 然どなんぢは 野犬のすみかにてわれらをきざづけ 死蔭をめてわれらをおほひ給へり	1989	エッチング、アクアチント・紙	20.0×18.3	大川美術館
117	浜田知明	初年兵哀歌 (銃架のかげ)	1951	エッチング・アルシュ紙	20.0×17.5	大川美術館
118	浜田知明	初年兵哀歌 (歩哨)	1952	エッチング、アクアチント・紙	30.4×21.5	大川美術館
119	浜田知明	初年兵哀歌 (ぐにゃぐにゃとした太陽がのぼる)	1952	エッチング、アクアチント・アルシュ紙	8.9×17.6	大川美術館
120	浜田知明	初年兵哀歌 (陣地)	1953	エッチング、アクアチント・アルシュ紙	20.0×15.5	大川美術館
121	浜田知明	初年兵哀歌 (歩哨)	1954	エッチング、アクアチント・アルシュ紙	23.8×16.2	大川美術館
122	浜田知明	風化する街 (A)	1977	エッチング、アクアチント・アルシュ紙	23.1×23.9	大川美術館
123	浜田知明	ある風景	1978	エッチング・アルシュ紙	23.1×29.9	大川美術館
124	浜田知明	行きどまり	1981	エッチング、アクアチント・アルシュ紙、雁皮紙貼	19.0×21.5	大川美術館
125	浜田知明	見られている…。	1982	エッチング、アクアチント・アルシュ紙、雁皮紙貼	20.0×23.0	大川美術館
126	浜田知明	階段を上がる人	1986	エッチング、アクアチント・アルシュ紙、雁皮紙貼	32.3×18.0	大川美術館

第5章 まだ見ていない「かたち」—幻想と抽象

127	斎藤義重	作品 (ブルー)	1999	ラッカー・合板	40.0×30.0×4.5	大川美術館
参考 出品	斎藤義重	絵画 7	1960	油彩・合板	174.0×122.0	いわき市立美術館
128	野見山暁治	人	1960	油彩・カンヴァス	90.9×72.7	大川美術館
129	瑛九	瑛九原作銅版画集Ⅲ『雲の花』より 2. 散歩 A	1952	エッチング・紙	18.0×13.4	大川美術館

No.	作者	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(cm)	所蔵
130	瑛九	瑛九原作銅版画集Ⅲ『雲の花』より 3. オペラグラス	1953	エッチング・紙	21.0×13.6	大川美術館
131	瑛九	瑛九原作銅版画集『サーカス』より 1. サーカス	1955	エッチング・紙	23.7×18.0	大川美術館
132	瑛九	瑛九原作銅版画集Ⅲ『雲の花』より 8. 白い角	1954	エッチング・紙	23.6×18.0	大川美術館
133	瑛九	瑛九原作銅版画集Ⅴ『風車』より 9. かべ	1958	エッチング・紙	18.0×12.0	大川美術館
134	瑛九	自転車	1955頃	油彩・カンヴァス	38.0×45.2	大川美術館
135	瑛九	作品	1959	油彩・合板	22.0×27.3	大川美術館
136	吉原治良	無題	1950-53	油彩・カンヴァス	45.5×53.0	大川美術館
137	山口長男	階	1972	油彩・合板	91.0×60.5	大川美術館
138	オノサト・トシノブ	作品（二ツ丸）	1958	油彩・カンヴァス	31.8×40.9	大川美術館
139	桂ゆき	作品	1965頃	油彩・板	42.0×53.0	大川美術館
参考 出品	桂ゆき	えい	1965頃	油彩、紙・合板	162.0×122.0	いわき市立美術館
140	難波田龍起	コバルトブルーの歌	1991	水彩・和紙	71.5×157.0	大川美術館
参考 出品	難波田龍起	狂詩曲	1962	油彩、エナメル・カン ヴァス	130.0×162.0	いわき市立美術館

水木しげる 魂の漫画展

『ゲゲゲの鬼太郎』などで知られる日本漫画界の鬼才水木しげる（本名 武良茂 1922-2015）。生涯にわたって不思議な世界を探求・表現し続けた水木は、太平洋戦争の激戦地ラバウルで生死の境をさまよひ片腕を失い、極貧時代を乗り越え、独自の漫画表現に到達した。その画業を、漫画原稿や原画、愛用の道具、多彩な映像資料、約300点で展示紹介。

水木しげるの画業を紹介する内容で全体的に大人を対象にしたものであったが、アニメ『ゲゲゲの鬼太郎』や「妖怪」の人気のためか、会場には子どもやその家族の来館も多く、結果的に、19,402人の来館者となった。また、

1階ロビーの特設グッズ販売コーナーも好評で、お気に入りのグッズを買い求める多くの人でにぎわっていた。

催し物としては、水木しげるの長女 原口尚子氏のギャラリートーク、パフォーマンス「のんきやあやや 紙芝居ライブ」、切り絵アーティスト田中良平氏による実技講座「切り絵でつくるオリジナル妖怪うちわ」を開催し、これらも好評を博した。

- 会 期 2022年6月25日(土)～8月21日(日)
会 場 いわき市立美術館 企画展示室1、2
主 催 いわき市立美術館、福島民報社、NHK福島放送局、NHKエンタープライズ東北
企画協力 水木プロダクション
制作協力 NHKプロモーション
図 録 『水木しげる 魂の漫画展』NHKプロモーション、2017年



●水木しげる 魂の漫画展 展示作品リスト

No.	タイトル	制作年	技法・形態	出版社	サイズ(cm)		
					W	D	H
第1章：武良茂アートギャラリー							
1	夜、はんごう	1950	板・油彩		21.0		27.0
2	部屋の窓からの風景（Ⅱ）	1954	板・油彩		21.0		27.0
3	戦後 静物	1950	板・油彩		21.0		27.0
4	ルムベルシュテイルッヘン	1938					
5	童話絵本	1940			25.0		27.0
6	一年のお話	1938			26.0		15.0
7	『童謡』	1938			26.0		15.0
8	『白雪姫』	1938			25.0		27.0
9	昆虫童画集	1938			17.0		18.0
10	『森の中のエホン』	1938	ペン・水彩		28.0		18.0
11	『美術解剖学』	1938			20.0		28.0
12	武蔵野美術学校時代のデッサン帳				27.0		38.0
13	自画像	1951	鉛筆		26.0		36.0
14	漫画六人集	1940			28.0		36.0
15	『電車の中で見たる女百態』	1948			18.0		25.0
16	『奇人メイメイ傳』	1948			37.0		26.0
17	戦後 近隣の風景	1953	鉛筆		36.0		26.0
18	『風水害とありごさん』	1938	水彩		30.0		19.0
19	スケッチ	1939	水彩		32.0		24.0
20	童画（Ⅳ）	1938	水彩		32.0		26.0
21	『雪の夜』	1938	水彩		36.0		24.0
22	『森』	1943	水彩		31.0		22.0
23	工場	1936頃	水彩		38.0		27.0
24	『庭』（Ⅰ）	1936頃	水彩		29.0		25.0
25	自宅前（Ⅰ）	1936頃	水彩		38.0		29.0
26	『信ちんの肖像』	1935頃	水彩		30.0		35.0
27	港	1936頃	水彩		36.0		28.0
28	田辺	1938	水彩		38.0		29.0
29	篠山（Ⅰ）	1938	水彩		28.0		37.0
30	習作	1938	水彩		19.0		29.0
31	甲子園（Ⅰ）	1939	水彩		39.0		29.0
32	篠山（Ⅴ）	1939頃	水彩		28.0		24.0
33	『アラジン』	1940～43？	水彩		25.0		29.0
34	無題				31.0		24.0
35	篠山（ⅩⅢ）	1940頃	水彩		31.0		24.0
36	風景 ＊作品集では甲子園（Ⅲ）	1940～43？	水彩		31.0		27.0
37	武庫川	1941頃	水彩		38.0		29.0
38	戦後（境の自宅の2階からの風景）	1953頃	水彩		28.0		22.0
39	戦後（境の自宅の庭）	1952頃	鉛筆		36.0		26.0
40	戦後 庭（Ⅲ）	1953頃	水彩		42.0		30.0
41	習作 とんぼ	1938	水彩		29.0		38.0
42	『絶望の町』	1948			23.0		30.0
43	『昆虫界繪巻物 地上の巻』	1938					

No.	タイトル	制作年	技法・形態	出版社	サイズ(cm)		
					W	D	H
第2章：水木しげるの仕事場							
44	『おばけのムーラちゃん』* 未完成スケッチ ①				26.0		36.0
45	『おばけのムーラちゃん』* 未完成スケッチ ②				26.0		36.0
46	『鬼太郎』				26.0		36.0
47	『鬼太郎』サンデー版 ポツ原稿				25.0		35.0
48	背景画 (59 枚)						
49	予定帳 (S48)	1973					
50	スケッチブック						
51	予定帳 (S42)	1967					
52	予定帳 (S45)	1970					
53	『鬼太郎対悪魔くん (復活! 悪魔くん)』未使用原稿 (左)	初出「月刊少年ジャンプ」1976年7月号		集英社	26.0		36.5
54	『鬼太郎夜話 NO 5』隣の椅子						
55	「おかしな奴」予告下描き (この時点でのタイトル: 怪奇大学ボクは一年生)	1964		佐藤プロ			
56	『ゲゲゲの鬼太郎』「土ころび」下描き原稿 (右)	初出「別冊少年マガジン」1969年7月1日号		講談社			
57	『サラリーマン死神』未使用原稿	※「ビッグコミック」1969年1月1日号掲載のものと思われる		小学館			
58	『鬼太郎は手をあげて近づくと・・・』						
59	『墓場 (ゲゲゲ) の鬼太郎』「大怪獣」ストーリー・プロット	1966					
60	『モテモテ神』未使用原稿	初出「別冊小説新潮 冬季号」1978年1月15日号		新潮社			
61	『たいへんだー』						
62	「ミラレバ」人物 下絵						
63	『モテモテ神』ストーリー・プロット						
64	『ゴロゴロゴロ・・・』						
65	『世界怪奇シリーズ 妖花アラウネ』手書きプロット	初出「ビッグコミック」1968年4月1日号		小学館			
66	小人横綱 49				35.0		26.0
67	紙芝居『小人横綱』未使用原稿	初出「小人横綱」シリーズ 1955～57		阪神画劇社	35.0		26.0
68	『ママと呼ばなかったけれど』未発表作品	1960頃					
69	『ママと呼ばなかったけれど』未発表作品	1961頃					
70	『霧の中のジョニー』描き下ろし	初出 貸本劇画「墓場鬼太郎シリーズ・2 霧の中のジョニー」1962年刊行		兎月書房	17.5		25.5
71	原画 ジャングルに行く日本兵		ペン画・彩色		39.0		27.0
72	『ゲゲゲの鬼太郎』カラー原稿 (鬼太郎のツリーハウス)	1990年代			37.5		28.0
73	『硫黄島の白い旗』	初出「戦記日本(2)」1962		兎月書房			
74	『人魂』				51.0		36.0

No.	タイトル	制作年	技法・形態	出版社	サイズ(cm)		
					W	D	H
第3章：ゲゲゲの鬼太郎／悪魔くん／河童の三平							
○ゲゲゲの鬼太郎							
75	鬼太郎・悪魔くん・河原三平	初出「水木しげる米寿記念描き下ろし 書画カレンダー」(2009年3月発売)		徳間書店	58.0		77.0
76	「月刊テレビマガジン」1986年10月号原稿	初出「月刊テレビマガジン」1986年10月号		講談社	55.0		39.5
77	「別冊少年マガジン」1968年11月10日号「完全カラー版 怪奇大企画 ゲゲゲの鬼太郎 大魔界」イラスト	初出「別冊少年マガジン」1968年11月10日号		講談社	27.0		36.5
78	「別冊少年マガジン」1968年11月10日号 表紙	初出「別冊少年マガジン」1968年11月10日号		講談社	27.0		36.5
79	「ゲゲゲの愛蔵盤 水木しげるの映像世界 TV 主題歌ベスト-ゲゲゲの鬼太郎・悪魔くん・河童の三平」ジャケット元絵	2010年12月22日発売		キングレコード	26.5		39.5
80	「新編ゲゲゲの鬼太郎」カバーイラスト	初出「週刊少年マガジン」1986年12月発行		講談社	28.0		39.5
81	「ゲゲゲの鬼太郎」 「ゲゲゲの鬼太郎 音楽編 VOL 1 (音楽:川崎真弘)」ジャケット用描き下ろしカラーイラスト	初出「ゲゲゲの鬼太郎 音楽編 VOL 1(音楽:川崎真弘)」1985年発売		徳間ジャパンコミュニケーションズ	53.0		39.5
82	講談社コミックス『墓場の鬼太郎』第1巻カバーイラスト	初出 講談社コミックス『墓場の鬼太郎』第1巻 1967年5月刊行		講談社	24.5		27.0
83	「ゲゲゲの鬼太郎」カラーグラビア描き下ろしイラスト				51.0		36.5
84	「朝日ソノラマソノシート ゲゲゲの鬼太郎 迫力ドラマ [電気妖怪]」ジャケット	1968年発売		朝日ソノラマ [現・朝日新聞出版]	27.5		39.0
85	「ゲゲゲの鬼太郎」カラー原稿	1986年5月号			55.0		49.5
86	「手」	初出「週刊少年マガジン」1965年8月1日号		講談社			
87	「吸血木」	初出「週刊少年マガジン」1966年4月3日号		講談社			
88	「妖怪城」	初出「週刊少年マガジン」1966年10月9日号～10月16日号		講談社			
89	「妖怪城」	初出「週刊少年マガジン」1966年10月9日号～10月16日号		講談社			
90	「峠の妖怪」	初出「週刊少年マガジン」1967年11月19日号		講談社			
91	ぬっぺらぼう						
92	「霧の中のジョニー」	初出 貸本劇画「墓場鬼太郎シリーズ・2 霧の中のジョニー」1962年刊行		兎月書房			
93	墓場鬼太郎			角川書店			
94	「大怪獣」	初出「週刊少年マガジン」1966年5月15日号～7月3日号		講談社			
○悪魔くん							
95	「講談社コミックス 悪魔くん」第2巻カバー用描き下ろしカラーイラスト	初出「講談社コミックス 悪魔くん」第2巻 1985年12月刊行		講談社	39.5		27.0
96	「講談社コミックス 悪魔くん」第1巻カバー用描き下ろしカラーイラスト	1968年6月刊行			22.5		26.5
97	『悪魔くん 妖怪大襲来』綴じ込みスペシャルポスター	初出「隔月刊 宇宙船」1986年2月号		朝日ソノラマ [現・朝日新聞出版]	54.5		39.0
98	(未題)				53.0		39.5

No. タイトル	制作年	技法・形態	出版社	サイズ(cm)		
				W	D	H
99 『悪魔くん復活 千年王国』 カバー用原稿	初出「KCスペシャル 悪魔くん」第1巻 1985年6月刊行		講談社	25.5		36.0
100 「講談社コミック 悪魔くん」第1巻 カバー用描き下ろしカラーイラスト	初出「講談社コミックス 悪魔くん」第1巻 1985年12月刊行		講談社	39.5		27.5
101 『悪魔くん復活 千年王国』	初出「週刊少年ジャンプ」1970～71		集英社			
102 悪魔くん						
103 悪魔くん						
104 『悪魔くん』 「悪魔くん登場」	初出「週刊少年マガジン」1966年1月1日号～2月4日号		講談社			
105 悪魔くん (貸本版)						
106 『悪魔くん』 「なんじゃもんじゃ」	初出「週刊少年マガジン」1966年12月25日号～1967年2月26日号		講談社			
○河童の三平						
107 サンコミックス「河童の三平」第1巻 カバーカラー原画	1970年1月刊行		朝日ソノラマ [現・朝日新聞出版]	27.0		39.5
108 (未題)				18.0		26.8
109 「河童の三平」 「中公愛蔵版 河童の三平」 カバーイラスト	初出「中公愛蔵版 河童の三平」 1992年2月発行		中央公論社	26.0		37.0
110 「死神」	初出「週刊少年サンデー」1968年7月7日号～12月15日号		小学館			
111 「死神」	初出「週刊少年サンデー」1968年7月7日号～12月15日号		小学館			
112 河童の三平						
113 「ストントノス七つの秘宝」	初出「週刊少年サンデー」1969年3月2日号～7月13日号		小学館			
114 河童の三平						
115 「猫の町」	初出「週刊少年サンデー」1969年9月7日号～11月9日号		小学館			
第4章：総員玉碎せよ！						
116 「少年戦記 (4) 戦艦・大和」 カバー用カラーイラストの下絵スケッチ	1959年刊行		兎月書房	31.0		27.0
117 「少年戦記」 旧日本海軍と米国艦隊	1959～1960		兎月書房	39.0		25.0
118 少年戦記				37.0		24.0
119 「少年戦記」 零戦	1959～1960		兎月書房	27.0		19.0
120 「少年戦記」 桜と軍艦旗	1959～1960		兎月書房	18.0		23.0
121 『総員玉碎せよ！ - 聖 (セント) ・ジョージ岬・哀歌 -』 カバーイラスト	初出 講談社コミックス『コミック昭和史』第5巻 1989年6月刊行		講談社	50.0		35.0
122 『総員玉碎せよ！ - 聖 (セント) ・ジョージ岬・哀歌 -』	初出 講談社コミックス「聖 (セント) ジョージ岬・哀歌 総員玉碎せよ！」1973年8月刊行		講談社			
123 総員玉碎せよ！	〃		〃			
124 総員玉碎せよ！	〃		〃			
125 総員玉碎せよ！	〃		〃			
126 総員玉碎せよ！	〃		〃			
127 総員玉碎せよ！	〃		〃			
128 総員玉碎せよ！	〃		〃			
129 総員玉碎せよ！	〃		〃			
130 総員玉碎せよ！	〃		〃			

No. タイトル	制作年	技法・形態	出版社	サイズ(cm)		
				W	D	H
131 総員玉砕せよ!	〃		〃			
132 総員玉砕せよ!	〃		〃			
133 総員玉砕せよ!	〃		〃			
134 総員玉砕せよ!	〃		〃			
135 総員玉砕せよ!	〃		〃			
136 総員玉砕せよ!	〃		〃			
137 総員玉砕せよ!	〃		〃			
138 総員玉砕せよ!	〃		〃			
139 総員玉砕せよ!	〃		〃			
140 総員玉砕せよ!	〃		〃			
141 総員玉砕せよ!	〃		〃			
142 総員玉砕せよ!	〃		〃			
143 総員玉砕せよ!	〃		〃			
144 総員玉砕せよ!	〃		〃			
145 奇人変人伝	1977			29.0		25.0
146 椰子を削る老兵						
147 最年少の兵隊	1945	鉛筆				
148 足の弱い老人	1945	鉛筆				
149 教会跡	1945	クレヨン				
150 ジングルから望む山	1945	鉛筆				
151 椰子の実に腰かける子供	1945	鉛筆				
152 『娘に語るお父さんの戦記』挿絵	初出『娘に語るお父さんの戦記』 1985年7月30日刊行		河出書房新社			
153 『水木しげるのラバウル戦記』挿絵	1994年7月21日刊行		筑摩書房			
154 『コミック昭和史』口絵（前線での生活）	初出 講談社コミックス『コミック昭和史』第4巻 1989年4月刊行		講談社			
155 トーマの日々	1949～1951					
156 トーマの日々	〃					
157 トーマの日々	〃					
158 トーマの日々	〃					

第5章：あふれる好奇心・人物伝

159 『劇画ヒットラー』	初出『週刊漫画サンデー』1971年 5月8日号～8月28日号		実業之日本社			
160 『劇画ヒットラー』	〃		〃			
161 『劇画ヒットラー』	〃		〃			
162 『神秘家列伝 スウェーデンボルグ』	初出『季刊 怪』1997年第零号		角川書店 [現・ KADOKAWA]			
163 『神秘家列伝 スウェーデンボルグ』	〃		〃			
164 『神秘家列伝 スウェーデンボルグ』	〃		〃			
165 『神秘家列伝 安倍晴明』	初出『季刊 怪』1999年第四号		角川書店 [現・ KADOKAWA]			
166 『神秘家列伝 安倍晴明』	〃		〃			
167 『神秘家列伝 安倍晴明』	〃		〃			
168 『神秘家列伝 不思議庵主 井上円了』	初出『季刊 怪』2000年第拾号		角川書店 [現・ KADOKAWA]			
169 『神秘家列伝 不思議庵主 井上円了』	〃		〃			
170 『神秘家列伝 不思議庵主 井上円了』	〃		〃			

No. タイトル	制作年	技法・形態	出版社	サイズ(cm)		
				W	D	H
171 『星をつかみそこねる男』	初出「月刊漫画ガロ」1970年10月 ～1972年10月号		青林堂			
172 『星をつかみそこねる男』	〃		〃			
173 『星をつかみそこねる男』	〃		〃			
174 『猫楠』	初出「ミスターマガジン」1991年 5月8日号～1992年1月8日号		講談社			
175 『猫楠』	〃		〃			
176 『猫楠』	〃		〃			
177 『東西奇ッ怪紳士録 平賀源内』	初出「ビッグゴールド」1996年6 月号～10月号		小学館			
178 『東西奇ッ怪紳士録 平賀源内』	〃		〃			
179 『東西奇ッ怪紳士録 平賀源内』	〃		〃			
180 『マンガ古典文学 方丈記』カバー	初出 マンガ古典文学シリーズ 『マンガ古典文学 方丈記』2013 年4月		小学館			
181 『マンガ古典文学 方丈記』挿し絵	〃		〃			
182 『マンガ古典文学 方丈記』	〃		〃			

第6章：短編に宿る時代へのまなざし

183 『シリーズ日本の民話 ボヤ鬼』	初出「週刊漫画アクション」1969 年1月16日号		双葉社			
184 『はかない夢』カバー用イラスト						
185 『テレビくん』	初出「別冊少年マガジン」1965年 8月15日号		講談社			
186 『テレビくん』	〃		〃			
187 『テレビくん』	〃		〃			
188 『どうなってんの』	初出「月刊漫画ガロ」1965年4月1 日号		青林堂			
189 『どうなってんの』	〃		〃			
190 『どうなってんの』	〃		〃			
191 『丸い輪の世界』	初出「月刊漫画ガロ」1966年9月1 日号		青林堂			
192 『丸い輪の世界』	〃		〃			
193 『丸い輪の世界』	〃		〃			
194 『幸福の甘き香り』	初出「月刊漫画ガロ」1965年5月1 日号		青林堂			
195 『幸福の甘き香り』	〃		〃			
196 『幸福の甘き香り』	〃		〃			
197 『神変方丈記』	初出「月刊漫画ガロ」1965年1月1 日号		青林堂			
198 『神変方丈記』	〃		〃			
199 『神変方丈記』	〃		〃			
200 『錬金術』	初出「月刊漫画ガロ」1967年4月1 日号		青林堂			
201 『錬金術』	〃		〃			
202 『錬金術』	〃		〃			
203 『原始さん』	初出「漫画読本」1969年10月1日 号		文藝春秋新社			
204 『原始さん』	〃		〃			
205 『原始さん』	〃		〃			

No. タイトル	制作年	技法・形態	出版社	サイズ(cm)		
				W	D	H
206 『コケカキイキイ』	初出「週刊漫画サンデー」1970年 8月1日号、8月22日号、9月5日号		実業之日本社			
207 『コケカキイキイ』	〃		〃			
208 『コケカキイキイ』	〃		〃			
209 『サラリーマン死神』	初出「ビッグコミック」1968年12 月1日号～1969年4月1日号		小学館			
210 『サラリーマン死神』	〃		〃			
211 『サラリーマン死神』	〃		〃			
212 『シリーズ日本の民話 ボヤ鬼』	初出「週刊漫画アクション」1969 年1月16日号		双葉社			
213 『シリーズ日本の民話 ボヤ鬼』	〃		〃			
214 『ばく』	初出「月刊てづか マガジンれ お」1971年10月1日号		虫プロ商事			
215 『ばく』	〃		〃			
216 『ばく』	〃		〃			
217 『おばけのムーラちゃん』	初出「月刊テレビマガジン」1979 年2月号～12月号		講談社			
218 『おばけのムーラちゃん』	〃		〃			
219 『おばけのムーラちゃん』	〃		〃			
220 『縄文少年ヨギ』	初出「週刊パワァコミック」1976 年1月9日号～8月12日号		双葉社			
221 『縄文少年ヨギ』	〃		〃			
222 『縄文少年ヨギ』	〃		〃			
223 『ねこ忍』	初出「月刊漫画ガロ」1964年12月 1日号		青林堂			
224 『ねこ忍』	〃		〃			
225 『ねこ忍』	〃		〃			

第7章：妖怪世界

226 LP レコード「妖怪幻想」販促ポスター「妖 怪たちの棲む森」	初出「妖怪幻想 水木しげる(作・ 編曲：森下登喜彦)」1979年発売		ビクターレコード [現・ビクターエン タテインメント]			
227 LP レコード「妖怪幻想」ジャケット用 描き下ろしイラスト	1979年発売		ビクターレコード [現・ビクターエン タテインメント]			
228 LP レコード「妖怪幻想」ジャケット用 描き下ろしイラスト	1979年発売		ビクターレコード [現・ビクターエン タテインメント]			
229 「All Aboard!」用イラスト	初出 高等学校外国語用教科書 「All Aboard! English II」2007 年3月検定済					
230 「あやかし」						
231 「石見の牛鬼」						
232 「海坊主」						
233 「かわうそ」						
234 「倉ぼっこ」						
235 「兎啼爺(子泣きじじい)」						
236 「さがり」						
237 「シバテン」						
238 「樹木子(じゅぼっこ)」						

No. タイトル	制作年	技法・形態	出版社	サイズ(cm)		
				W	D	H
239 「水虎」						
240 「タンコロリン」						
241 「つらら女」						
242 「てっち」						
243 「塗壁 (ぬりかべ)」						
244 「古椿」						
245 「弁慶堀の河太郎」						
246 「山鬼」						
247 「朱の盃」						
248 「雪女」						
249 ばく				23.0	18.0	15.0
250 小豆洗い				23.0	18.0	19.0
251 児泣爺				23.0	18.0	14.0
252 かみきり				23.0	18.0	20.0
253 鬼				23.0	18.0	22.0
254 悪魔 ベルゼブブ				21.0	16.0	35.0
255 おとろし				34.0	43.0	15.0
256 ぬっぺふほふ				23.0	18.0	24.0
257 死神 106				23.0	18.0	20.0
258 鬼太郎				23.0	18.0	31.0
259 一本ダタラ				27.0	15.0	24.0
260 土ぐも				35.0	26.0	15.0
261 あかなめ				21.0	16.0	25.0
262 わいら				27.0	21.0	16.0
263 目玉おやじ		ブロンズ		30.0	22.0	29.0
264 一反木綿		〃		38.0	32.0	33.0
265 猫娘		〃		30.0	28.0	29.0
266 ぬりかべ		〃		31.0	26.0	26.0
267 青女房		〃		30.0	34.0	28.0
268 小豆はかり		〃		38.0	24.0	22.0
269 網切		〃		36.0	24.0	21.0
270 油すまし		〃		22.0	30.0	29.0
271 異獣		〃		31.0	38.0	40.0
272 いそがし		〃		40.0	27.0	37.0
273 小豆洗い		〃		53.0	28.0	27.0
274 海坊主		〃		48.0	47.0	24.0
275 石見の牛鬼		〃		50.0	45.0	20.0
276 大元神		〃		64.0	40.0	44.0
277 海女房		〃		25.0	44.0	24.0
278 算盤小僧		〃		24.0	20.0	36.0
279 うわん		〃		32.0	30.0	37.0
280 ぬっぺふほふ		〃		34.0	23.0	31.0
281 だるま		〃		73.0	32.0	36.0
282 あかなめ		〃		36.0	32.0	30.0
283 がしゃどくろ		〃		38.0	28.0	28.0
284 蟹坊主		〃		39.0	42.0	26.0
285 輪入道		〃		43.0	20.0	33.0

No. タイトル	制作年	技法・形態	出版社	サイズ(cm)		
				W	D	H
286 竹切狸		〃		37.0	26.0	35.0
287 河童		〃		30.0	33.0	22.0
288 たんころりん		〃		40.0	28.0	40.0
289 金霊		〃		32.0	40.0	36.0
290 コケカキイキイ		〃		42.0	30.0	33.0

第8章：人生の達人・水木しげる

291 神社		水彩画		29.0		23.0
292 金はほしがると逃げる				58.0		77.0
293 足のむくままゆこうじゃないか				58.0		77.0
294 『なまけ者になりなさい』	初出「水木しげる米寿記念描き下ろし 書画カレンダー」(2009年3月発売)		徳間書店	58.0		77.0
295 『好きなことをやりなさい』	初出「水木しげる米寿記念描き下ろし 書画カレンダー」(2009年3月発売)		徳間書店	58.0		77.0
296 人のうしろをあるきなさい				58.0		77.0
297 『あわてずにゆっくりやれ』	初出「水木しげる米寿記念描き下ろし 書画カレンダー」(2009年3月発売)		徳間書店	58.0		77.0
298 『幽霊画談』表紙	1994年6月刊行	水彩画	岩波書店	25.0		35.0
299 未完 虫の絵本				25.0		35.0
300 未完 虫の絵本				25.0		35.0

展覧会事業
企画展

『がまくんとかえるくん』誕生50周年記念
アーノルド・ローベル展

アメリカの絵本作家アーノルド・ローベル（1933-1987）を本格的に紹介する日本初の展覧会。ローベルは、54年の生涯で100冊もの絵本を発行、中でも代表作「がまくんとかえるくん」シリーズは、日本で長く小学校の教科書に採用され、幅広い世代に愛されている。本展は「がまくんとかえるくん」誕生50周年を記念して開催されたもので、アメリカのエリック・カール絵本美術館との共同企画により、約30冊の絵本の世界を原画やスケッチ約200点とともに展示。初期から晩年までの作品を辿りながら、物語の構想、構成、編集者との協議、修整、原画制作、版作成など絵本作りの工程を、メモやスケッチで知ることができる貴重な機会となった。段ボールの展示台や緑色の紗のパナー、紙のキャプションやパネルによる会場構成

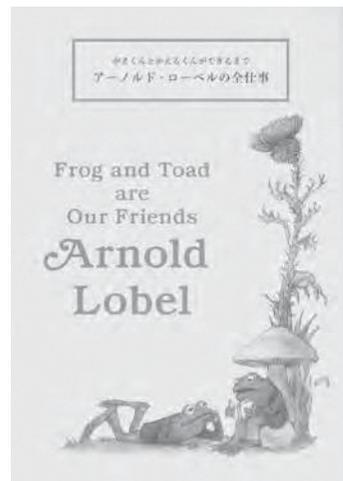
は、ローベルの素朴な作品世界とマッチして多くの来場者から好評を得た。さらに、アニメーション作家の加藤久仁生が制作した、がまくんとかえるくんの日常を描くオリジナルショートムービー「一日一年」を、会場内で常時上映。オリジナルの絵本の世界を加藤らしいタッチで描いた優しくユーモラスな映像は子どもから大人まで人気を集めた。

平日は市内の小学校の団体が20校近く訪れたほか、高校生の姿も普段より多く見受けられ、週末は50代以下の世代が家族で来場するなど、若い世代の入場者が目立った。また、ローベルの絵本の翻訳者による講演会、アリオスとの連携によるコンサート、英語絵本の読み聞かせ、ミニトートバッグ作りなどの関連催しも多くの参加者で賑わった。

会 期 2022年9月3日(土)～10月23日(日)
会 場 いわき市立美術館 企画展示室1、2
主 催 いわき市立美術館、福島民友新聞社、福島中央テレビ
協 力 文化出版局
企画協力 ブルーシープ、エリック・カール絵本美術館

図録情報

書 名 『がまくんとかえるくんができるまで
アーノルド・ローベルの全仕事』
発行年 2021年1月8日 初版第1刷発行
編 集 永岡綾、大久保美夏(ブルーシープ)
協 力 学校法人文化学園 文化出版局、エリック・カール絵本美術館、HarperCollins
発行人 草刈大介
発 行 ブルーシープ株式会社
ISBN 978-4-908356-20-9 C0072



● 「がまくんとかえるくん」誕生 50 周年記念 アーノルド・ローベル展 出品リスト

No.	絵本タイトル(原題)	日本語版絵本タイトル(または日本語訳) 出版社・出版年	作品の種別	制作年/ 出版年	技法・素材
1	Petrouchka	ベトルーシュカ (未出版)	試作本	1955頃	ガッシュ / 紙
2	Giant John	ジャイアント・ジョン (文化出版局 2004 年)	試作本	1964	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 厚紙
3	A Holiday for Mister Muster	どうぶつえんのピクニック (岩波書店 1978 年)	原画 (墨版)	1963	ペン、インク / 厚 紙
4	Prince Bertram the Bad	いたずら王子パートラム (偕成社 2003 年)	原画 (墨版)	1963	ペン、インク、鉛 筆 / 厚紙
5	The Man Who Took the Indoors Out	いえのなかを外へつれだしたおじいさん (アリス館牧新社 1976 年) *絶版	原画 (墨版)	1974	ペン、インク / 紙
6	The Man Who Took the Indoors Out	いえのなかを外へつれだしたおじいさん (アリス館牧新社 1976 年) *絶版	原画 (着彩テスト)	1974	ペン、インク / ア セテートフィルム + 水彩 / 紙
7	The Man Who Took the Indoors Out	いえのなかを外へつれだしたおじいさん (アリス館牧新社 1976 年) *絶版	原画 (墨版)	1974	ペン、インク、鉛 筆 / 紙
8	The Man Who Took the Indoors Out	いえのなかを外へつれだしたおじいさん (アリス館牧新社 1976 年) *絶版	原画 (墨版)	1974	ペン、インク、鉛 筆 / 紙
9	Uncle Elephant	ぼくのおじさん (文化出版局 1982 年)	スケッチ	1981	鉛筆 / トレーシン グペーパー
10	Uncle Elephant	ぼくのおじさん (文化出版局 1982 年)	表紙下絵	1981	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
11	Uncle Elephant	ぼくのおじさん (文化出版局 1982 年)	スケッチ	1981	鉛筆 / トレーシン グペーパー
12	Uncle Elephant	ぼくのおじさん (文化出版局 1982 年)	スケッチ	1981	鉛筆 / トレーシン グペーパー
13	Uncle Elephant	ぼくのおじさん (文化出版局 1982 年)	スケッチ	1981	鉛筆 / トレーシン グペーパー
14	Uncle Elephant	ぼくのおじさん (文化出版局 1982 年)	スケッチ	1981	鉛筆 / トレーシン グペーパー
15	The Great Blueness and Other Predicaments	いろいろへんないろのはじまり (富山房 1975 年)	表紙原画	1968	墨版を印刷したも のに着色 (水彩) / 紙
16	The Great Blueness and Other Predicaments	いろいろへんないろのはじまり (富山房 1975 年)	表紙下絵	1968	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
17	The Great Blueness and Other Predicaments	いろいろへんないろのはじまり (富山房 1975 年)	原画 (墨版)	1968	鉛筆 / 紙
18	The Great Blueness and Other Predicaments	いろいろへんないろのはじまり (富山房 1975 年)	原画 (色版)	1968	水彩 / 紙
19	The Great Blueness and Other Predicaments	いろいろへんないろのはじまり (富山房 1975 年)	原画 (着彩テスト)	1968	鉛筆、水彩 / 紙
20	The Great Blueness and Other Predicaments	いろいろへんないろのはじまり (富山房 1975 年)	原画 (墨版)	1968	鉛筆 / 紙
21	The Great Blueness and Other Predicaments	いろいろへんないろのはじまり (富山房 1975 年)	原画 (色版)	1968	水彩 / 紙
22	The Great Blueness and Other Predicaments	いろいろへんないろのはじまり (富山房 1975 年)	原画 (墨版)	1968	鉛筆 / 紙
23	The Great Blueness and Other Predicaments	いろいろへんないろのはじまり (富山房 1975 年)	原画 (色版)	1968	水彩 / 紙
24	The Great Blueness and Other Predicaments	いろいろへんないろのはじまり (富山房 1975 年)	原画 (墨版)	1968	鉛筆 / 紙
25	The Great Blueness and Other Predicaments	いろいろへんないろのはじまり (富山房 1975 年)	原画 (着彩テスト)	1968	ペン、インク / ア セテートフィルム + 水彩 / 紙

No.	絵本タイトル(原題)	日本語版絵本タイトル(または日本語訳) 出版社・出版年	作品の種別	制作年/ 出版年	技法・素材
26	Owl at Home	ふくろうくん (文化出版局 1976 年)	表紙下絵	1975	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
27	Owl at Home	ふくろうくん (文化出版局 1976 年)	左：原画 (墨版) 右：原画 (黄版)	1975	ペン、インク、鉛 筆 / 紙
28	Owl at Home	ふくろうくん (文化出版局 1976 年)	原画 (茶版)	1975	鉛筆、インク / 紙
29	Owl at Home	ふくろうくん (文化出版局 1976 年)	原画 (墨版)	1975	ペン、インク、鉛 筆 / 紙
30 /31	Owl at Home	ふくろうくん (文化出版局 1976 年)	左：原画 (黄版) 右：原画 (茶版)	1975	鉛筆、インク / 紙
32	A Three Hat Day/by Laura Geringer	ぼうしの上にまたぼうし (文化出版局 2003 年) *絶版	扉絵原画	1985	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
33	A Three Hat Day/by Laura Geringer	ぼうしの上にまたぼうし (文化出版局 2003 年) *絶版	原画	1985	鉛筆、インク、水 彩
34	A Three Hat Day/by Laura Geringer	ぼうしの上にまたぼうし (文化出版局 2003 年) *絶版	原画	1985	鉛筆、インク、水 彩
35	Hildilid's Night /by Cheli D. Ryan	よるのきれいなヒルディリド (富山房 1975 年) *絶版	扉絵原画	1971	ペン、インク、鉛 筆 / 紙
36	Hildilid's Night /by Cheli D. Ryan	よるのきれいなヒルディリド (富山房 1975 年) *絶版	原画	1971	ペン、インク / 紙
37	Nightmares: Poems to Trouble Your Sleep/by Jack Prelutsky	悪夢 眠れなくなる詩 (未訳)	表紙下絵	1976	鉛筆、水彩 / 紙 & インク、ホワイト / フィルム
38	Nightmares: Poems to Trouble Your Sleep/by Jack Prelutsky	悪夢 眠れなくなる詩 (未訳)	原画 魔女	1976	鉛筆、インク / 紙
39	The Headless Horseman Rides Tonight: More Poems to Trouble Your Sleep/by Jack Prelutsky	首なし騎士 もっと眠れなくなる詩 (未訳)	表紙原画 (墨版)	1980	ペン、インク / 紙
40	The Headless Horseman Rides Tonight: More Poems to Trouble Your Sleep/by Jack Prelutsky	首なし騎士 もっと眠れなくなる詩 (未訳)	原画 首なし騎士	1980	ペン、インク、鉛 筆 / 紙
41	Tyrannosaurus Was a Beast/by Jack Prelutsky	怪獣のティラノサウルス (未訳)	表紙原画	1988	マーカーペン、鉛 筆、ペン、インク、 水彩 / 紙
42	Tyrannosaurus Was a Beast/by Jack Prelutsky	怪獣のティラノサウルス (未訳)	見返し原画	1988	マーカーペン、鉛 筆、ペン、インク、 水彩 / 紙
43	Tyrannosaurus Was a Beast/by Jack Prelutsky	怪獣のティラノサウルス (未訳)	原画 ティラノサウルス	1988	マーカーペン、鉛 筆、ペン、インク、 水彩 / 紙
44	Tyrannosaurus Was a Beast/by Jack Prelutsky	怪獣のティラノサウルス (未訳)	原画 レプトネクテス	1988	マーカーペン、鉛 筆、ペン、インク、 水彩 / 紙
45	Tyrannosaurus Was a Beast/by Jack Prelutsky	怪獣のティラノサウルス (未訳)	原画 アンキロサウルス	1988	マーカーペン、鉛 筆、ペン、インク、 水彩 / 紙
46	Tyrannosaurus Was a Beast/by Jack Prelutsky	怪獣のティラノサウルス (未訳)	原画 コエロフィシス	1988	マーカーペン、鉛 筆、ペン、インク、 水彩 / 紙
47	Tyrannosaurus Was a Beast/by Jack Prelutsky	怪獣のティラノサウルス (未訳)	原画 トリケラトプス	1988	マーカーペン、鉛 筆、ペン、インク、 水彩 / 紙

No.	絵本タイトル(原題)	日本語版絵本タイトル(または日本語訳) 出版社・出版年	作品の種別	制作年/ 出版年	技法・素材
48	Tyrannosaurus Was a Beast/by Jack Prelutsky	怪獣のティラノサウルス (未訳)	原画 コリトサウルス	1988	マーカーペン、鉛筆、ペン、インク、水彩/紙
49	Tyrannosaurus Was a Beast/by Jack Prelutsky	怪獣のティラノサウルス (未訳)	原画 ケツアルコアトルス	1988	マーカーペン、鉛筆、ペン、インク、水彩/紙
50	Tyrannosaurus Was a Beast/by Jack Prelutsky	怪獣のティラノサウルス (未訳)	原画 セイスモサウルス	1988	マーカーペン、鉛筆、ペン、インク、水彩/紙
51	On the Day Peter Stuyvesant Sailed into Town	ピーター・ストイフェサントがやってきた日 (未訳)	原画 (墨版)	1971	ペン、インク、鉛筆/紙
52	On the Day Peter Stuyvesant Sailed into Town	ピーター・ストイフェサントがやってきた日 (未訳)	原画 (墨版)	1971	ペン、インク、鉛筆/紙
53	Mouse Tales	とうさんおはなしして (文化出版局 1973 年)	レイアウト	1972	鉛筆/紙
54	Mouse Tales	とうさんおはなしして (文化出版局 1973 年)	レイアウト	1972	鉛筆/紙
55	Mouse Soup	おはなしばんざい (文化出版局 1977 年)	表紙下絵	1977	インク、水彩、鉛筆/紙
56	Ming Lo Moves the Mountain	山を動かしたミン・ロー (未訳)	原画	1982	ペン、インク、水彩、鉛筆/紙
57	Fables	ローベルおじさんのどうぶつものがたり (文化出版局 1981 年)	扉絵下絵	1980	ペン、インク、水彩、鉛筆/紙
58	Fables	ローベルおじさんのどうぶつものがたり (文化出版局 1981 年)	目次絵原画	1980	ペン、インク、水彩、鉛筆/紙
59	Fables	ローベルおじさんのどうぶつものがたり (文化出版局 1981 年)	原画 ベッドをはなれられなくなったワニ	1980	ペン、インク、水彩、鉛筆/紙
60	Fables	ローベルおじさんのどうぶつものがたり (文化出版局 1981 年)	原画 ライオンの王さまとテントウムシ	1980	ペン、インク、水彩、鉛筆/紙
61	Fables	ローベルおじさんのどうぶつものがたり (文化出版局 1981 年)	原画 エビとカニ	1980	ペン、インク、水彩、鉛筆/紙
62	Fables	ローベルおじさんのどうぶつものがたり (文化出版局 1981 年)	原画 にじのねもとをおっかけたカエルたち	1980	ペン、インク、水彩、鉛筆/紙
63	Fables	ローベルおじさんのどうぶつものがたり (文化出版局 1981 年)	原画 ラクダのバレリーナ	1980	ペン、インク、水彩、鉛筆/紙
64	Fables	ローベルおじさんのどうぶつものがたり (文化出版局 1981 年)	原画 年よりのかわいそうな犬	1980	ペン、インク、水彩、鉛筆/紙
65	Fables	ローベルおじさんのどうぶつものがたり (文化出版局 1981 年)	原画 わんぱくカンガルー	1980	ペン、インク、水彩、鉛筆/紙
66	Fables	ローベルおじさんのどうぶつものがたり (文化出版局 1981 年)	原画 わかいオンドリ	1980	ペン、インク、水彩、鉛筆/紙
67	The Book of Pigericks	ピゲリックス (未訳)	表紙原画	1983	ペン、インク、水彩、鉛筆/紙
68	The Book of Pigericks	ピゲリックス (未訳)	原画 絵描きのぶたおじさん There was an old pig with a pen	1983	ペン、インク、水彩、鉛筆/紙
69	The Book of Pigericks	ピゲリックス (未訳)	原画 サウス・ゴーシェンのぶたおじさん There was an old pig from South Goshen	1983	ペン、インク、水彩、鉛筆/紙
70	The Book of Pigericks	ピゲリックス (未訳)	原画 ニューヨークのぶたおじさん There was an old pig from New York	1983	ペン、インク、水彩、鉛筆/紙

No.	絵本タイトル(原題)	日本語版絵本タイトル(または日本語訳) 出版社・出版年	作品の種別	制作年/ 出版年	技法・素材
71	The Book of Pigericks	ピゲリックス (未訳)	原画 コホーズのふた婦人 There was a fair pig from Cohoes	1983	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
72	The Book of Pigericks	ピゲリックス (未訳)	原画 ベッドで朝ごはんを食 べるふたくん There was a young pig	1983	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
73	Gregory Griggs and Other Nursery Rhyme People	グレゴリー・グリッグスほか、 紳士と婦人の童謡 (未訳)	原画	1978	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
74	Gregory Griggs and Other Nursery Rhyme People	グレゴリー・グリッグスほか、 紳士と婦人の童謡 (未訳)	原画	1978	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
75	Whiskers & Rhymes	ローベルおじさんのねこのマザーグース (文化出版局 1993 年) *絶版	原画 みうちものしゃしん	1985	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
76	Whiskers & Rhymes	ローベルおじさんのねこのマザーグース (文化出版局 1993 年) *絶版	原画 あのこ	1985	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
77	Whiskers & Rhymes	ローベルおじさんのねこのマザーグース (文化出版局 1993 年) *絶版	原画 ばっちい おとこ	1985	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
78	Whiskers & Rhymes	ローベルおじさんのねこのマザーグース (文化出版局 1993 年) *絶版	原画 ロンドンブリッジ	1985	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
79	Whiskers & Rhymes	ローベルおじさんのねこのマザーグース (文化出版局 1993 年) *絶版	原画 りんごどろぼうのアン ドリュウ	1985	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
80	Whiskers & Rhymes	ローベルおじさんのねこのマザーグース (文化出版局 1993 年) *絶版	原画 おにわにはいれるかぎ	1985	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
81	Whiskers & Rhymes	ローベルおじさんのねこのマザーグース (文化出版局 1993 年) *絶版	原画 つくろいをするおばあ さん	1985	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
82	The Random House Book of Poetry for Children/ Edit by Jack Prelutsky	ランダム・ハウスの子供のための詩選集 (未訳)	見返し原画	1983	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
83	The Random House Book of Poetry for Children/ Edit by Jack Prelutsky	ランダム・ハウスの子供のための詩選集 (未訳)	原画 The Four Seasons (四 季)	1983	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
84	The Random House Book of Poetry for Children/ Edit by Jack Prelutsky	ランダム・ハウスの子供のための詩選集 (未訳)	原画 Nonsense! (ナンセン ス!)	1983	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
85	The Random House Book of Mother Goose	ランダム・ハウスのマザー・グース (未訳)	原画 マザーグースおばさん	1986	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
86	The Random House Book of Mother Goose	ランダム・ハウスのマザー・グース (未訳)	原画 かごにのったおばあさ ん空を飛ぶ	1986	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
87	The Random House Book of Mother Goose	ランダム・ハウスのマザー・グース (未訳)	原画 ウィー・ウィリー・ウィ ンキー	1986	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
88	The Random House Book of Mother Goose	ランダム・ハウスのマザー・グース (未訳)	原画 3 匹の目が見えないね ずみ	1986	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
89	The Random House Book of Mother Goose	ランダム・ハウスのマザー・グース (未訳)	原画 ロンドン橋が落っこち る	1986	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
90	The Random House Book of Mother Goose	ランダム・ハウスのマザー・グース (未訳)	原画 こもりうた	1986	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
91	The Random House Book of Mother Goose	ランダム・ハウスのマザー・グース (未訳)	原画 みみをすませ みみを すませ	1986	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
92	The Random House Book of Mother Goose	ランダム・ハウスのマザー・グース (未訳)	原画 船が帆をあげる	1986	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
93	The Random House Book of Mother Goose	ランダム・ハウスのマザー・グース (未訳)	原画 ガアガア ガチョウク ん	1986	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙
94	The Random House Book of Mother Goose	ランダム・ハウスのマザー・グース (未訳)	原画 荒れ野で 男がたずね た	1986	ペン、インク、水彩、 鉛筆 / 紙

No.	絵本タイトル(原題)	日本語版絵本タイトル(または日本語訳) 出版社・出版年	作品の種別	制作年/ 出版年	技法・素材
95	The Random House Book of Mother Goose	ランダム・ハウスのマザー・グース (未訳)	原画 すべての鳥のなかで	1986	ペン、インク、水彩、鉛筆 / 紙
96	The Random House Book of Mother Goose	ランダム・ハウスのマザー・グース (未訳)	原画 鑄かけや、仕立てや、兵隊、水兵…	1986	ペン、インク、水彩、鉛筆 / 紙
97	The Random House Book of Mother Goose	ランダム・ハウスのマザー・グース (未訳)	原画 なんにもないという名のおばあさん	1986	ペン、インク、水彩、鉛筆 / 紙
98	The Random House Book of Mother Goose	ランダム・ハウスのマザー・グース (未訳)	原画 6 ペンスの唄	1986	ペン、インク、水彩、鉛筆 / 紙
99	The Random House Book of Mother Goose	ランダム・ハウスのマザー・グース (未訳)	原画 アルファベット唄 (A はアップルパイだった)	1986	ペン、インク、水彩、鉛筆 / 紙
100	The Random House Book of Mother Goose	ランダム・ハウスのマザー・グース (未訳)	原画 アルファベット唄 (M は惜しんで、N はうなずき…)	1986	ペン、インク、水彩、鉛筆 / 紙
101	The Random House Book of Mother Goose	ランダム・ハウスのマザー・グース (未訳)	原画 6 匹のハツカネズミ	1986	ペン、インク、水彩、鉛筆 / 紙
102	The Random House Book of Mother Goose	ランダム・ハウスのマザー・グース (未訳)	原画 花は華やかに、夏は着込んで、冬は裸に、これなあに？	1986	ペン、インク、水彩、鉛筆 / 紙
103	The Ice-Cream Cone Coot and Other Rare Birds	アイスクリーム鳥といろいろへんな鳥 (未訳)	原画	1971	ペン、インク、水彩、鉛筆 / 紙
104	The Ice-Cream Cone Coot and Other Rare Birds	アイスクリーム鳥といろいろへんな鳥 (未訳)	原画	1971	ペン、インク、水彩、鉛筆 / 紙
105	The New Vestments/by Edward Lear	あたらしい服 (未訳)	扉絵下絵	1970	ペン、インク、水彩 / 紙
106	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	構想ノート	1970	ペン、インク、鉛筆 / 紙
107	Frog and Toad Together	ふたりはいっしょ (文化出版局 1972 年)	表紙下絵	1971	ペン、インク、水彩、鉛筆 / 紙
108-110	Frog and Toad Together	ふたりはいっしょ (文化出版局 1972 年)	原画 (左から墨版・茶版・緑版) はやくめをだせ The Garden	1971	ペン、インク / 紙
111	Frog and Toad Together	ふたりはいっしょ (文化出版局 1972 年)	スケッチ クッキー Cookies	1971	鉛筆 / トレーシングペーパー
112	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト	1976	鉛筆 / 紙 (コピー)
113	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980 年)	構想ノート	1979	ペン、インク / 紙
114	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980 年)	ページ割り (全 5 話) 6 ページ	1979	鉛筆 / 紙
115			がまくんのスケッチ	制作年不詳(1976 年以降か)	ペン、インク / トレーシングペーパー
116	Arnold Lobel's Four Frog and Toad Books	ふたりはしんゆう がまくんとかえるくん ぜんぶのおはなし (文化出版局 2022 年)	表紙原画 (墨版) 「がまくんとかえるくん」全 4 冊の合本	1979	ペン、インク、鉛筆 / 紙
117	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	スケッチ おてがみ The Letter	1970	鉛筆 / 紙
118	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	スケッチ おてがみ The Letter	1970	鉛筆 / 紙
119	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	スケッチ はるがきた Spring	1970	鉛筆 / 紙
120	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	原画 (墨版) はるがきた Spring	1970	ペン、インク、鉛筆 / 紙

No.	絵本タイトル(原題)	日本語絵本タイトル(または日本語訳) 出版社・出版年	作品の種別	制作年/ 出版年	技法・素材
121	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	スケッチ はるがきた Spring	1970	鉛筆 / 紙
122	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	スケッチ はるがきた Spring	1970	鉛筆 / 紙
123	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	原画 (墨版) はるがきた Spring	1970	ペン、インク、鉛筆 / 紙
124	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	スケッチ はるがきた Spring	1970	鉛筆 / 紙
125	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	原画 (墨版) はるがきた Spring	1970	ペン、インク、鉛筆 / 紙
126	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	原画 (墨版) はるがきた Spring	1970	ペン、インク、鉛筆 / 紙
127	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	スケッチ はるがきた Spring	1970	鉛筆 / 紙
128	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	スケッチ はるがきた Spring	1970	鉛筆 / 紙
129	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	原画 (墨版) はるがきた Spring	1970	ペン、インク、鉛筆 / 紙
130	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	スケッチ はるがきた Spring	1970	鉛筆 / 紙
131	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	スケッチ はるがきた Spring	1970	鉛筆 / 紙
132	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	原画 (墨版) はるがきた Spring	1970	ペン、インク、鉛筆 / 紙
133	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	原画 (墨版) おはなし The Story	1970	ペン、インク、鉛筆 / 紙
134	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	スケッチ すいえい A Swim	1970	鉛筆 / 紙
135	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	原画 (墨版) すいえい A Swim	1970	ペン、インク、鉛筆 / 紙
136	Frog and Toad Are Friends	ふたりはともだち (文化出版局 1972 年)	スケッチ すいえい A Swim	1970	鉛筆 / 紙
137	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	表紙原画 (墨版)	1976	ペン、インク、鉛筆 / 紙
138	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト そこのかどまで The Corner	1976	鉛筆、ペン、インク / 紙
139	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	原画 (墨版) そこのかどまで The Corner	1976	鉛筆、ペン、インク / 紙
140	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト そこのかどまで The Corner	1976	鉛筆 / 紙
141	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト そこのかどまで The Corner	1976	鉛筆 / 紙
142	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト そこのかどまで The Corner	1976	鉛筆 / 紙
143	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト そこのかどまで The Corner	1976	鉛筆 / 紙
144	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト そこのかどまで The Corner	1976	鉛筆 / 紙

No.	絵本タイトル(原題)	日本語版絵本タイトル(または日本語訳) 出版社・出版年	作品の種別	制作年/ 出版年	技法・素材
145	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト そりすべり Down the Hill	1976	鉛筆 / 紙
146	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	スケッチ そりすべり Down the Hill	1976	鉛筆 / トレーシ ングペーパー
147	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	スケッチ そりすべり Down the Hill	1976	鉛筆 / 紙
148	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト そりすべり Down the Hill	1976	鉛筆、ペン / 紙
149	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト そりすべり Down the Hill	1976	鉛筆、ペン / 紙
150	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト そりすべり Down the Hill	1976	鉛筆、ペン / 紙
151	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト そりすべり Down the Hill	1976	鉛筆 / 紙
152	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト そりすべり Down the Hill	1976	鉛筆 / 紙
153	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト そりすべり Down the Hill	1976	鉛筆 / 紙
154	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト (修正後) アイスクリーム Ice Cream	1976	鉛筆 / トレーシ ングペーパー
155	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト (修正前) アイスクリーム Ice Cream	1976	鉛筆 / 紙
156	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト (修正後) アイスクリーム Ice Cream	1976	鉛筆 / トレーシ ングペーパー
157	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト (修正前) アイスクリーム Ice Cream	1976	鉛筆 / 紙
158	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	スケッチ アイスクリーム Ice Cream	1976	鉛筆 / 紙
159	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト (修正後) アイスクリーム Ice Cream	1976	鉛筆 / トレーシ ングペーパー
160	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト (修正前) アイスクリーム Ice Cream	1976	鉛筆 / 紙
161	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト (修正後) アイスクリーム Ice Cream	1976	鉛筆 / トレーシ ングペーパー
162	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト (修正前) アイスクリーム Ice Cream	1976	鉛筆 / 紙
163	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト (修正前) アイスクリーム Ice Cream	1976	鉛筆 / 紙
164	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト アイスクリーム Ice Cream	1976	鉛筆 / 紙
165	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト (修正後) アイスクリーム Ice Cream	1976	鉛筆 / トレーシ ングペーパー
166	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト おちば The Surprise	1976	鉛筆 / 紙
167	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト おちば The Surprise	1976	鉛筆 / 紙
168	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト おちば The Surprise	1976	鉛筆 / 紙
169	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト おちば The Surprise	1976	鉛筆 / 紙
170	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト おちば The Surprise	1976	鉛筆 / 紙
171	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト おちば The Surprise	1976	鉛筆 / 紙

No.	絵本タイトル(原題)	日本語版絵本タイトル(または日本語訳) 出版社・出版年	作品の種別	制作年/ 出版年	技法・素材
172	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト クリスマス・イブ Christmas Eve	1976	鉛筆 / 紙
173	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	原画 (墨版) クリスマス・イブ Christmas Eve	1976	ペン、インク、鉛筆 / 紙
174	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト クリスマス・イブ Christmas Eve	1976	鉛筆 / 紙
175	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	スケッチ クリスマス・イブ Christmas Eve	1976	鉛筆 / 紙
176	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト クリスマス・イブ Christmas Eve	1976	鉛筆 / 紙
177	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト クリスマス・イブ Christmas Eve	1976	鉛筆 / 紙
178	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	レイアウト クリスマス・イブ Christmas Eve	1976	鉛筆 / 紙
179	Frog and Toad All Year	ふたりはいつも (文化出版局 1977 年)	スケッチ クリスマス・イブ Christmas Eve	1976	鉛筆 / 紙
180	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980 年)	表紙下絵 *未採用の題名	1979	ペン、インク、水彩、鉛筆 / 紙
181	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980 年)	扉絵原画 (墨版)	1979	ペン、インク、鉛筆 / 紙
182	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980 年)	目次レイアウト	1979	鉛筆 / 紙
183	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980 年)	レイアウト あしたするよ Tomorrow	1979	鉛筆、ペン / 紙
184	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980 年)	レイアウト あしたするよ Tomorrow	1979	鉛筆、ペン / 紙
185	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980 年)	レイアウト あしたするよ Tomorrow	1979	鉛筆、ペン / 紙
186	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980 年)	レイアウト あしたするよ Tomorrow	1979	鉛筆、ペン / 紙
187	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980 年)	レイアウト あしたするよ Tomorrow	1979	鉛筆 / 紙
188	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980 年)	レイアウト あしたするよ Tomorrow	1979	鉛筆 / 紙
189	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980 年)	レイアウト たこ The Kite	1979	鉛筆 / 紙
190	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980 年)	レイアウト たこ The Kite	1979	鉛筆、ペン / 紙
191	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980 年)	レイアウト たこ The Kite	1979	鉛筆 / 紙
192	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980 年)	レイアウト たこ The Kite	1979	鉛筆 / 紙
193	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980 年)	レイアウト たこ The Kite	1979	鉛筆 / 紙
194	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980 年)	レイアウト たこ The Kite	1979	鉛筆、ペン / 紙

No.	絵本タイトル(原題)	日本語版絵本タイトル(または日本語訳) 出版社・出版年	作品の種別	制作年/ 出版年	技法・素材
195	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト がたがた Shivers	1979	鉛筆、ペン / 紙
196	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト がたがた Shivers	1979	鉛筆 / 紙
197	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト がたがた Shivers	1979	鉛筆、ペン / 紙
198	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト がたがた Shivers	1979	鉛筆、ペン / 紙
199	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト がたがた Shivers	1979	鉛筆、ペン / 紙
200	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト がたがた Shivers	1979	鉛筆、ペン / 紙
201	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト がたがた Shivers	1979	鉛筆、ペン / 紙
202	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト ぼうし The Hat	1979	鉛筆、ペン / 紙
203	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト ぼうし The Hat	1979	鉛筆、ペン / 紙
204	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト ぼうし The Hat	1979	鉛筆、ペン / 紙
205	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト ぼうし The Hat	1979	鉛筆、ペン / 紙
206	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト ぼうし The Hat	1979	鉛筆 / 紙
207	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト ひとりきり Alone	1979	鉛筆、ペン / 紙
208	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト ひとりきり Alone	1979	鉛筆 / 紙
209	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト ひとりきり Alone	1979	鉛筆 / 紙
210	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト ひとりきり Alone	1979	鉛筆、ペン / 紙
211	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト ひとりきり Alone	1979	鉛筆 / 紙
212	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト ひとりきり Alone	1979	鉛筆、ペン / 紙
213	Days with Frog and Toad	ふたりはきょうも (文化出版局 1980年)	レイアウト ひとりきり Alone	1979	鉛筆 / 紙

生誕110年 傑作誕生・佐藤忠良

戦後日本を代表する具象彫刻家・佐藤忠良（1912-2011）の生誕110年を記念して開催された展覧会。佐藤は日本人の普遍的な姿を表した具象彫刻で国内外から評価されるほか、多くの国語の教科書にも掲載されている『おおきなかぶ』をはじめとした絵本挿絵の仕事でも広く知られている。また、いわき市内の炭鉱に屋外彫刻を設置したり、炭鉱労働者の日常をスケッチに残したりと当市との関りも深い。本展では彫刻や絵本原画、佐藤自身が収集し制作の参考とした海外作家の作品のコレクションを約250点展示し、作家の仕事を総括的に振り返る機会とした。

当市と関係の深い作家であることから、佐

藤自身のファンや作品所蔵者、既知の間柄の人たちなど作家とゆかりのある人が多く訪れたほか、『おおきなかぶ』など絵本のファンの来館も多かった。関連事業として本展監修者の三上満良氏（元宮城県美術館副館長）の講演会、視覚障害者を対象とした「手で触れる鑑賞会」、彫刻家であり武蔵野美術大学彫刻学科教授（当時）の黒川弘毅氏による実技講座・公開制作「屋外彫刻のメンテナンス」、担当学芸員によるスライドトークを実施し、地元の人たちを中心に積極的な参加が見られた。

会 期 2022年11月5日(土)～12月18日(日)
会 場 いわき市立美術館 企画展示室1、2
主 催 いわき市立美術館
企画協力 株式会社SDアート

図 録 『生誕110年 傑作誕生・佐藤忠良』SDアート、2022年



●生誕110年 傑作誕生・佐藤忠良展 作品リスト

No.	作者	生没年	題名	制作年	技法・材質	寸法(cm) <small>立体：高さ×幅×奥行き 平面：縦×横</small>	所蔵	著者等	発行元
第1章《群馬の人》——フランス近代彫刻から学んだもの									
I-01	佐藤忠良	1912- 2011	女の顔	1941	ブロンズ	30.0×16.5 ×23.0	宮城県美術館		
I-02	佐藤忠良	1912- 2011	母の顔	1942	ブロンズ	33.0×17.5 ×22.0	宮城県美術館		
I-03	佐藤忠良	1912- 2011	オリエ	1949	ブロンズ	27.5×16.5 ×20.0	宮城県美術館		
I-04	佐藤忠良	1912- 2011	画家の像	1952	ブロンズ	30.0×19.0 ×25.0	宮城県美術館		
I-05	佐藤忠良	1912- 2011	群馬の人	1952	ブロンズ	29.5×19.0 ×24.0	宮城県美術館		
I-06	佐藤忠良	1912- 2011	木曾	1955	ブロンズ	23.0×17.5 ×25.5	宮城県美術館		
I-07	佐藤忠良	1912- 2011	水	1955	ブロンズ	25.0×19.0 ×21.5	宮城県美術館		
I-08	佐藤忠良	1912- 2011	土	1956	ブロンズ	20.0×24.0 ×22.5	宮城県美術館		
I-09	佐藤忠良	1912- 2011	常磐の大工	1956	セメント	22.5×16.0 ×24.0	宮城県美術館		
I-10	佐藤忠良	1912- 2011	建築家	1957	ブロンズ	33.0×18.5 ×23.0	宮城県美術館		
I-11	佐藤忠良	1912- 2011	魚商の女	1960	ブロンズ	26.5×16.5 ×26.0	宮城県美術館		
I-12	佐藤忠良	1912- 2011	しゃがむ女	1957	ブロンズ	28.5×32.0 ×17.0	宮城県美術館		
I-13	佐藤忠良	1912- 2011	脚のばす女	1963	ブロンズ	35.0×11.0 ×17.5	宮城県美術館		
I-14	佐藤忠良	1912- 2011	裸婦座像	1963	ブロンズ	33.5×11.5 ×17.5	宮城県美術館		
I-15	佐藤忠良	1912- 2011	ふざけっこ	1964	ブロンズ	99.0×50.0 ×30.0	宮城県美術館		
I-16	佐藤忠良	1912- 2011	翳(かげ)	1975	ブロンズ	90.0×56.5 ×48.0	宮城県美術館		
I-17	佐藤忠良	1912- 2011	題名不詳	1938	紙、コン テ	32.0×22.8	宮城県美術館		
I-18	佐藤忠良	1912- 2011	春江さん	1938頃	紙、コン テ	31.7×23.3	宮城県美術館		
I-19	佐藤忠良	1912- 2011	母	1942頃	紙、墨・ 水彩	25.0×18.1	宮城県美術館		
I-20	佐藤忠良	1912- 2011	弟の像(建築家)	1957	紙、鉛筆	25.5×21.9	宮城県美術館		
I-21	佐藤忠良	1912- 2011	常磐炭砦・煙突	1956	紙、コン テ・ポー ルペン・ 水彩	21.0×21.0	いわき市立美 術館		
I-22	佐藤忠良	1912- 2011	常磐炭砦・選炭場 風景	1956	紙、コン テ・水彩	21.0×20.0	いわき市立美 術館		
I-23	佐藤忠良	1912- 2011	常磐・たて坑	1956	紙、鉛筆	30.7×24.5	いわき市立美 術館		
I-24	佐藤忠良	1912- 2011	古河炭砦・ズリ山	1956	紙、鉛筆・ コンテ	29.0×37.5	いわき市立美 術館		

No.	作者	生没年	題名	制作年	技法・材質	寸法(cm) <small>立体:高さ×幅×奥行き 平面:縦×横</small>	所蔵	著者等	発行元
I-25	佐藤忠良	1912-2011	常磐・ズリ山風景(1)	1956	紙、鉛筆	13.2×16.0	いわき市立美術館		
I-26	佐藤忠良	1912-2011	常磐・ズリ山風景(2)	1956	紙、鉛筆	25.2×30.8	いわき市立美術館		
I-27	佐藤忠良	1912-2011	炭坑(やま)の道	1956	紙、鉛筆	30.7×25.2	いわき市立美術館		
I-28	佐藤忠良	1912-2011	小田炭砒	1956	紙、鉛筆	25.2×30.7	いわき市立美術館		
I-29	佐藤忠良	1912-2011	小田炭砒・大工(1)	1956	紙、鉛筆	30.7×25.2	いわき市立美術館		
I-30	佐藤忠良	1912-2011	小田炭砒・大工(2)	1956	紙、鉛筆	30.7×25.2	いわき市立美術館		
I-31	佐藤忠良	1912-2011	坑夫・常磐	1956	紙、鉛筆	28.4×14.5	いわき市立美術館		
I-32	佐藤忠良	1912-2011	坑夫	1956	紙、鉛筆	35.4×25.2	いわき市立美術館		
I-33	佐藤忠良	1912-2011	漁師	1960	紙、コンテ	35.6×26.0	宮城県美術館		
I-34	佐藤忠良	1912-2011	漁師	1960	紙、コンテ	35.6×26.1	宮城県美術館		
I-35	佐藤忠良	1912-2011	横たわる裸婦	1956	紙、鉛筆・水彩	25.8×36.4	宮城県美術館		
I-36	佐藤忠良	1912-2011	髪に手の女	1965頃	紙、インク・水彩	35.3×25.3	宮城県美術館		
I-37	佐藤忠良	1912-2011	膝立ての裸婦	1958頃	紙、インク	35.7×27.0	宮城県美術館		
I-38	佐藤忠良	1912-2011	背中	1975	紙、鉛筆	24.5×17.5	宮城県美術館		
I-39	佐藤忠良	1912-2011	学生の顔	1956頃	紙、鉛筆	26.9×19.0	宮城県美術館		
I-40	佐藤忠良	1912-2011	若い女	1959	紙、コンテ	35.5×25.0	宮城県美術館		
I-41	佐藤忠良	1912-2011	膝を抱える座婦	1963	紙、コンテ	35.8×25.2	宮城県美術館		
I-42	佐藤忠良	1912-2011	かがむ女	1963頃	紙、コンテ	38.1×27.0	宮城県美術館		
I-43	佐藤忠良	1912-2011	足をなげて	1960頃	紙、墨	25.1×17.7	宮城県美術館		
I-44	佐藤忠良	1912-2011	ふざけっこ	1964頃	紙、鉛筆	25.0×35.0	宮城県美術館		
I-C01	エドガー・ドガ	1834-1917	休息する二人のダンサー	制作年不詳	厚紙、木炭	68.8×54.7	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
I-C02	エドガー・ドガ	1834-1917	浴槽の脇で身体を拭う女	制作年不詳	紙、コンテ	56.9×52.3	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
I-C03	オーギュスト・ロダン	1840-1917	題名不詳	制作年不詳	紙、水彩・鉛筆・コンテ	32.7×25.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
I-C04	オーギュスト・ロダン	1840-1917	題名不詳	制作年不詳	紙、水彩・鉛筆	32.6×30.5	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
I-C05	オーギュスト・ロダン	1840-1917	台の上に屈む裸婦	制作年不詳	紙、鉛筆・水彩	33.5×27.5	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		

No.	作者	生没年	題名	制作年	技法・材質	寸法(cm) <small>立体：高さ×幅×奥行 平面：縦×横</small>	所蔵	著者等	発行元
I-C06	オーギュスト・ロダン	1840-1917	横たわって脚を伸ばす裸婦	制作年不詳	紙、鉛筆・水彩	24.7×24.7	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
I-C07	アリスティード・マイヨール	1861-1944	肘をあげて	1930年	ブロンズ	28.5×10.5×11.5	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
I-C08	アリスティード・マイヨール	1861-1944	《とらわれのアクション》のための習作	制作年不詳	紙、鉛筆	22.7×17.6	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
I-C09	シャルル・デスピオ	1874-1946	ベルト・シモン嬢	1928	ブロンズ	38.0×21.0×22.5	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
I-C10	シャルル・デスピオ	1874-1946	裸婦	制作年不詳	紙、色鉛筆	33.5×22.2	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		

第2章《帽子・夏》——イタリア近代彫刻への共感と空間の探求

II-01	佐藤忠良	1912-2011	足なげる女	1957	ブロンズ	94.5×74.0×108.0	宮城県美術館		
II-02	佐藤忠良	1912-2011	娘の像	1959 (61年に一部 改変)	ブロンズ	157.5×62.5×52.5	宮城県美術館		
II-03	佐藤忠良	1912-2011	若い女	1961	ブロンズ	140.0×36.0×34.0	宮城県美術館		
II-04	佐藤忠良	1912-2011	帽子の女	1963	ブロンズ	42.5×30.0×28.5	宮城県美術館		
II-05	佐藤忠良	1912-2011	うづくまる裸婦	1963	ブロンズ	58.0×45.5×57.0	宮城県美術館		
II-06	佐藤忠良	1912-2011	冬の子供	1965	ブロンズ	107.5×32.5×26.0	宮城県美術館		
II-07	佐藤忠良	1912-2011	若い女の顔	1967	ブロンズ	25.5×22.5×27.5	宮城県美術館		
II-08	佐藤忠良	1912-2011	ボタン (大)	1967-69	ブロンズ	125.5×40.5×35.5	宮城県美術館		
II-09	佐藤忠良	1912-2011	円い椅子	1973	ブロンズ	60.0×65.0×96.0	宮城県美術館		
II-10	佐藤忠良	1912-2011	若い女	1971	ブロンズ	174.5×103.5×58.0	宮城県美術館		
II-11	佐藤忠良	1912-2011	帽子・夏	1972	ブロンズ	105.0×59.0×42.5	宮城県美術館		
II-12	佐藤忠良	1912-2011	若い女・夏	1972	ブロンズ	149.0×77.5×51.0	宮城県美術館		
II-13	佐藤忠良	1912-2011	帽子・あぐら	1973	ブロンズ	84.5×66.0×49.5	宮城県美術館		
II-14	佐藤忠良	1912-2011	帽子・立像	1974	ブロンズ	143.5×60.0×37.0	宮城県美術館		
II-15	佐藤忠良	1912-2011	まげたポーズの子	1975	ブロンズ	91.0×44.0×30.0	宮城県美術館		
II-16	佐藤忠良	1912-2011	カンカン帽	1975	ポリエステル樹脂	51.5×40.0×32.0	宮城県美術館		
II-17	佐藤忠良	1912-2011	大きな帽子	1977	ブロンズ	148.0×48.0×42.0	宮城県美術館		

No.	作者	生没年	題名	制作年	技法・材質	寸法(cm) <small>立体：高さ×幅×奥行き 平面：縦×横</small>	所蔵	著者等	発行元
II-18	佐藤忠良	1912-2011	帽子・冬	1979	ブロンズ	112.0× 54.5×47.0	宮城県美術館		
II-19	佐藤忠良	1912-2011	フードの竜	1980	ブロンズ	120.5× 32.5×39.0	宮城県美術館		
II-20	佐藤忠良	1912-2011	ラップ帽	1982	ブロンズ	47.5×18.8 ×24.5	宮城県美術館		
II-21	佐藤忠良	1912-2011	裸像	1957頃	紙、コン テ	35.2×24.5	宮城県美術館		
II-22	佐藤忠良	1912-2011	身体をねじる裸	1958	紙、木炭	38.0×27.0	宮城県美術館		
II-23	佐藤忠良	1912-2011	娘の像	1959	紙、コン テ	38.1×27.0	宮城県美術館		
II-24	佐藤忠良	1912-2011	《娘の像》のデッサン	1959	紙、コン テ・墨・ 鉛筆	35.7×25.1	宮城県美術館		
II-25	佐藤忠良	1912-2011	しゃがむ	1958頃	紙、鉛筆	35.9×25.0	宮城県美術館		
II-26	佐藤忠良	1912-2011	しゃがむ女	1959頃	紙、コン テ	35.3×25.1	宮城県美術館		
II-27	佐藤忠良	1912-2011	チコ	1989	紙、コン テ・色鉛 筆・クレ ヨン	42.0×29.5	宮城県美術館		
II-28	佐藤忠良	1912-2011	冬帽子	1975	紙、コン テ・水彩	40.8×32.6	宮城県美術館		
II-29			資料：《帽子・夏》 のモデルになった 帽子				宮城県美術館		
II-30			資料：《カンカン 帽》のモデルに なった帽子				宮城県美術館		
II-C01	マリノ・マリー ニ	1901- 1980	題名不詳	1944	紙、イン ク	25.2×35.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コ レクション)		
II-C02	マリノ・マリー ニ	1901- 1980	騎手	1950	カンヴァ スに紙、 油彩	149.7× 99.3	宮城県美術館 (佐藤忠良コ レクション)		
II-C03	マリノ・マリー ニ	1901- 1980	馬と裸婦	1952	紙、グアッ シュ・バ ステル・ インク	34.5×26.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コ レクション)		
II-C04	マリノ・マリー ニ	1901- 1980	騎手	1953	カンヴァ スに紙、 グアッ シュ・イ ンク	62.0×43.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コ レクション)		
II-C05	マリノ・マリー ニ	1901- 1980	コンポジション	1961	紙、塗料・ 鉛筆・紙 のカラー ジュ	66.0×50.4	宮城県美術館 (佐藤忠良コ レクション)		
II-C06	マリノ・マリー ニ	1901- 1980	マルク・シャガ ールの肖像	1962	ブロンズ	29.5×18.0 ×21.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コ レクション)		

No.	作者	生没年	題名	制作年	技法・材質	寸法(cm) <small>立体：高さ×幅×奥行き 平面：縦×横</small>	所蔵	著者等	発行元
II-C07	ジャコモ・マンズー	1908-1991	題名不詳	1934	紙、インク	35.0×26.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
II-C08	ジャコモ・マンズー	1908-1991	題名不詳	1977	紙、鉛筆	47.0×35.2	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
II-C09	エミリオ・グレコ	1913-1995	うずくまる女 No. 2	1956	ブロンズ	65.0×45.0×33.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
II-C10	エミリオ・グレコ	1913-1995	恋人 No.2	1969	紙、リトグラフ	50.5×71.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
II-C11	エミリオ・グレコ	1913-1995	わかれ No.20	1977	紙、リトグラフ	69.8×50.1	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
II-C12	ヘンリー・ムーア	1898-1986	題名不詳	1924	紙、鉛筆	21.0×38.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
II-C13	ヘンリー・ムーア	1898-1986	彫刻のための習作(両面)	1942	紙、グアッシュ・チャコール・クレヨン	17.0×24.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
II-C14	ヘンリー・ムーア	1898-1986	座る裸婦 習作	1949	紙、グアッシュ	28.5×24.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
II-C15	ヘンリー・ムーア	1898-1986	横たわる人体 No. 4 (マケット)	1952	ブロンズ	9.0×16.0×8.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
II-C16	ヘンリー・ムーア	1898-1986	六つの彫刻のアイデア	1979	紙、リトグラフ	31.7×42.5	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		

第3章 《おおきなかぶ》——画家・佐藤忠良の足跡

III-01	佐藤忠良	1912-2011	風景	1930頃	カンヴァスボード、油彩	22.3×27.6	宮城県美術館		
III-02	佐藤忠良	1912-2011	静物	1930頃	カンヴァスボード、油彩	24.0×32.7	宮城県美術館		
III-03	佐藤忠良	1912-2011	風景	1932	カンヴァスボード、油彩	24.0×33.0	宮城県美術館		
III-04	佐藤忠良	1912-2011	冬の裏街(札幌)	1932	カンヴァス、油彩	37.6×45.7	宮城県美術館		
III-05	佐藤忠良	1912-2011	題名不詳	1932	板、油彩	24.1×33.5	宮城県美術館		
III-06	佐藤忠良	1912-2011	自画像	1933	カンヴァス、油彩	40.8×31.8	宮城県美術館		
III-07	佐藤忠良	1912-2011	無花果	1934頃	板、油彩	15.7×22.8	宮城県美術館		
III-08	佐藤忠良	1912-2011	櫓で死体を埋めに行く捕虜たち	1980	紙、鉛筆・水彩	13.7×19.9	宮城県美術館		
III-09	佐藤忠良	1912-2011	収容所の宿舎	1980	紙、鉛筆・水彩	19.9×27.5	宮城県美術館		

No.	作者	生没年	題名	制作年	技法・材質	寸法(cm) <small>立体：高さ×幅×奥行 平面：縦×横</small>	所蔵	著者等	発行元
III-10	佐藤忠良	1912- 2011	捕虜の食事運びとソビエト兵・女性	1980	紙、鉛筆・水彩	13.8×19.9	宮城県美術館		
III-11	佐藤忠良	1912- 2011	収容所の門	1980	紙、鉛筆・水彩	20.0×27.6	宮城県美術館		
III-12	佐藤忠良	1912- 2011	「かつお漁船」挿絵原画	1954年 7月刊	カンヴァス、油彩	38.0×45.5	宮城県美術館		
	備考		佐藤忠良(画)、吉田一穂(文)					『キンダーブック：観察絵本』第9集 第4編、フレール館	
III-13	佐藤忠良	1912- 2011	「ゆきまつり」挿絵原画	1955年 1月刊	カンヴァスボード、油彩	37.7×45.2	宮城県美術館	佐藤忠良(画) 吉田一穂(文)	『キンダーブック：観察絵本』第9集 第10編、フレール館
III-14/1	佐藤忠良	1912- 2011	『平和のちかい』紙芝居原画 1頁	1952年 5月刊	紙、水彩	37.6×54.0 (表紙寸)	宮城県美術館	佐藤忠良(画) 稲庭桂子(脚本) 教育紙芝居研究会(制作)	日本紙芝居幻灯株式会社
III-14/2	佐藤忠良	1912- 2011	『平和のちかい』紙芝居原画 2頁	1952年 5月刊	紙、水彩	38.0×54.0	宮城県美術館	佐藤忠良(画) 稲庭桂子(脚本) 教育紙芝居研究会(制作)	日本紙芝居幻灯株式会社
III-14/3	佐藤忠良	1912- 2011	『平和のちかい』紙芝居原画 3頁	1952年 5月刊	紙、水彩	37.6×54.1	宮城県美術館	佐藤忠良(画) 稲庭桂子(脚本) 教育紙芝居研究会(制作)	日本紙芝居幻灯株式会社
III-14/4	佐藤忠良	1912- 2011	『平和のちかい』紙芝居原画 4頁	1952年 5月刊	紙、水彩	37.8×54.1	宮城県美術館	佐藤忠良(画) 稲庭桂子(脚本) 教育紙芝居研究会(制作)	日本紙芝居幻灯株式会社
III-14/5	佐藤忠良	1912- 2011	『平和のちかい』紙芝居原画 5頁	1952年 5月刊	紙、水彩	37.5×54.0	宮城県美術館	佐藤忠良(画) 稲庭桂子(脚本) 教育紙芝居研究会(制作)	日本紙芝居幻灯株式会社
III-14/6	佐藤忠良	1912- 2011	『平和のちかい』紙芝居原画 6頁	1952年 5月刊	紙、水彩	38.1×54.0	宮城県美術館	佐藤忠良(画) 稲庭桂子(脚本) 教育紙芝居研究会(制作)	日本紙芝居幻灯株式会社
III-14/7	佐藤忠良	1912- 2011	『平和のちかい』紙芝居原画 7頁	1952年 5月刊	紙、水彩	37.9×54.0	宮城県美術館	佐藤忠良(画) 稲庭桂子(脚本) 教育紙芝居研究会(制作)	日本紙芝居幻灯株式会社
III-14/8	佐藤忠良	1912- 2011	『平和のちかい』紙芝居原画 8頁	1952年 5月刊	紙、水彩	38.0×54.0	宮城県美術館	佐藤忠良(画) 稲庭桂子(脚本) 教育紙芝居研究会(制作)	日本紙芝居幻灯株式会社
III-14/9	佐藤忠良	1912- 2011	『平和のちかい』紙芝居原画 9頁	1952年 5月刊	紙、水彩	37.8×54.1	宮城県美術館	佐藤忠良(画) 稲庭桂子(脚本) 教育紙芝居研究会(制作)	日本紙芝居幻灯株式会社
III-14/10	佐藤忠良	1912- 2011	『平和のちかい』紙芝居原画 10頁	1952年 5月刊	紙、水彩	37.5×52.5	宮城県美術館	佐藤忠良(画) 稲庭桂子(脚本) 教育紙芝居研究会(制作)	日本紙芝居幻灯株式会社
III-14/11	佐藤忠良	1912- 2011	『平和のちかい』紙芝居原画 11頁	1952年 5月刊	紙、水彩	37.5×52.2	宮城県美術館	佐藤忠良(画) 稲庭桂子(脚本) 教育紙芝居研究会(制作)	日本紙芝居幻灯株式会社

No.	作者	生没年	題名	制作年	技法・材質	寸法(cm) <small>立体：高さ×幅×奥行き 平面：縦×横</small>	所蔵	著者等	発行元
III-14/12	佐藤忠良	1912-2011	『平和のちかい』 紙芝居原画 12 頁	1952年 5月刊	紙、水彩	37.8×52.8	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 稲庭桂子 (脚本) 教育紙芝居研究会 (制作)	日本紙芝居幻 灯株式会社
III-14/13	佐藤忠良	1912-2011	『平和のちかい』 紙芝居原画 13 頁	1952年 5月刊	紙、水彩	37.3×53.2	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 稲庭桂子 (脚本) 教育紙芝居研究会 (制作)	日本紙芝居幻 灯株式会社
III-14/14	佐藤忠良	1912-2011	『平和のちかい』 紙芝居原画 14 頁	1952年 5月刊	紙、水彩	37.5×52.2	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 稲庭桂子 (脚本) 教育紙芝居研究会 (制作)	日本紙芝居幻 灯株式会社
III-14/15	佐藤忠良	1912-2011	『平和のちかい』 紙芝居原画 15 頁	1952年 5月刊	紙、水彩	37.3×52.6	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 稲庭桂子 (脚本) 教育紙芝居研究会 (制作)	日本紙芝居幻 灯株式会社
III-14/16	佐藤忠良	1912-2011	『平和のちかい』 紙芝居原画 16 頁	1952年 5月刊	紙、水彩	37.5×52.5	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 稲庭桂子 (脚本) 教育紙芝居研究会 (制作)	日本紙芝居幻 灯株式会社
III-15/1	佐藤忠良	1912-2011	『はちろう』紙芝 居原画 1 頁	1961年 4月刊	紙、鉛筆・ 水彩	26.7×37.7 (表紙寸)	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 吉沢和夫 (脚本) 民話の会 (編集)	童心社
III-15/2	佐藤忠良	1912-2011	『はちろう』紙芝 居原画 2 頁	1961年 4月刊	紙、鉛筆・ 水彩	26.7×37.8	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 吉沢和夫 (脚本) 民話の会 (編集)	童心社
III-15/3	佐藤忠良	1912-2011	『はちろう』紙芝 居原画 3 頁	1961年 4月刊	紙、鉛筆・ 水彩	26.5×37.9	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 吉沢和夫 (脚本) 民話の会 (編集)	童心社
III-15/4	佐藤忠良	1912-2011	『はちろう』紙芝 居原画 4 頁	1961年 4月刊	紙、鉛筆・ 水彩	26.7×37.9	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 吉沢和夫 (脚本) 民話の会 (編集)	童心社
III-15/5	佐藤忠良	1912-2011	『はちろう』紙芝 居原画 5 頁	1961年 4月刊	紙、鉛筆・ 水彩	26.8×38.0	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 吉沢和夫 (脚本) 民話の会 (編集)	童心社
III-15/6	佐藤忠良	1912-2011	『はちろう』紙芝 居原画 6 頁	1961年 4月刊	紙、鉛筆・ 水彩	26.5×37.5	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 吉沢和夫 (脚本) 民話の会 (編集)	童心社
III-15/7	佐藤忠良	1912-2011	『はちろう』紙芝 居原画 7 頁	1961年 4月刊	紙、鉛筆・ 水彩	26.8×37.7	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 吉沢和夫 (脚本) 民話の会 (編集)	童心社
III-15/8	佐藤忠良	1912-2011	『はちろう』紙芝 居原画 8 頁	1961年 4月刊	紙、鉛筆・ 水彩	27.0×37.7	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 吉沢和夫 (脚本) 民話の会 (編集)	童心社
III-15/9	佐藤忠良	1912-2011	『はちろう』紙芝 居原画 9 頁	1961年 4月刊	紙、鉛筆・ 水彩	26.8×37.8	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 吉沢和夫 (脚本) 民話の会 (編集)	童心社
III-15/10	佐藤忠良	1912-2011	『はちろう』紙芝 居原画 10 頁	1961年 4月刊	紙、鉛筆・ 水彩	27.0×37.8	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 吉沢和夫 (脚本) 民話の会 (編集)	童心社
III-15/11	佐藤忠良	1912-2011	『はちろう』紙芝 居原画 11 頁	1961年 4月刊	紙、鉛筆・ 水彩	26.9×37.8	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 吉沢和夫 (脚本) 民話の会 (編集)	童心社
III-15/12	佐藤忠良	1912-2011	『はちろう』紙芝 居原画 12 頁	1961年 4月刊	紙、鉛筆・ 水彩	26.8×38.0	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 吉沢和夫 (脚本) 民話の会 (編集)	童心社

No.	作者	生没年	題名	制作年	技法・材質	寸法(cm) <small>立体：高さ×幅×奥行き 平面：縦×横</small>	所蔵	著者等	発行元
III-15/13	佐藤忠良	1912-2011	『はちろう』紙芝居原画 13 頁	1961年4月刊	紙、鉛筆・水彩	27.0×38.0	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 吉沢和夫 (脚本) 民話の会 (編集)	童心社
III-15/14	佐藤忠良	1912-2011	『はちろう』紙芝居原画 14 頁	1961年4月刊	紙、鉛筆・水彩	26.8×37.6	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 吉沢和夫 (脚本) 民話の会 (編集)	童心社
III-15/15	佐藤忠良	1912-2011	『はちろう』紙芝居原画 15 頁	1961年4月刊	紙、鉛筆・水彩	26.8×37.8	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 吉沢和夫 (脚本) 民話の会 (編集)	童心社
III-15/16	佐藤忠良	1912-2011	『はちろう』紙芝居原画 16 頁	1961年4月刊	紙、鉛筆・水彩	27.0×37.6	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 吉沢和夫 (脚本) 民話の会 (編集)	童心社
III-16/1	佐藤忠良	1912-2011	『チャイコフスキー』紙芝居原画 1 頁	1962年2月刊	紙、鉛筆・水彩	27.0×38.0 (表紙寸)	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 下総院一 (監修) 堀尾青史 (作)	童心社
III-16/2	佐藤忠良	1912-2011	『チャイコフスキー』紙芝居原画 2 頁	1962年2月刊	紙、鉛筆・水彩	27.0×37.6	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 下総院一 (監修) 堀尾青史 (作)	童心社
III-16/3	佐藤忠良	1912-2011	『チャイコフスキー』紙芝居原画 3 頁	1962年2月刊	紙、鉛筆・水彩	26.6×38.0	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 下総院一 (監修) 堀尾青史 (作)	童心社
III-16/4	佐藤忠良	1912-2011	『チャイコフスキー』紙芝居原画 4 頁	1962年2月刊	紙、鉛筆・水彩	24.8×38.0	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 下総院一 (監修) 堀尾青史 (作)	童心社
III-16/5	佐藤忠良	1912-2011	『チャイコフスキー』紙芝居原画 5 頁	1962年2月刊	紙、鉛筆・水彩	26.8×38.1	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 下総院一 (監修) 堀尾青史 (作)	童心社
III-16/6	佐藤忠良	1912-2011	『チャイコフスキー』紙芝居原画 6 頁	1962年2月刊	紙、鉛筆・水彩	27.0×38.0	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 下総院一 (監修) 堀尾青史 (作)	童心社
III-16/7	佐藤忠良	1912-2011	『チャイコフスキー』紙芝居原画 7 頁	1962年2月刊	紙、鉛筆・水彩	26.8×38.0	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 下総院一 (監修) 堀尾青史 (作)	童心社
III-16/8	佐藤忠良	1912-2011	『チャイコフスキー』紙芝居原画 8 頁	1962年2月刊	紙、鉛筆・水彩	27.0×38.0	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 下総院一 (監修) 堀尾青史 (作)	童心社
III-16/9	佐藤忠良	1912-2011	『チャイコフスキー』紙芝居原画 9 頁	1962年2月刊	紙、鉛筆・水彩	26.7×38.0	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 下総院一 (監修) 堀尾青史 (作)	童心社
III-16/10	佐藤忠良	1912-2011	『チャイコフスキー』紙芝居原画 10 頁	1962年2月刊	紙、鉛筆・水彩	26.8×38.0	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 下総院一 (監修) 堀尾青史 (作)	童心社
III-16/11	佐藤忠良	1912-2011	『チャイコフスキー』紙芝居原画 11 頁	1962年2月刊	紙、鉛筆・水彩	26.5×38.0	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 下総院一 (監修) 堀尾青史 (作)	童心社
III-16/12	佐藤忠良	1912-2011	『チャイコフスキー』紙芝居原画 12 頁	1962年2月刊	紙、鉛筆・水彩	26.5×38.0	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 下総院一 (監修) 堀尾青史 (作)	童心社
III-16/13	佐藤忠良	1912-2011	『チャイコフスキー』紙芝居原画 13 頁	1962年2月刊	紙、鉛筆・水彩	27.0×38.0	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 下総院一 (監修) 堀尾青史 (作)	童心社
III-16/14	佐藤忠良	1912-2011	『チャイコフスキー』紙芝居原画 14 頁	1962年2月刊	紙、鉛筆・水彩	27.0×38.0	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 下総院一 (監修) 堀尾青史 (作)	童心社

No.	作者	生没年	題名	制作年	技法・材質	寸法(cm) <small>立体：高さ×幅×奥行き 平面：縦×横</small>	所蔵	著者等	発行元
III-16/15	佐藤忠良	1912-2011	『チャイコフスキー』紙芝居原画 15 頁	1962年 2月刊	紙、鉛筆・水彩	26.8×38.0	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 下総皖一 (監修) 堀尾青史 (作)	童心社
III-16/16	佐藤忠良	1912-2011	『チャイコフスキー』紙芝居原画 16 頁	1962年 2月刊	紙、鉛筆・水彩	26.8×38.0	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 下総皖一 (監修) 堀尾青史 (作)	童心社
III-17/1	佐藤忠良	1912-2011	『おおきなかぶ』絵本原画 表紙・裏表紙	1962年 5月刊	紙、水彩・インク・コンテ・鉛筆	28.0×62.5 (表紙寸)	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) アレクセイ・トルストイ (作) 内田莉沙子 (訳)	『こどものとも』74号 福音館書店
III-17/2	佐藤忠良	1912-2011	『おおきなかぶ』絵本原画 2-3 頁	1962年 5月刊	紙、水彩・インク・コンテ・クレヨン	27.9×64.1	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) アレクセイ・トルストイ (作) 内田莉沙子 (訳)	『こどものとも』74号 福音館書店
III-17/3	佐藤忠良	1912-2011	『おおきなかぶ』絵本原画 4-5 頁	1962年 5月刊	紙、水彩・インク・コンテ	28.1×63.0	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) アレクセイ・トルストイ (作) 内田莉沙子 (訳)	『こどものとも』74号 福音館書店
III-17/4	佐藤忠良	1912-2011	『おおきなかぶ』絵本原画 6-7 頁	1962年 5月刊	紙、水彩・インク・コンテ	28.1×62.8	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) アレクセイ・トルストイ (作) 内田莉沙子 (訳)	『こどものとも』74号 福音館書店
III-17/5	佐藤忠良	1912-2011	『おおきなかぶ』絵本原画 8-9 頁	1962年 5月刊	紙、水彩・インク・コンテ	27.9×62.8	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) アレクセイ・トルストイ (作) 内田莉沙子 (訳)	『こどものとも』74号 福音館書店
III-17/6	佐藤忠良	1912-2011	『おおきなかぶ』絵本原画 10-11 頁	1962年 5月刊	紙、水彩・インク・コンテ	28.0×62.6	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) アレクセイ・トルストイ (作) 内田莉沙子 (訳)	『こどものとも』74号 福音館書店
III-17/7	佐藤忠良	1912-2011	『おおきなかぶ』絵本原画 12-13 頁	1962年 5月刊	紙、水彩・インク・コンテ	27.9×62.6	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) アレクセイ・トルストイ (作) 内田莉沙子 (訳)	『こどものとも』74号 福音館書店
III-17/8	佐藤忠良	1912-2011	『おおきなかぶ』絵本原画 14-15 頁	1962年 5月刊	紙、水彩・インク・コンテ	28.0×62.3	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) アレクセイ・トルストイ (作) 内田莉沙子 (訳)	『こどものとも』74号 福音館書店
III-17/9	佐藤忠良	1912-2011	『おおきなかぶ』絵本原画 16-17 頁	1962年 5月刊	紙、水彩・インク・コンテ	28.0×62.3	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) アレクセイ・トルストイ (作) 内田莉沙子 (訳)	『こどものとも』74号 福音館書店
III-17/10	佐藤忠良	1912-2011	『おおきなかぶ』絵本原画 18-19 頁	1962年 5月刊	紙、水彩・インク・コンテ	28.0×62.4	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) アレクセイ・トルストイ (作) 内田莉沙子 (訳)	『こどものとも』74号 福音館書店
III-17/11	佐藤忠良	1912-2011	『おおきなかぶ』絵本原画 20-21 頁	1962年 5月刊	紙、水彩・インク・コンテ	28.0×62.6	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) アレクセイ・トルストイ (作) 内田莉沙子 (訳)	『こどものとも』74号 福音館書店
III-17/12	佐藤忠良	1912-2011	『おおきなかぶ』絵本原画 22-23 頁	1962年 5月刊	紙、水彩・インク・コンテ	26.1×62.3	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) アレクセイ・トルストイ (作) 内田莉沙子 (訳)	『こどものとも』74号 福音館書店
III-17/13	佐藤忠良	1912-2011	『おおきなかぶ』絵本原画 24-25 頁	1962年 5月刊	紙、水彩・インク・コンテ	28.0×62.6	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) アレクセイ・トルストイ (作) 内田莉沙子 (訳)	『こどものとも』74号 福音館書店

No.	作者	生没年	題名	制作年	技法・材質	寸法(cm) <small>立体:高さ×幅×奥行き 平面:縦×横</small>	所蔵	著者等	発行元
III-17/14	佐藤忠良	1912-2011	『おおきなかぶ』 絵本原画 26-27 頁	1962年 5月刊	紙、水彩・ インク・ コンテ	28.0×62.6	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) アレクセイ・トル ストイ (作) 内田莉沙子 (訳)	『こどものと も』74号 福 音館書店
III-18/1 III-18/16	佐藤忠良	1912-2011	『ゆきむすめ』 絵 本原画 表紙・裏 表紙	1963年 2月刊	紙、水彩・ コンテ・ 鉛筆	27.4×36.2 (表紙寸)	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 内田莉沙子 (再話)	『こどものと も』83号 福 音館書店
III-18/2	佐藤忠良	1912-2011	『ゆきむすめ』 絵 本原画 1頁 (傑 作集)	1963年 2月刊	紙、墨・ コンテ	18.8×26.9 (+2.2)	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 内田莉沙子 (再話)	『こどものと も』83号 福 音館書店
III-18/3	佐藤忠良	1912-2011	『ゆきむすめ』 絵 本原画 2-3 頁	1963年 2月刊	紙、水彩・ コンテ	27.3×79.4	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 内田莉沙子 (再話)	『こどものと も』83号 福 音館書店
III-18/4	佐藤忠良	1912-2011	『ゆきむすめ』 絵 本原画 4-5 頁	1963年 2月刊	紙、水彩・ コンテ・ 鉛筆	27.5×79.5	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 内田莉沙子 (再話)	『こどものと も』83号 福 音館書店
III-18/5	佐藤忠良	1912-2011	『ゆきむすめ』 絵 本原画 6-7 頁	1963年 2月刊	紙、水彩・ コンテ	27.5×79.3	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 内田莉沙子 (再話)	『こどものと も』83号 福 音館書店
III-18/6	佐藤忠良	1912-2011	『ゆきむすめ』 絵 本原画 8-9 頁	1963年 2月刊	紙、水彩・ コンテ・ 鉛筆	27.5×79.3	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 内田莉沙子 (再話)	『こどものと も』83号 福 音館書店
III-18/7	佐藤忠良	1912-2011	『ゆきむすめ』 絵 本原画 10-11 頁	1963年 2月刊	紙、水彩・ コンテ	27.4×79.3	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 内田莉沙子 (再話)	『こどものと も』83号 福 音館書店
III-18/8	佐藤忠良	1912-2011	『ゆきむすめ』 絵 本原画 12-13 頁	1963年 2月刊	紙、水彩・ コンテ・ 鉛筆	27.4×79.3	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 内田莉沙子 (再話)	『こどものと も』83号 福 音館書店
III-18/9	佐藤忠良	1912-2011	『ゆきむすめ』 絵 本原画 14-15 頁	1963年 2月刊	紙、水彩・ コンテ・ 鉛筆	27.6×79.7	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 内田莉沙子 (再話)	『こどものと も』83号 福 音館書店
III-18/10	佐藤忠良	1912-2011	『ゆきむすめ』 絵 本原画 16-17 頁	1963年 2月刊	紙、水彩・ コンテ・ 鉛筆	27.4×79.7	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 内田莉沙子 (再話)	『こどものと も』83号 福 音館書店
III-18/11	佐藤忠良	1912-2011	『ゆきむすめ』 絵 本原画 18-19 頁	1963年 2月刊	紙、水彩・ コンテ・ 鉛筆	27.3×79.7	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 内田莉沙子 (再話)	『こどものと も』83号 福 音館書店
III-18/12	佐藤忠良	1912-2011	『ゆきむすめ』 絵 本原画 20-21 頁	1963年 2月刊	紙、水彩・ コンテ・ 鉛筆	27.3×79.7	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 内田莉沙子 (再話)	『こどものと も』83号 福 音館書店
III-18/13	佐藤忠良	1912-2011	『ゆきむすめ』 絵 本原画 22-23 頁	1963年 2月刊	紙、水彩・ コンテ	27.4×79.4	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 内田莉沙子 (再話)	『こどものと も』83号 福 音館書店
III-18/14	佐藤忠良	1912-2011	『ゆきむすめ』 絵 本原画 24-25 頁	1963年 2月刊	紙、水彩・ コンテ	27.5×79.5	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 内田莉沙子 (再話)	『こどものと も』83号 福 音館書店
III-18/15	佐藤忠良	1912-2011	『ゆきむすめ』 絵 本原画 26-27 頁	1963年 2月刊	紙、水彩・ 鉛筆	27.4×79.3	宮城県美術館	佐藤忠良 (画) 内田莉沙子 (再話)	『こどものと も』83号 福 音館書店
III-19	佐藤忠良	1912-2011	おおきなかぶ	2003	ブロンズ (レリー フ)	82.5× 170.5	佐川美術館		
III-C01	グスタフ・クリ ムト	1862-1918	題名不詳	制作年 不詳	紙、鉛筆	55.2×35.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コ レクション)		

No.	作者	生没年	題名	制作年	技法・材質	寸法(cm) <small>立体：高さ×幅×奥行き 平面：縦×横</small>	所蔵	著者等	発行元
III-C02	グスタフ・クリムト	1862-1918	題名不詳	制作年不詳	紙、鉛筆・色鉛筆	56.0×37.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
III-C03	バプロ・ピカン	1881-1973	エリック・サティの肖像	1920頃	紙、鉛筆	49.4×30.4	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
III-C04	バプロ・ピカン	1881-1973	帽子の女 (女性の顔)	1939	紙、墨	28.9×23.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
III-C05	バプロ・ピカン	1881-1973	題名不詳	1967	紙、水彩	75.5×57.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
III-C06	バプロ・ピカン	1881-1973	パイプを持って座る男	1969	紙、墨	31.0×22.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
III-C07	アメデオ・モディリアアーニ	1884-1920	もの想い	制作年不詳	紙、鉛筆	43.5×26.7	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
III-C08	アメデオ・モディリアアーニ	1884-1920	題名不詳	制作年不詳	紙、鉛筆	48.7×34.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
III-C09	ジュール・バスキン	1885-1930	二人の女	制作年不詳	紙、コンテ	49.0×64.0	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		
III-C10	ベン・シャーン	1898-1969	書類を持って話す警察官—《静かな夜》の習作	1949	紙、インク	29.7×25.8	宮城県美術館 (佐藤忠良コレクション)		

No.	著者等	資料名	刊行年月 (初版刊行年月)	素材(種別)	寸法(cm) <small>立体：高さ×幅×奥行き 平面：縦×横</small>	所蔵	発行元
III-P01	佐藤忠良(画) 吉田一穂(編)	ウシヲカフムラ	1942年2月	印刷物 (絵本)	25.8×18.0	宮城県美術館	金井信生堂
III-P02	佐藤忠良(画) 吉田一穂(編)	リンゴ	1943年12月	印刷物 (絵本)	25.8×18.3	宮城県美術館	金井信生堂
III-P03	佐藤忠良(画) 吉田一穂(編)	ウミヘ	1944年4月	印刷物 (絵本)	25.8×18.3	宮城県美術館	金井信生堂
III-P04	佐藤忠良(画) 吉田一穂(編)	「かつお漁船」挿絵 『キンダーブック：観察絵本』第9集第4編	1954年7月	印刷物 (絵本)	30.0×20.7	宮城県美術館	フレーベル館
III-P05	佐藤忠良(画) 吉田一穂(編)	「ゆきまつり」挿絵 『キンダーブック：観察絵本』第9集第10編	1955年1月	印刷物 (絵本)	30.0×20.7	宮城県美術館	フレーベル館
III-P06	佐藤忠良(画) 稲庭桂子(脚本) 教育紙芝居研究会(制作)	『平和のちかい』	1979年6月復刻版	印刷物 (紙芝居)	26.0×37.3	宮城県美術館	発行：子どもの文化研究所・稲庭桂子記念事業団 販売：童心社
III-P07	佐藤忠良(画) 吉沢和夫(脚本) 民話の会(編集)	『はちろう』	1961年4月	印刷物 (紙芝居)	26.3×38.0	宮城県美術館	童心社
III-P08	佐藤忠良(画) 下総皖一(監修) 堀尾青史(作)	『チャイコフスキー』	1962年2月	印刷物 (紙芝居)	26.3×37.8	宮城県美術館	童心社

No.	著者等	資料名	刊行年月 (初版刊行年月)	素材(種別)	寸法(cm) <small>立体：高さ×幅×発行せ 平面：縦×横</small>	所蔵	発行元
III-P09		『しょうがく こくご 1 ねん上』	見本版 (1979年3月検定)	印刷物 (教科書)	25.7×18.3	宮城県美術館	日本書籍
III-P10		『こくご 1 上 かぎぐるま』	1981年2月 (1979年3月検定)	印刷物 (教科書)	25.7×18.3	宮城県美術館	光村図書出版
III-P11		『しょうがっこう こくご 1 ねん上』	1989年1月 (1985年3月検定 1988年3月改訂)	印刷物 (教科書)	25.7×18.3	宮城県美術館	学校図書
III-P12		『新編 あたらしいこくご 1 上』	見本版 (1995年1月検定)	印刷物 (教科書)	25.7×18.3	宮城県美術館	東京書籍
III-P13		『新訂 あたらしいこくご 1 上』	見本版 (1999年1月検定)	印刷物 (教科書)	25.7×18.3	宮城県美術館	東京書籍
III-P14		『あたらしいこくご 1 上』	見本版 (2001年1月検定)	印刷物 (教科書)	25.7×18.3	宮城県美術館	東京書籍
III-P15		『改訂 しょうがくこくご 1 上』	見本版 (1985年3月検定 1988年3月改訂)	印刷物 (教科書)	25.7×18.3	宮城県美術館	教育出版
III-P16		『新版 こくご 1 上』	1992年1月 (1991年12月検定)	印刷物 (教科書)	25.7×18.3	宮城県美術館	教育出版
III-P17		『ひろがる ことば しょうがくこくご 1 上』	見本版 (2001年1月検定)	印刷物 (教科書)	25.7×18.3	宮城県美術館	教育出版
III-P18		『ひろがる ことば しょうがくこくご 1 上』	見本版 (2010年3月検定)	印刷物 (教科書)	25.7×18.3	宮城県美術館	教育出版
III-P19		『おおきなかぶ』(英語版)	2006年12月 (2004年9月初版)	印刷物 (絵本)	19.5×26.5	宮城県美術館	R. I. C. Publications
III-P20		『おおきなかぶ』(中国語簡体字版)	2008年6月	印刷物 (絵本)	18.7×26.3	宮城県美術館	南海出版公司
III-P21		『おおきなかぶ』(中国語繁体字版)	2009年11月	印刷物 (絵本)	19.5×26.9	宮城県美術館	樂山文化事業有限公司
III-P22		『おおきなかぶ』(タイ語版)	1999年6月	印刷物 (絵本)	19.8×27.0	宮城県美術館	Amarin Printing and Publishing Public Co., Ltd.
III-P23		『おおきなかぶ』(クメール語版)	刊行年不詳	印刷物 (絵本)	19.0×26.3	宮城県美術館	Japan Sotoshu Relief Committee
III-P24		『おおきなかぶ』(シンハラ語版)	2006年5月	印刷物 (絵本)	18.7×26.2	宮城県美術館	CHILD'S WORLD Picture Books
III-P25	佐藤忠良(画) アレクセイ・トルストイ(作) 内田莉沙子(訳)	『おおきなかぶ』 (読み聞かせ大型絵本 子どものとも劇場)	1998年3月	印刷物 (絵本)	35.4×49.9	宮城県美術館	福音館書店
III-P26	佐藤忠良(画) 神西 清(作)	『月が消えた話』	1955年10月	印刷物 (児童書)	17.5×10.3	宮城県美術館	河出書房
III-P27	佐藤忠良(画) 平野 直(案)	『やまなしもぎ』	1989年10月 (1959年9月初版)	印刷物 (絵本)	26.0×18.5	宮城県美術館	福音館書店
III-P28	佐藤忠良(画) 神沢利子(作)	『いちごつみ』	1996年12月 (1961年4月初版)	印刷物 (絵本)	26.0×18.5	宮城県美術館	福音館書店
III-P29	佐藤忠良(画) アレクセイ・トルストイ(作) 内田莉沙子(訳)	『おおきなかぶ』	1988年4月 (1962年5月初版)	印刷物 (絵本)	19.5×27.0	宮城県美術館	福音館書店

No.	著者等	資料名	刊行年月 (初版刊行年月)	素材(種別)	寸法(cm) <small>立体：高さ×幅×発行寸 平面：縦×横</small>	所蔵	発行元
III-P30	佐藤忠良(画) 内田莉莎子(再話)	『ゆきむすめ』	1984年5月 (1963年2月初版)	印刷物(絵本)	19.0×26.0	宮城県美術館	福音館書店
III-P31	佐藤忠良(画) 君島久子(再話)	『おひやくしょうとえんま さま』	1987年1月 (1969年9月初版)	印刷物(絵本)	26.7×19.5	宮城県美術館	福音館書店
III-P32	佐藤忠良(画) 中村草田男(作)	『ピーバーの星』	1969年10月	印刷物(絵本)	21.7×19.0	宮城県美術館	福音館書店
III-P33	佐藤忠良(画) 内田莉莎子(再話)	『ババヤガーのしろいとり』	1988年10月 (1973年11月初版)	印刷物(絵本)	26.7×19.5	宮城県美術館	福音館書店
III-P34	佐藤忠良(画) 木島 始(文)	『木』	2005年7月 (2001年2月初版)	印刷物(絵本)	26.7×19.5	宮城県美術館	福音館書店
III-P35	佐藤忠良(画) セルゲイ・ミハル コフ(作) 内田莉莎子(文)	『三びきのこぶた』	1966年7月	印刷物(絵本)	27.0×21.3	宮城県美術館	偕成社
III-P36	佐藤忠良(画) グリム(作) 佐藤義美(文)	『ねむりのもりのひめ』	1966年12月	印刷物(絵本)	27.0×21.3	宮城県美術館	偕成社
III-P37	佐藤忠良(画) イソップ(作) 山中 恒(文)	『イソップのおはなし』	1967年12月	印刷物(絵本)	27.0×21.3	宮城県美術館	偕成社
III-P38	佐藤忠良(画) ウィリアム・コズ ロフ(作) 内田莉莎子(訳)	『ほくたちの家出』	1969年6月	印刷物(絵本)	24.0×19.5	宮城県美術館	偕成社
III-P39	佐藤忠良(画) 西郷竹彦(文)	『わらしべちょうじゃ』	1982年11月 (1968年1月初版)	印刷物(絵本)	26.4×21.0	宮城県美術館	ポプラ社
III-P40	佐藤忠良(画) 椋 鳩十(作)	『ぎんいろの巣』	1979年6月 (1973年5月初版)	印刷物(絵本)	23.0×20.0	宮城県美術館	ポプラ社
III-P41	佐藤忠良(画) 山本茂実(文)	『野麦峠をこえて』	1973年10月	印刷物(絵本)	28.4×22.0	宮城県美術館	ポプラ社
III-P42	佐藤忠良(画) 大川悦生(文)	『ふたりがかけた橋』	1975年7月	印刷物(絵本)	26.5×20.7	宮城県美術館	ポプラ社
III-P43	佐藤忠良(画) 婦人之友絵本制作 部(作)	『はなやひつじとはなした こども』	1976年4月 (1970年11月初版)	印刷物(絵本)	21.5×21.5	宮城県美術館	婦人之友社
III-P44	佐藤忠良(画) 神沢利子(文)	『さんびきのくま』	1971年12月	印刷物(絵本)	22.5×26.0	宮城県美術館	世界文化社
III-P45	佐藤忠良(画) 西本鶏介(文)	『ななつのほしのものがた り』	1988年7月 (1979年7月初版)	印刷物(絵本)	25.7×20.5	宮城県美術館	フレーベル館

令和4年度 いわき市小・中学生版画展

「いわき市小・中学生版画展」は、いわき市内の児童生徒の日ごろの活動の成果を広く市民に紹介するとともに、児童生徒が造形学習や表現行為への興味と喜びを体験する機会とすることを目的に開館以来開催を続けてきた展覧会である。

今年度は共同作品、個人作品の2つの規格で作品を受け入れた。また、昨年に引き続き360°カメラで撮影しインターネット上で公開する「360°バーチャルミュージアム 版画展」も開催。

出品状況は、参加校・参加者数とも昨年と比較して若干減少したが、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いたこともあってか来館者は増加した。今回も1期展示だったた

め、展示室1、2に見やすい間隔で展示することができた。バーチャルミュージアムは会期中428のアクセスがあり、授業での活用事例もあった。アンケートによると、バーチャルミュージアムの評価は高く、特に家庭の事情や遠方の学校で来館できない児童・生徒が版画展を鑑賞できたため、今後も継続を期待する意見が多かった。

催し物として、コンサート&パフォーマンス「NeoBallad 招福2023～テクノ民謡と光の世界～」やわくわくアートスクール「ミニミニ編みクラゲのワークショップ」、「版画体験コーナー」を開催し、好評を博した。

- 会 期 2023年1月5日(木)～1月22日(日)
- 会 場 いわき市立美術館 企画展示室1、2
- 主 催 いわき市教育委員会、いわき市立美術館
- 協 力 いわき市小学校教育研究会図画工作部会
いわき市中学校教育研究会美術部会



■参加校一覧

【小学校】

平第一小学校
平第二小学校
平第四小学校
平第五小学校
平第六小学校
郷ヶ丘小学校
中央台北小学校
中央台南小学校
久之浜第二小学校
桶売小学校
綴小学校
御厩小学校
好間第二小学校
小名浜第三小学校
小名浜西小学校
湯本第三小学校
いわき秀英小学校

【中学校】

中央台南中学校
草野中学校
小名浜第二中学校
泉中学校
磐崎中学校
上遠野中学校

【特別支援教育諸学校】

聴覚支援学校平校
平支援学校
いわき支援学校
富岡支援学校

■参加校及び出品点数

参加校	27校	小学校 中学校 特別支援教育諸学校	17校 6校 4校
出品点数	1,252点	小学校 中学校 特別支援教育諸学校	805点 252点 195点
参加者数	1,778人	小学校 中学校 特別支援教育諸学校	1,309人 252人 217人



ニューアートシーン・イン・いわき 竹内公太—浜の向こう

原発事故収束作業とメディアの在り様を世に問うた「指差し作業員の代理人」(2011-)や第二次世界大戦末期にいわき市勿来などから米国本土に向けて放たれた「風船爆弾」を巡るドキュメント映像作品《盲目の爆弾 コウモリの方法》(2022)など、竹内公太は、パラレル・身体・憑依という概念的手段をもって、時間的・空間的隔たりを超越して活動する新進気鋭の作家である。

1982年兵庫県に生まれた竹内は、2008年に東京藝術大学美術学部先端芸術表現学科を卒業、2013年にいわき市に移住。以降、この地に住み働きながら制作を続けている。本展では、常磐湯本町にあった明治時代建設の映画館の解体を描いた映像インスタレーション《三函座の解体》(2013)、いわき市内の石碑に刻まれた文字を素材にした《ブックマー

ク》(2013-2015)、そして、風船爆弾の米国側の着地点の風景を記したドローイング群《眺めの回収／風船憑依》(2021-2022)まで、移住から現在までの活動を紹介した。

展覧会に先立ち、風船爆弾の放球基地となった現地を巡るレクチャー&ツアー「浜の記憶をさぐる」を開催。会期中には、作家によるアーティストトーク(2回)とドローイングワークショップ、竹内、瀬尾夏美、小森はるかによる鼎談、担当学芸員によるギャラリートークなどを開催し、より深い作品鑑賞に繋げるよう配慮した。また、いわき芸術文化交流館アリオス小劇場で《三函座の解体》と《盲目の爆弾、コウモリの方法》を展示し好評を得た。

- 会 期 2022年11月3日(木)~12月18日(日)
 会 場 いわき市立美術館 1階ロビー特設会場
 いわき芸術文化交流館 アリオス小劇場(12月9日~12月11日)
 主 催 いわき市立美術館、いわき芸術文化交流館アリオス
 協 力 いわき市勿来関文学歴史館



●竹内公太—浜の向こう 作品リスト

No.	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(タテ×ヨコ、幅×高×奥行)
1	炭鉱労働者の無縁仏 Tomb of Coal Miners Who Have No Living Relatives	2012	インク・紙 Ink on paper	251mm×351mm
2	ヘルメットにビデオカメラ Helmet with Video Camera	2013	インク、パステル、C-プリント・紙 Ink and pastel, C print on paper	257mm×351mm
3	昔の鉄道跡を歩いて石炭を運んだ Carrying Coal Stone on an Old Railroad	2013	映像 Video	25分30秒 25min. 30sec.
4	三函座の解体 ※アリオス小劇場にて展示(12月9日～12月15日) Demolition of the Mihako Theater ※Exhibition at Iwaki Arios Small Theater(12/9～12/15)	2013	映像インスタレーション(プロジェクター2台、カメラ、椅子) Video installation (2 monitors, video camera, chairs)	33分23秒 33min. 23sec.
5	ブックマーク Bookmark	2013-2015	映像インスタレーション(モニター12台) Video installation (2 monitors)	W6120×h310mm W6120×h310mm
6	風船爆弾基地跡でのセルフイー Selfie at the Former Launch Site of the Balloon Bombs	2017	写真、鉛筆、インク・紙 Photo, Pencil and ink on paper	各300mm×375mm (2点組) 300mm×375mm each (a set of two works)
7	盲目の爆弾、コウモリの方法 ※アリオス小劇場にて展示(12月9日～15日) Blind Bombing, Filmed by a Bat ※Exhibition at Iwaki Arios Small Theater(12/9～15)	2020	映像 Video	32分 32min.
8	シューティング(コールドクreek) Shooting(Cold Creek)	2022	写真 Photo	1700mm×1200mm、297mm×210mm 1700mm×1200mm、297mm×210mm
9	サイトマーキング(プロッサー) Site Marking(Prosser)	2022	写真 Photo	1700mm×1200mm、297mm×210mm 1700mm×1200mm、297mm×210mm
10	眺めの回収／風船憑依 Sight Recovery / Balloon Possession	2021-2022	インク・紙 Ink on paper	各251mm×351mm(153点) 251mm×351mm each(153 works)



会場風景

第52回いわき市民美術展覧会

会期 書の部
令和5年2月 3日(金)～2月12日(日)
絵画・彫塑の部
令和5年2月17日(金)～2月26日(日)
陶芸の部
令和5年3月 3日(金)～3月12日(日)
写真の部
令和5年3月 3日(金)～3月12日(日)

会場 いわき市立美術館企画展示室およびロビー

主催 いわき市民美術展覧会運営委員会
いわき市教育委員会 いわき市文化協会
いわき市立美術館

後援 (財)福島県報徳社 福島民報社
福島民友新聞社 いわき民報社
NHK福島放送局 ラジオ福島
福島テレビ 福島中央テレビ 福島放送
テレビユー福島 FMいわき

協力 いわき美術協会 いわき陶芸協会
いわき書道協会 いわきアート集団
いわき写真協会

審査員 書の部
石川大滙、芳賀二葉、高久香扇
(書家/市内在住)

絵画・彫塑の部
吉武研司(画家、独立美術協会会員/埼玉
県在住)

陶芸の部
佐々木吉晴(宇都宮美術館館長、やないづ
町立斎藤清美術館館長/市内
在住)

写真の部
小川勝久(写真作家/東京都在住)

●書の部
一般応募70点(内、青少年2点)
展示点数91点(招待20点、遺作1点、一般70点)

●絵画・彫塑の部
一般応募191点(内、青少年39点)
展示点数198点(招待6点、遺作1点、一般191点)

●陶芸の部
一般応募67点(内、青少年0点)
展示点数81点(招待13点、遺作1点、一般67点)

●写真の部
一般応募135点(内、青少年2点)
展示点数137点(招待2点、一般135点)

今年度の市美展も新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら運営し、一般来館者同士が接触・交流する催しや審査員を囲む会は行わなかったが、諸作業や審査員による講評会など部会員のみでの活動の一部分についてはコロナ禍以前同様に実施した。写真の部では審査・諸作業後に審査員の厚意により部会員を対象とした写真セミナーが行われ、好評であった。

コロナ禍によるさまざまな制限が緩やかになった状況にもかかわらず、一般の出品者数は絵画・彫塑の部を除く三部門で減少。絵画・彫塑の部においては、20歳以上の出品者が減少した一方で、青少年(高校生)の出品者が大幅に増加し、明るい話題となった。近年、出品者数は総じて減少の一途をたどっており、その要因としては、コロナ禍の影響、人口減少や出品者の高齢化、新規出品者数の伸び悩みなどが挙げられるが、今後は各部門とも、いかに新たな層や若い世代の創作意欲を喚起し、市美展への出品を働きかけていくかが課題となろう。

入場者数については、各部門とも昨年より増加、とりわけ若い世代の受賞も目立った絵画・彫塑の部は25%近く増え、会場内には活気がみられた。

なお、市の方針により今年度からいわき市長賞の買い上げ制度が廃止された。



書の部 入賞者

賞名	作品名	作家名	住所
いわき市長賞	杜甫詩	金成大雅	中央台
いわき市議会議長賞	なこそこのせき	江川文字	常磐上湯長谷町
いわき市教育委員会教育長賞 《佳作》	杜甫詩	丹野清波	小名浜岡小名
いわき市文化協会会長賞	杜甫詩	吉村翠苑	平
福島県報徳社賞	富士山詩	笹田北陸	勿来町
美術館友の会賞	春夏秋冬	阿部嶋泉	平下平窪
遠藤一心堂賞	良寛のうたを	西恵美子	四倉町
キョー和賞	四字句	齊藤福庵	郷ケ丘
株式会社風雅ブランニング賞 //	岑参詩 臨居延漢簡	片寄光月 伊藤松茄	平 平赤井
ガスワン賞（常磐共同ガス株式会社）	坐忘	藤田桂雪	四倉町
ひまわり信用金庫賞 《特別賞》	臨曹全碑	渡部愛加	平北白土
青少年賞（遠藤一心堂賞）	吳昌碩詩	馬上華舟	植田町

※審査員はいわき市民美術展覧会運営委員会での推薦をもとに決定され、三賞および佳作等は審査員が選考します。
※青少年賞は、若手育成を目的とした賞で、20歳未満の出品者を対象とします。

絵画・彫塑の部 入賞者

賞名	作品名	作家名	住所	部門
いわき市長賞	母への手紙	相馬亮	宮城県名取市美田園	絵画
いわき市議会議長賞	残像	鷺邦明	錦町	絵画
いわき市教育委員会教育長賞 《佳作》	揺れる	平子貞男	小川町上小川	彫塑
いわき商工会議所会頭賞	滅びゆく楽園	山口典子	内郷綴町	絵画
いわき市文化協会会長賞	樹命	藤於環	常磐上湯長谷町	絵画
福島県報徳社賞 // // //	やるせないモグモグ発育 悲しみに沈む おるすばん 顔	窪田和香 四家廣一 大川浩 ZEN	中央台 平下大越 三沢町 平	絵画 絵画 絵画 絵画
美術館友の会賞	うごめき 蠢鬼	松本崇	小名浜	彫塑
有限会社トーカイ賞	想う	平子貞男	小川町上小川	絵画
株式会社箱崎美術広告社賞	阿空阿	鈴忠壽	鹿島町走熊	絵画
椿屋賞	波動	薄美可	平下荒川	絵画
昭文堂賞 //	槐-K ジャンプ	中田寛二 四家友幸	常磐湯本町 中央台	彫塑 絵画
坂本紙店賞	呼吸	西山七海	小名浜島	彫塑
画廊喫茶モナミ賞	昇天の祈り	江尻敏昭	郷ケ丘	絵画
ギャラリー磐城賞	折れた花	吉田光枝	錦町	絵画
アールスペース泉賞	ウインクする神	木村律子	平中神谷	絵画
ガスワン賞（常磐共同ガス株式会社）	推し依存症♡	大平心音	郷ケ丘	絵画
ひまわり信用金庫賞 《特別賞》	豊実	橋内悦子	泉滝尻	絵画
青少年（アールスペース エリコーナ）賞	知恵の誘惑	福山綾乃	平下神谷	絵画
青少年（A氏）賞	あの子の本音	猪狩真幸	小名浜	絵画
青少年奨励（X）賞	やるせないモグモグ発育	窪田和香	中央台	絵画

※審査員はいわき市民美術展覧会運営委員会での推薦をもとに決定され、三賞および佳作等は審査員が選考します。
※青少年賞は、20歳未満の出品者が対象となります。
※青少年奨励（X）賞は、美術を志す青少年育成のため、25歳以下の上位受賞者を対象にダブル授与されます。

陶芸の部 入賞者

賞名	作品名	作家名	住所
いわき市長賞	線象嵌花入れ	阿部幸子	泉玉露
いわき市議会議長賞	飛翔	根本寿恵子	内郷高坂町
いわき市教育委員会教育長賞	平和への翼	佐藤界	明治団地
《佳作》			
いわき市文化協会会長賞	透器	青木有紀	郷ヶ丘
福島県報徳社賞	花器	山内勝	平赤井
美術館友の会賞	花器	伊藤弘子	平北白土
いわき陶芸協会賞	花器「うす雪」	相川忠司	平網谷
ギャラリー磐城賞	わら白釉かけ流し扁壺	武藤忠晴	石森
アールスペース泉賞	ラスター彩5客組器	蕪木良子	平北白土
ガスワン賞（常磐共同ガス株式会社）	花入れ	佐藤胤信	平下平窪
ひまわり信用金庫賞	四角瓶	遠藤靖典	平豊岡
ギャラリー木もれび賞	均斉	渡辺好美	泉ヶ丘
耕楽窯賞	大すきな春	橋本栄子	内郷御厩町

※審査員はいわき市民美術展覧会運営委員会での推薦をもとに決定され、三賞及び佳作等は審査員が選考します。

写真の部 入賞者

賞名	作品名	作家名	住所
いわき市長賞	火守り人	佐渡谷亜夫	常磐上湯長谷町
いわき市議会議長賞	水面 花筵	草野喜雄	中央台
いわき市教育委員会教育長賞	仲良し五人組	四家シツエ	内郷高坂町
《佳作》			
いわき市文化協会会長賞	静かな流れ	根本隆意	内郷御台境町
福島県報徳社賞	春遠からじ	吉田浩子	平下神谷
美術館友の会賞	やっと逢えたね	保坂尚美	中央台
有限会社トーカイ賞	晩秋の大雪	菊地ケサ子	平赤井
社団法人いわき観光まちづくりビューロー賞	夜明けの共演、明星水星と月	山本敏和	自由ヶ丘
//	高原の粧い	片山ツヤ子	常磐上湯長谷町
福島県写真館協会いわき支部賞	霧中光景	遠藤文夫	石川郡平田村上蓬田
昭文堂賞	錦秋の彩り	渡辺久良	小浜町
東日本国際大学賞	楽園への旅立ち	遠藤清作	中央台
YK写真工房賞	海に向かってジャンプ	永山淳	内郷宮町
カメラのキタムラ賞	思い出の白いベンチ	岩塚昭広	小川町上小川
カメラの矢吹賞	雨上がり光景	丹野孝	桜ヶ丘
いわき写真協会賞	激走	鈴木達也	平
イタリアンレストランテラツァ賞	朝焼け	高橋済男	双葉郡富岡町本町
ガスワン賞（常磐共同ガス株式会社）	何処へ	黒澤泰弘	平下平窪
ひまわり信用金庫賞	生きる	志賀幸雄	埼玉県川越市三光町
ハニーズ賞（株式会社ハニーズホールディングス）	燃える空	佐藤義道	常磐上湯長谷町
//	追憶	富岡榮子	内郷高坂町

※審査員はいわき市民美術展覧会運営委員会での推薦をもとに決定され、三賞及び佳作等は審査員が選考します。

普及事業
移動美術館

市内の公民館や学校などとの相互交流や連携により美術館活動の幅を広げ、美術や美術館への興味を広げる。市内の作家や各種専門家、また学芸員が講師となり、実技・工作、美術講座、作品鑑賞教室など多角的に展開。

開催日	講師	講座名(内容・共催先)	会場
12月15日(木)	当館学芸員	総合教育センター チャレンジホーム「ガムテープアート」 新聞紙とカラーガムテープを使って、思い思いの立体物を作る活動。絵を描くことや工作することが好きな子どもたちが多く、夢中になって制作をしていた。テーマは特に設けなかったので身近な自分が飼っている犬やネコ、お団子セット、雪だるまなど、発想豊かな作品が生み出されていた。気軽に出来る工作なので、小学生も中学生も取り組むことができ満足度の高い活動となった。 共催先：いわき市総合教育センター	総合教育センターチャレンジホーム

普及事業
講演会

企画展などの鑑賞の一助として、専門の講師を招聘した講座。出品作家、研究者、識者、活動家など、多岐にわたる講師陣を迎えて開催した。

開催日	講師	講座名(内容)	会場
4月30日(土)	田中淳 (大川美術館館長)	昭和モダンの絵画 「松本竣介《街》と昭和モダン」展関連の催しとして、作品所蔵元である大川美術館館長、本展の企画者でもある田中淳氏による講演会を開催。大川美術館や糖業協会の紹介、企画の意図の解説に加え、近代洋画の専門家ならではの昭和絵画の諸相をご講演いただいた。	セミナー室
9月4日(日)	こみやゆう (翻訳家・「このあの文庫」主宰)	ローベルの魅力、絵本の魅力 ローベルの経歴をまじえつつ、がまくんとかえるくんシリーズやこみや氏本人が翻訳した絵本などを紹介。展覧会の内容にも触れながらローベルの魅力を語った。続いて、絵本に関する評論や選りすぐりの絵本約15冊を紹介しながら、絵本とは何か、良い絵本とはどのような本か、など自らの考察を語った。	セミナー室
10月9日(日)	竹内公太 (アーティスト) 酒主真希 (地元識者)	レクチャー&ツアー 「浜の記憶をさぐる」レクチャー 「ニューアートシーン・イン・いわき 竹内公太」展関連事業として会期に先立ち開催。竹内が制作の重要なテーマの一つとする第二次世界大戦末期の「風船爆弾」について、地元の識者酒寄氏と作家竹内がそれぞれの立場から知見を公開した。	セミナー室
10月9日(日)	竹内公太 (アーティスト)	竹内公太アーティストトーク part 1 「ニューアートシーン・イン・いわき 竹内公太」展に併せて開催。作家が出品作品などのスライドを使用し、その背景やエピソードなども交えて講演。その後、展示場へ移動し、作品を前に参加者と双方向のトークをして鑑賞を楽しんだ。	セミナー室、 1階ロビー特設会場
11月23日 (水・祝)	三上満良 (「生誕110年 傑作誕生・佐藤忠良」監修者)	講演会「佐藤忠良が遺したもの」 「生誕110年 傑作誕生・佐藤忠良」の関連事業として、本展監修者の三上満良氏(元・宮城県美術館副館長)による講演会を開催。佐藤忠良の彫刻から絵本挿絵、美術教育に至るまで作家が後世に残したものについて、佐藤と旧知の仲である三上氏ならではのエピソードも交えてご講演いただいた。	セミナー室



講演会「昭和モダンの絵画」



竹内公太展アーティストトークpart1



竹内公太展アーティストトークpart2

開催日	講師	講座名(内容)	会場
12月18日(日)	竹内公太 (アーティスト)	竹内公太アーティストトーク part 2 「ニューアートシーン・イン・いわき 竹内公太」展に併せて開催。作品を前に作家が自作について、また、今回の展覧会について語った。	1階ロビー特設会場

普及事業 美術講座

展覧会鑑賞の一助として、また、様々な美術の情報の提供を目的として当館学芸員が講師となり開催。

開催日	講師	講座名(内容)	会場
5月28日(土)	当館学芸員	スライドトーク「展覧会の見どころ」(松本竣介《街》と昭和モダン) 「松本竣介《街》と昭和モダン」展の関連事業。所蔵元である糖業協会と大川美術館の紹介、松本竣介の解説、展示構成と出品作品の解説。	セミナー室
10月16日(日)	渡邊千香 (勿来関文学歴史館学芸員、当館学芸員)	レクチャー&ツアー「浜の記憶をさぐる」ツアー 「ニューアートシーン イン いわき 竹内公太」展関連事業。会期に先立ち、出品作品《盲目の爆弾 コウモリの方法》のテーマとなっている第二次世界大戦末期の風船爆弾の放球基地のあった勿来町関田地区内を散策して、その痕跡を尋ねた。散策後には、勿来文学歴史資料館で風船爆弾についての情報交換をおこなった。	いわき市勿来町関田地区内 いわき市勿来文学歴史館
12月10日(土)	当館学芸員	スライドトーク「展覧会の見どころ」(傑作誕生・佐藤忠良) 企画展「生誕110年 傑作誕生・佐藤忠良」の関連事業。展覧会の内容について章ごとに佐藤の来歴も踏まえながらスライドで解説した。	セミナー室

普及事業 ギャラリートーク

作品鑑賞の一助として、常設展では毎週土曜日に定期開催。企画展では、土曜日、日曜日を中心に開催。また、団体などの要望に応じて随時開催した。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の流行により、常設展では未開催。

開催日	講師	講座名(内容)	会場
6月25日(土)	原口尚子 (水木しげるの長女)	水木しげる 魂の漫画展 ギャラリートーク 「水木しげる 魂の漫画展」の関連事業。水木しげるの長女原口尚子さんが展示室にて作品を前にトークを行う。作品の説明や作品にまつわる家族の話、水木しげるの人物が分かるエピソードなど、家族しか知らない水木しげるの人物像に触れることができ、参加者は満足な様子であった。	企画展示室
11月27日(日)	当館学芸員	竹内公太展ギャラリートーク 「ニューアートシーン・イン・いわき 竹内公太」展に併せて開催。展示場で出品作品を前に作品解説。	1階ロビー
通年(21回)	当館学芸員	団体解説 学校行事での来館、その他団体見学の際の要望に応じて随時開催。	



レクチャー&ツアー「浜の記憶をさぐる」
レクチャー



レクチャー&ツアー「浜の記憶をさぐる」
レクチャー



レクチャー&ツアー「浜の記憶をさぐる」
ツアー

普及事業 ワークショップ

現代美術作家などを中心に、参加者が表現における思考のプロセスや作品の創作を共同作業でおこない、表現することの楽しさを体験しつつ美術に対する理解を深めていくプログラム。企画展に併せて、また収蔵作家ワークショップなど独自の企画により多角的に開催した。

開催日	講師	講座名(内容)	会場
10月15日(土)、 10月16日(日) (全4回)	当館スタッフ	「がまくんとかえるくん」のミニトートバッグをつくろう！ 著作権者の許可を得た「がまくんとかえるくん」シリーズの挿絵を使い、印刷された紙のインクを溶剤で転写する手法を用いて、参加者各自がトートバッグを作成。	セミナー室、 実技講習室
11月20日(日)	竹内公太 (アーティスト)	竹内公太ドローイングワークショップ「記憶から絵を描いてみる会」 「ニューアートシーン・イン・いわき 竹内公太」展に併せて開催。出品作品《眺めの回収／風船憑依》の制作意図に触れ、参加者が各々持ち寄った「記憶」にまつわる資料から絵を描くことを試みた。	セミナー室、 展示場、実技 講習室
11月26日(土)、 11月27日(日) (全4回)	視覚障害者サポート グループゆかり、当館 学芸員	手で触れる鑑賞会 企画展「生誕・110年 傑作誕生・佐藤忠良」の関連事業。視覚障害者を対象に1時間の鑑賞会を6回の枠で募集し、4回の開催となった。参加者にはニトリル手袋を着用のうえ、同展の彫刻を8点ほど触り、鑑賞してもらった。また、市内の福祉団体にボランティアを依頼し、参加者の誘導やサポートにあたってもらった。参加者の満足度も高く、「減多にない機会であるため、今後も開催してほしい」という感想も多かった。	
1月5日(木)～ 1月22日(日)	当館スタッフ	かんたん！ 版画体験コーナー カーボン紙版画でオリジナルカードをつくろう 「小・中学生版画展」の関連事業。カーボン紙版画体験コーナー。事前申込制で、会期中毎日5回開催。紙版画であるがインクの変わりにカーボン紙を使うため手軽に制作でき、紙質によって写し出される表情も違うため、その違いも楽しめる。事前申込制だが、空きがあれば当日予約も可としたため、当日に受付し参加する人が多く、会場は版画を作る人たちでにぎわっていることが多かった。	2階ロビー
1月21日(土)、 1月22日(日) (全4回)	203gow(編み師)	わくわくアートスクール「ミニミニ編みクラゲのワークショップ」 「小・中学生版画展」の関連事業。リリアンマシン(簡易円形編み機)で作った編地に綿を詰めてクラゲの頭をつくり、カラフルな毛糸の触手をつけて、ゆらゆら揺れる編みクラゲを作る。制作時間を2時間としていたが、ほとんどの参加者は1時間以内に完成させていた。先生がたくさん種類のカラフルな毛糸を準備してくれたので、子どもたちにとって選択の幅が広く、選ぶ楽しさを存分に味わうことができた様子。また、リリアンマシンのおかげで、編み物も簡単にでき、編み物の導入としてはよい体験になった。	セミナー室

普及事業 実技講座

さまざまな分野の作家を招き、普段なかなか体験する機会がない技法や表現方法を学びながら自身の表現へと繋げ、制作の可能性を広げることを目的に実施。

開催日	講師	講座名(内容)	会場
8月6日(土)、 8月7日(日) (全4回)	田中良平 (切り絵アーティスト)	切り絵でつくるオリジナル妖怪うちわ 「水木しげる 魂の漫画展」の関連事業。切り紙絵で妖怪の形を作り、うちわに貼り付けてオリジナル妖怪うちわを作る活動。難易度もそれほど高くなかったため、ほぼ全員が満足いく作品を作ることができた。子どもは子どもが出来る程度に、大人はクオリティが高いものを制作していた。	実技講習室



「水木しげる 魂の漫画展 ガヤラリートーク」
原口尚子氏(水木しげるの長女)



ワークショップ「「がまくんとかえるくん」の
ミニトートバッグをつくろう！」



ドローイングワークショップ「記憶から絵を描
いてみる会」

開催日	講師	講座名(内容)	会場
12月3日(土)、 12月4日(日) (全3回)	黒川弘毅 (武蔵野美術大学教 授・彫刻家)	屋外彫刻のメンテナンス 企画展「生誕110年 傑作誕生・佐藤忠良」の関連事業。参加者を募り市内の屋外彫刻の洗浄やワックスがけを実施。メンテナンスをとおして作品と触れ合った。身近な屋外彫刻の保存・管理を考えている地元の人たちや他館学芸員など美術関係者も集まり、幅広い層が参加した。また、本事業は公開制作として自由に見学できるものとした。	湯本駅前、 美術館、 いわき駅前

普及事業 公開制作

作家の制作過程を広く公開することにより、素材や技法、作家独自の作品論などを身近に見聞できる機会を提供する目的で開催。

開催日	講師	講座名(内容)	会場
12月3日(土)、 12月4日(日) (全3回)	黒川弘毅 (武蔵野美術大学教 授・彫刻家)	屋外彫刻のメンテナンス (同上)	湯本駅前、 美術館、 いわき駅前

普及事業 映像鑑賞会

映像ソフト(DVDなど)の利用により、主に企画展に関連した映像鑑賞会。

開催日	講師	講座名(内容)	会場
5月5日 (木・祝)	当館学芸員	映画上映会「モリのある場所」 「松本竣介《街》と昭和モダン」展関連の催しとして、出品作家である洋画家、熊谷守一を主人公とした映画を上映。画家の生涯のエピソードを、晩年のある一日の出来事として再構成した、伝記映画ともフィクション・ファンタジーともいえるコミカルな内容に、会場からは笑いが起き、和やかな上映会となった。	セミナー室

普及事業 コンサート& パフォーマンス

時代とともに多様化する芸術表現を企画展、常設展と関連づけながら多角的に紹介する事業。美術館という環境ならではの特性を生かしながら、美術と異ジャンルとの積極的ななかかわりが生み出す相乗効果を体感できる機会提供に心がけている。

開催日	講師	講座名(内容等)	会場
7月17日(日) (全3回)	のんきやあやや (街の紙芝居屋さん)	のんきやあやや 紙芝居ライブ 「水木しげる 魂の漫画展」の関連事業。水木しげるが紙芝居作家をしていたことから、紙芝居会を開催。水木しげるが描いた紙芝居は展示している原稿以外に確認されていないことから、のんきやあややさんが選んだ紙芝居を上演する。のんきやあややさんの語り口や太鼓などの効果音がよく参加者はドキドキはらはらしながら演目を楽しんでいた。小さな子どもたちも興味を持てるよう途中には紙芝居によるクイズもあるなど工夫がされていた。参加者全員が満足げであった。	セミナー室



ワークショップ「手で触れる鑑賞会」



ワークショップ「かんたん！版画体験コーナー
カーボン紙版画でオリジナルカードをつくろう」



ワークショップ「わくわくアート
スクール『ミニミニ編みクラゲの
ワークショップ』」

開催日	講師	講座名(内容等)	会場
10月2日(日) (全2回)	本澤愛 (一般社団法人音読 協会代表理事)	英語絵本の読み聞かせ「原語で楽しむアーノルド・ローベルの世界」 『Frog and Toad Are Friends』から「The Story」「The Lost Button」「The Letter」の3話を、『OWL AT HOME』から「STRANGE BUMPS」と「UP-STAIRS AND DOWNSTAIRS」の2話をえらんで、英語で音読。そのほか、人形などを使った手遊び唄なども紹介。音読の後は、質疑応答を行った。	セミナー室
1月9日 (月・祝) (全2回)	NeoBallad (テクノ民謡ユニット)	NeoBallad招福2023～テクノ民謡と光の世界～ NeoBalladは、ドラマーで音楽プロデューサーの上領巨(ex. グラスバレー、P-MODEL)と、幼少時に民謡全国大会優勝の経歴を持つ福島出身のシンガー若狭さち(福島高専卒)からなるテクノ民謡ユニット。「会津磐梯山」や「常磐炭坑節」など福島ゆかりの民謡を、ドラムと映像(ビデオアート)のプロジェクトと共に披露した。NeoBalladのファンだけでなく、初めて見る来場者も多かったが、ロック、ポップス、テクノ調にアレンジされた親しみやすく、かつ斬新な民謡に、会場は大いに盛り上がった。	常設展示室

普及事業 出版

● THE GALLERY いわき市立美術館ニュース

当館のニュースとして「THE GALLERY」(バルキー変形判6ページ)を2回発行した。

No.74 (2022年9月15日発行)

- ・特集—「ニューアートシーン・イン・いわき 竹内公太展—浜の向こう—」只今、鋭意準備中。(学芸員 植田玲子)
- ・企画展紹介 「がまくんとかえるくん」誕生50周年記念 アーノルド・ローベル展(学芸課長兼学芸係長 竹内啓子)
- ・企画展紹介 生誕110年 傑作誕生・佐藤忠良(学芸員 伊藤圭一郎)
- ・常設展示室から(学芸員 徳永祐樹)
- ・学芸員ノート 佐藤忠良《常磐の大工》(学芸員 伊藤圭一郎)
- ・今後の主な展覧会のご案内

No.75 (2023年3月31日発行)

- ・特集—展示室からの逸脱—ニューアートシーン・イン・いわきシリーズを考える(特任学芸員 平野明彦)
- ・企画展紹介 クレパス画名作展 近代の巨匠から現代の作家まで(学芸員 徳永祐樹)
- ・企画展紹介 ニューアートシーン・イン・いわき 森口美樹展—明日の約束(学芸員 伊藤圭一郎)
- ・企画展紹介 古代エジプト美術館展(学芸課長兼学芸係長 竹内啓子)
- ・常設展示室から(学芸員 徳永祐樹)
- ・学芸員ノート これは何につかうものでしょう?(普及係長 江尻英貴)
- ・今後の主な展覧会のご案内

●いわき市立美術館年報

令和3年度年報 B5判 80ページ

●展覧会図録等

ニューアートシーン・イン・いわき 森口美樹展—明日の約束— A4判観音4つ折り



実技講座「切り絵でつくるオリジナル妖怪うちわ」



実技講座「屋外彫刻のメンテナンス」(湯本駅前)



実技講座「屋外彫刻のメンテナンス」(美術館)

普及事業
実技講習室
の公開

実技講座参加者を対象に講座で学んだ技法をさらに深めるために場所と備品を開放。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は公開を休止した。

開催日	講師	講座名(内容等)	会場
(本年度は公開を休止。)			

普及事業
図書室の公開

開館時間(午前9時30分から午後5時まで。7・8月の金曜日は午後8時まで)にあわせ、室内での閲覧に限り図書室を公開。展覧会図録など公開していない資料についても利用者の申し出があれば閲覧可能。貸出業務は行っていない。

普及事業
実習生の
受け入れ

■博物館実習

7月28日(木)から8月4日(木)にかけて、都留文科大学、秋田公立美術大学、郡山女子短期大学、筑波大学、茨城キリスト教大学、東京工芸大学より7名の実習生を受け入れ、7日間の日程で学芸業務に関する講義・実習を行った。

普及事業
バーチャル
ミュージアム

展示室を360°カメラで撮影しインターネット上で公開。

開催日	講師	講座名(内容)	会場
1月5日(木)～ 22日(日)	布施雅彦 (福島高专准教授)	360°バーチャルミュージアム「いわき市小・中学生版画展」 会期中428のアクセスがあり、授業での活用事例もあった。アンケートによると、バーチャルミュージアムの評価は高く、特に家庭の事情や遠方の学校で来館できない児童・生徒が版画展を鑑賞できたため、今後も継続を期待する意見が多かった。	当館ホームページ上



コンサート&パフォーマンス「のんきやあやや紙芝居ライブ」



コンサート&パフォーマンス「英語絵本の読み聞かせ「原語で楽しむアーノルド・ローベルの世界」」



コンサート&パフォーマンス「NeoBallad招福2023～テクノ民謡と光の世界～」(撮影：山本敏和)

普及事業
共催事業

他公共施設、学校、さらに各種民間団体等と協働・連携し、多角的な事業を展開する。

開催日	講師	講座名(内容等)	共催先	会場
		企画展関連「 展覧会を楽しむ鑑賞講座 」 市内公共施設との共催で行う連続講座。学芸員が、スライド等を使って展覧会の見どころを紹介する。		
5月12日(木)	当館学芸員	小名浜公民館市民講座「 美術館で会いましょう 」 松本竣介《街》と昭和モダン	小名浜公民館	セミナー室、 企画展示室
6月9日(木)	当館学芸員	常設展		セミナー室、 常設展示室
7月7日(木)	当館学芸員	水木しげる 魂の漫画展		セミナー室、 企画展示室
8月4日(木)	当館学芸員	常設展		セミナー室、 常設展示室
9月8日(木)	当館学芸員	アーノルド・ローベル展		セミナー室、 企画展示室
		飯野公民館市民講座「 アートの楽しみ方 in 美術館 」 松本竣介《街》と昭和モダン	飯野公民館	
5月17日(火)	当館学芸員	松本竣介《街》と昭和モダン		セミナー室、 企画展示室
7月5日(火)	当館学芸員	水木しげる 魂の漫画展		セミナー室、 企画展示室
9月13日(火)	当館学芸員	アーノルド・ローベル展		セミナー室、 企画展示室
11月15日(火)	当館学芸員	生誕110年 傑作誕生・佐藤忠良		セミナー室、 企画展示室
11月29日(火)	当館学芸員	ニューアートシーン・イン・いわき 竹内公太一 浜の向こう		セミナー室、 企画展示室
1月31日(火)	当館学芸員	常設展		セミナー室、 常設展示室
		鹿島公民館市民講座「 市立美術館を楽しむ 」 松本竣介《街》と昭和モダン	鹿島公民館	
5月18日(水)	当館学芸員	松本竣介《街》と昭和モダン		セミナー室、 企画展示室
7月6日(水)	当館学芸員	水木しげる 魂の漫画展		セミナー室、 企画展示室
9月28日(水)	当館学芸員	アーノルド・ローベル展		セミナー室、 企画展示室



共催事業「いわきアリオス×いわき市立美術館
連携事業 水永牧子「夜のパロック」」



共催事業「美術館友の会 デッサン教室」



共催事業「美術館友の会 デッサン教室」

開催日	講師	講座名(内容等)	共催先	会場
11月17日(木)	当館学芸員	生誕110年 傑作誕生・佐藤忠良		セミナー室、 企画展示室
11月30日(水)	当館学芸員	ニューアートシーン・イン・いわき 竹内公太一 浜の向こう		セミナー室、 企画展示室
5月26日(木)	当館学芸員	中央公民館市民講座「アートに触れる in 美術館」 松本竣介《街》と昭和モダン	中央公民館	中央公民館、 企画展示室
7月14日(木)	当館学芸員	水木しげる 魂の漫画展		中央公民館、 企画展示室
9月15日(木)	当館学芸員	アーノルド・ローベル展		中央公民館、 企画展示室
11月24日(木)	当館学芸員	生誕110年 傑作誕生・佐藤忠良		中央公民館、 企画展示室
12月1日(木)	当館学芸員	ニューアートシーン・イン・いわき 竹内公太一 浜の向こう		中央公民館、 企画展示室
7月13日(水)		中央公民館市民講座「ことぶき文化学園」 水木しげる 魂の漫画展	中央公民館	中央公民館、 企画展示室
10月19日(水)		高久公民館市民講座「わくわくサロン高久」 アーノルド・ローベル展	高久公民館	セミナー室、 企画展示室
6月18日(土)	水永牧子 (チェンバリスト)	いわきアリオス×いわき市立美術館連携事業 水永牧子「夜のバロック」 日本に1台しかないアリオスの16フィート・ジャーマン・チェンバロとポジティブオルガンを美術館に持ち込み、当館所蔵の大塚雄造《波—11》と《波—12》を1階ロビーに特別展示した空間で、絵画とのコラボも意識した楽曲やバッハの「半音階的幻想曲とフーガ」など、全9曲を演奏。前日に3曲の映像収録を実施しYouTubeで配信中。	いわき芸術文化交流館アリオス	1階ロビー
9月17日(土)	シーナアキコ (音楽家) 良原リエ (音楽家)	アリオス楽器作りワークショップ参加者による演奏 アリオスで開催された楽器づくりワークショップ参加者が、アーノルド・ローベル展会場内において、自分が作った楽器を演奏。講師の2人とともに、ローベル展にちなんだ「カエルのうた」などを演奏。翌日のコンサートのプレイベントとしての役割も果たした。	いわき芸術文化交流館アリオス	企画展示室
9月18日(日)	NUU (シンガーソングライター) シーナアキコ (音楽家) 良原リエ (音楽家)	おでかけアリオス@市立美術館 NUU×シーナアキコ×良原リエ ライブ 1回目は2階ロビーでの公演。シーナアキコさんと良原リエさんの楽器の演奏にあわせて、NUUさんがローベル展にちなんだ曲を歌った。2回目は企画展示室2での短い演奏で、事前のアナウンスは特に行わずゲリラ的に会場内で演奏。	いわき芸術文化交流館アリオス	1回目： 2階ロビー 2回目： 企画展示室2



共催事業 《三函座の解体》展示風景

開催日	講師	講座名(内容等)	共催先	会場
11月12日(土)	教育センター指導主事、当館学芸員	福島県教育センター自主講座 「美術館でアートを楽しむ鑑賞講座」 県内の教員、教育系大学学生対象とした自主講座。美術館を活用した授業・指導法について、指導主事の先生と当館職員より各テーマ(当館、常設展、企画展、教育プログラムの作成)にそって解説。例年参加者は少数となりがちな研修回であるが、今回は定員(12名)に達し、その後も参加申込があるほどの人気。先生方は真剣に話を聞き、また、しっかりとした視点をもって鑑賞し、自分たちの意見を述べて他の先生方と交流をしていた。	福島県教育センター	セミナー室、企画展示室、常設展示室
11月26日(土)、 11月27日(日)	山本伸樹 (現代美術家)	美術館友の会 デッサン教室 通年で開催していた友の会と共催のデッサン教室を再始動するにあたり、今年度はまず単発の講座として開催した。長年講師を務めた石井實氏に代わり、山本伸樹氏が担当となった。卵をモチーフとしてデッサンの基礎を学ぶ内容で、午前中は講義と、3回程度のクロッキー。午後はそれぞれ1枚のデッサンを仕上げた。両日ともに1/3程度は初めてデッサンに挑むという初心者であったが、山本氏の論理的な講義、的確な指導により参加者全員が一定レベル以上のデッサンを仕上げる事ができた。	美術館友の会	セミナー室
12月9日(金) 12月11日(日)	当館学芸員	《三函座の解体》、《盲目の爆弾、コウモリの方法》 上映・展示 「ニューアートシーン・イン・いわき 竹内公太」展の出品作品の一部を共催先の芸術文化交流館アリオスに展示した。期間限定ではあったが、映像・音響・舞台設備の整った環境の中で、作品の魅力を十分に紹介することができた。	いわき芸術文化交流館アリオス	いわき芸術文化交流館アリオス 小劇場
12月10日(土)	竹内公太 (アーティスト) 瀬尾夏美 (アーティスト) 小森はるか (アーティスト)	竹内公太 浜の向こうスペシャルトーク 「ニューアートシーン・イン・いわき 竹内公太」展に併せて開催。東日本大震災以降に東北を活動の拠点としてきた三者による鼎談。会場としたアリオス小劇場に展示中の《三函座の解体》、《盲目の爆弾、コウモリの方法》をきっかけにして、三人の登壇者が各々の活動について、また、東北に寄せてきた思いや今後の活動などについて語った。	いわき芸術文化交流館アリオス	いわき芸術文化交流館アリオス 小劇場

所 蔵 資 料

美術作品収蔵状況

年度	購 入		寄 贈		移管 点数	計 点数	寄 託	
	点数	備 考	点数	備 考			点数	備 考
昭55年	68		10		0	78	1	一色智嘉子《CHU》
56	115		337	宝船 312 点	0	452	1	大平華泉《白河城跡》
57	75		26		0	101		
58	357		67	資料 3 点含む	5	429		
59	54		27		4	85		
60	53		37		0	90		
61	23		105		7	135		
62	7		22		0	29		
63	21		8		0	29		
平成元	11		9		2	22	2	北郷悟《ERA》《寝台に横たわる人》
2	17		28	資料 2 点含む	0	45	49	
3	10		5		0	15	1	舟越桂《静かな奇襲》
4	9		9		0	18		
5	9		0		0	9		
6	5		4		0	9		
7	7		4		0	11		
8	7		2		0	9		
9	11		1		0	12	12	田口安男
10	28		6		0	34		
11	8		37		0	45	-43	松田松男 5 点及び中村一美 1 点《道元》。また H 2 年度寄託作品 49 点返却
12	11		23		0	34		
13	8		22		0	30	-1	中村一美《道元》(同年受贈)
14	8		1		0	9		
15	12		42		0	54	2	中村一美《織桑鳥 V》《北奥千丈》
16	33		13		0	46		
17	17		8		0	25		
18	3		1		0	4		
19	0		3		0	3	-1	大平華泉《白河城跡》(返却)
20	0		30		0	30	14	イケムラレイコ 13 点、 河口龍夫 1 点
21	0		1		0	1		
22	0		0		0	0		
23	0		40	資料 9 点含む	0	40	-12	田口安男作品(平成 9 年度寄託作品受贈)
24	0		116		0	116		
25	0		18		0	18		
26	0		22		0	22	-1	中村一美《北奥千丈》(返却)
27	0		14		0	14		
28	0		157		0	157		
29	0		29		0	29		
30	0		22	資料 2 点含む	0	22	-1	舟越桂《静かな奇襲》(返却)
令和元	0		5		0	5		
2	0		5		0	5		
3	0		72	資料 4 点含む	0	72		
4	0		14		0	14		
計	987		1,402		18	2,407	23	

美術作品貸出状況

作家名	作品名	貸し出し先	展覧会名	会期
イヴ・クライン	人体測定 ANT 66 火の絵画	金沢 21 世紀美術館	時を超えるイヴ・クラインの 想像力—不確かさと非物質的 なるもの	2022/10/1～ 2023/3/5
草間彌生	Interminable Net No.1			
李禹煥	点より	国立新美術館 兵庫県立美術館	李禹煥	2022/8/10～ 2022/11/7
黒川弘毅	Golem21 Golem22 Golem23 Golem24	武蔵野美術大学美術館・ 図書館	黒川弘毅—彫刻 / 触覚の理路	2022/10/24～ 2022/11/20
パウル・ ヴンダーリッヒ	かわいい牝狼	喜多方市立美術館	グラフィック・アートポスター展	2022/10/15～ 2022/11/13
パプロ・ピカソ	ジャックリース 槍を突いた後 バックス祭 ランプの下の静物 帽子を被る女の胸像 泉のほとりの裸婦	DIC 川村記念美術館 宇都宮美術館 ふくやま美術館	芸術家たちの南仏展	2023/3/11～

資料の購入等に関する状況

●図書資料

	購 入			受 贈			計
	図 書	図録・目録	館報・紀要	図 書	図録・目録	館報・紀要	
平成29年度まで	5,292	179	6	2,859	19,981	5,837	34,154
平成30年度	27	1	0	246	437	186	897
令和元年度	4	0	0	96	645	157	902
令和2年度	13	6	0	137	562	160	878
令和3年度	55	2	0	74	320	160	611
令和4年度	29	1	0	72	261	183	546
計	5,420	189	6	3,484	22,206	6,683	37,988

●映像資料

	購 入								受 贈				計
	CD	DVD	ビデオ テープ	LD	フィルム	スライド	カセット テープ	CD-R	CD	DVD	CD-R	その他	
平成29年度まで	24	75	245	51	11	16	0	0	92	97	7	62	196
平成30年度	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	2	6
令和元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0	5
令和2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
令和3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
令和4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
計	24	75	245	51	11	16	0	0	97	103	10	64	696

令和4年度新収蔵作品

凡 例

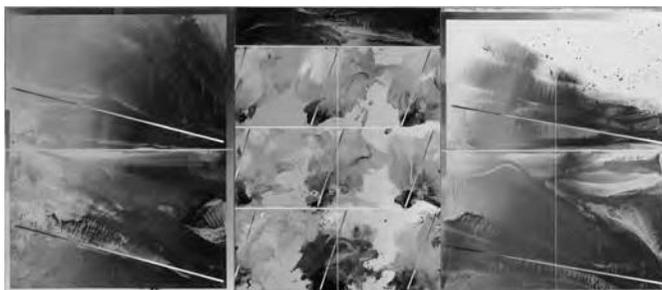
1. この目録には、令和4年度のいわき市立美術館新収蔵作品を収録した。
2. 作品の分類は、平面作品Ⅰ（直接技法に基づくもの）、平面作品Ⅱ（間接技法に基づくもの：版画等）、平面作品Ⅲ（ポスター、写真等）、立体作品、映像・その他。
3. 各作品のデータは以下の通り。
整理番号／作者名（生没年）
作品名
英文表記
制作年
技法・材質
寸法
サインの位置及び年記
最初の発表展覧会及び受賞歴
収蔵の経緯
登録番号
4. 作家名は分類ごとに日本人作家と外国人作家に大別し、日本人作家は五十音順に、外国人作家は姓のアルファベット順に配列した。
5. 制作年は、作品に明記されているもの、及び制作事情の明確なものに限って記載した。
6. 寸法は、センチメートルを単位として、平面作品では画面の縦×横、立体作品では高さ×幅×奥行きとした。

【令和4年度 収蔵作品分類】

平面作品Ⅰ	5点
平面作品Ⅱ	7点
平面作品Ⅲ	2点
立体作品	0点
映像・その他	0点
美術資料	0点
計	14点

〈平面作品Ⅰ〉

1. 加納光於 KANO Mitsuo (1933-)
親和力
Assimilation
1984
油彩・カンヴァス
91.0×210.9
「色彩」としてのスフィンクス—加納光於
1960-1992 (1993 セゾン美術館 徳島県立美術館)
受贈 加納光於
2022-1



2. 佐藤忠良 SATO Churyo (1912-2011)
エスキモー人形
Eskimo doll
1971頃
鉛筆、色鉛筆・紙（色紙）
25.7×22.8
左下）エスキモー人形 CHURYO
受贈 駒木根郁郎
2022-2



3. 高松次郎 TAKAMATSU Jiro (1936-1998)

「赤ん坊の影」のためのエスキース A
Esquisse for 'Shadow of the Baby' A
1980

鉛筆・トレーシングペーパー、紙

27.2×37.6

右下) JIRO TAKAMATSU 31~may~'80 ㉠tipe 左右の影等寸

500号(F)特寸 310×248.5cm

受贈 高松靖子/The Estate of Jiro Takamatsu
2022-12



4. 高松次郎 TAKAMATSU Jiro (1936-1998)

「赤ん坊の影」のためのエスキース B
Esquisse for 'Shadow of the Baby' B
1980

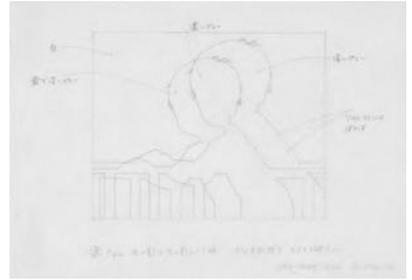
鉛筆・トレーシングペーパー、紙

27.2×37.6

右下) JIRO TAKAMATSU 31~may~'80

㉡tipe 右の影は左の影の1.1倍 500号(F)特寸 310×248.5cm

受贈 高松靖子/The Estate of Jiro Takamatsu
2022-13



5. 高松次郎 TAKAMATSU Jiro (1936-1998)

「赤ん坊の影」のためのエスキース C
Esquisse for 'Shadow of the Baby' C
1980

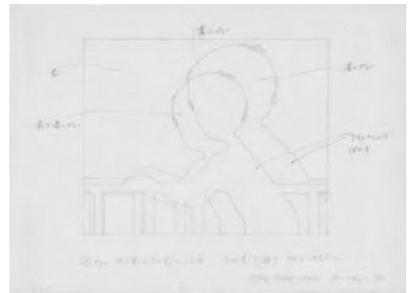
鉛筆・トレーシングペーパー、紙

27.2×37.6

右下) JIRO TAKAMATSU 31~may~'80

㉢tipe 右の影は左の影の1.2倍 500号(F)特寸 310×248.5cm

受贈 高松靖子/The Estate of Jiro Takamatsu
2022-14



〈平面作品Ⅱ〉

1. 赤塚祐二 AKATSUKA Yuji (1955-)

版画集『hana』
portfolio "hana"

1995

アクアチント、エッチング・紙

1版1色 4点組

ed. 11/30

受贈 西成田育男

2022-8

1-1. hana I

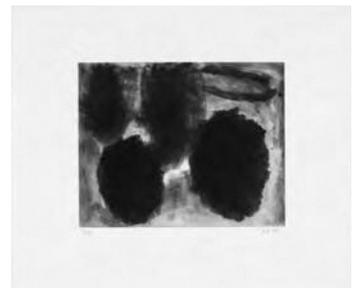
hana I

アクアチント・紙

32.0×40.0

右下) Y. A '95

2022-8-1



1-2. hana II
hana II
アクアチント・紙
32.0×40.0
右下) Y. A '95
2022-8-2



1-3. hana III
hana III
アクアチント・紙
32.0×40.0
右下) Y. A '95
2022-8-3



1-4. hana IV
hana IV
エッチング、
アクアチント・紙
32.0×40.0
右下) Y. A '95
2022-8-4



2. 石井茂雄 ISHII Shigeo (1933-1962)

使者
Messengers
1958
エッチング、アクアチント・紙
ed. 24/30
27.0×35.4
右下) S. Ishii(スタンプ) printed by Yoh Sugano
受贈 西成田育男
2022-4



3. 石井茂雄 ISHII Shigeo (1933-1962)

タレントたち A
Talents A
1960
エッチング、アクアチント・紙
ed. 4/30
22.9×35.6
右下) S. Ishii(スタンプ) printed by Yoh Sugano
受贈 西成田育男
2022-5



4. 石井茂雄 ISHII Shigeo (1933-1962)

タレントたち B
Talents B
1960
エッチング、アクアチント・紙
ed. 4/30
25.4×40.0
右下) S. Ishii(プリント) printed by Yoh Sugano
受贈 西成田育男
2022-6



5. 辰野登恵子 TATSUNO Toeko (1950-2014)

Nov. 23-93

1993

エッチング、アクアチント・紙

ed. 16/50

74.0×51.4

右下) Toeko Tatsuno '93

受贈 西成田育男

2022-7



6. 野見山暁治 NOMIYAMA Gyouji (1920-2023)

ホントのこと

About real

1993

リトグラフ・紙

ed. 11/60

61.0×82.5

右下) Nomiyama

受贈 西成田育男

2022-11



7. 浜田知明 HAMADA Chimei (1917-2018)

風景

Landscape

1954

エッチング、アクアチント・紙

ed. 42/100

23.7×35.2

右下) Chimei Hamada

受贈 福地靖、西成田育男

2022-3



〈平面作品Ⅲ〉

1. 若林奮 WAKABAYASHI Isamu (1934-2003)

日仏会館ポスター A-2

Poster for Maison Franco-Japonaise A-2

1982

シルクスクリーン (ナイロン 2版)・紙

ed. 50/100

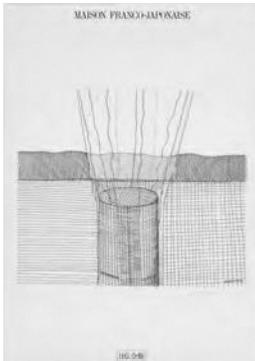
51.5×36.4

右下) I. WAKABAYASHI

1982、日仏会館

受贈 西成田育男

2022-9



2. 若林奮 WAKABAYASHI Isamu (1934-2003)

日仏会館ポスター B-2

Poster for Maison Franco-Japonaise B-2

1982

シルクスクリーン (ナイロン 2版)・紙

ed. 50/100

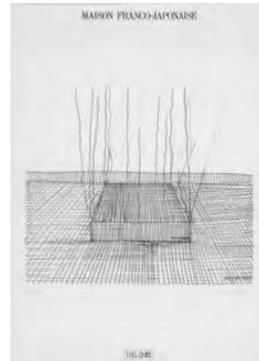
51.5×36.4

右下) I. WAKABAYASHI

1982、日仏会館

受贈 西成田育男

2022-10



いわき市立美術館条例

昭和58年12月27日 いわき市条例第58号

(設置)

第1条 美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与するため、美術館を設置する。

(名称及び位置)

第2条 美術館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
いわき市立美術館	いわき市平字堂根町4番地の4

(事業)

第3条 いわき市立美術館（以下「美術館」という。）は、その目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 美術作品その他の美術に関する資料(以下「美術作品等」という。)を収集し、保管し、及び展示すること。
- (2) 美術に関する調査及び研究を行うこと。
- (3) 美術に関する展覧会、講演会、講習会、映写会等を開催すること。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、美術館の設置の目的を達成するために必要な事業

(観覧料)

第4条 美術館の常設展（美術作品等の常設展示をいう。以下同じ。）を観覧しようとする者は、別表第1に定める観覧料を納付しなければならない。ただし、美術館の特別展（常設展以外の展示をいう。以下同じ。）と併せて観覧する場合又は国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第2条に規定する国民の祝日において観覧する場合は、この限りでない。

2 特別展を観覧しようとする者は、別表第2に定める額の範囲内において、市長が定める観覧料を納付しなければならない。

(撮影等の許可及び料金)

第5条 学術研究等のため、美術館に展示され、又は保管されている美術作品等の写真撮影、模写又は模造等をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 前項の許可を受けた者は、別表第3に定める撮影等料金を納付しなければならない。

(観覧料等の免除)

第6条 市長は、次の各号の一に該当すると認めるときは、観覧料（常設展に係るものに限る。）又は撮影等料金を免除することができる。

- (1) 外国人留学生が、福島県の実施する外国人留学生文化施設等無料観覧制度に基づき観覧するとき。
- (2) 国又は地方公共団体が行う教育、学術又は文化に係る事業の用に供するため撮影等をするとき。

(観覧料等の不返還)

第7条 既納の観覧料又は撮影等料金は、返還しない。ただし、市長は、災害その他不可抗力により、観覧又は撮影等をするできなくなったときは、既納の観覧料又は撮影等料金を返還することができる。

(入館の制限)

第8条 教育委員会は、美術館に入館しようとする者又は入館している者が次の各号の一に該当すると認めるときは、入館を制限し、又は館外へ退館させることができる。

- (1) 他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれがあるとき。
- (2) 施設、設備又は美術作品等を損傷するおそれがあるとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、美術館の管理に支障があると認めるとき。

(賠償責任)

第9条 入館者は、施設、設備又は美術作品等を損傷し、又は滅失したときは、教育委員会の指示するところに従い、その損害を賠償し、又はこれを原状に回復しなければならない。ただし、市長は、相当の理由があると認める場合は、その全部又は一部を免除することができる。

(美術館協議会)

第10条 博物館法(昭和26年法律第285号)第23条第1項の規定に基づき、いわき市立美術館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

- 2 協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから、教育委員会が委嘱する。
- 3 協議会は、委員15人以内で組織する。
- 4 協議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 5 協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

(委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この条例は、昭和59年4月28日から施行する。ただし、第1条から第3条まで、第10条及び第11条の規定は、昭和59年4月1日から施行する。

(略)

附 則(平成31年3月29日いわき市条例第8号)

- 1 この条例は、平成31年10月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第3の規定は、この条例の施行の日以後の写真撮影、模写、模造、熟覧又は拓本(以下「撮影等」という。)の許可に係る撮影等料金について適用し、同日前の撮影等の許可に係る撮影等料金については、なお従前の例による。

附 則(令和5年3月9日いわき市条例第8号)

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

別表第1(第4条関係)

区 分	観 覧 料	
	個 人	団 体
一 般	220円	170円
高校生、高等専門学校生、大学生	150円	120円
小学生、中学生	70円	50円

備考 団体とは、20人以上をいう。

別表第2(第4条関係)

区 分	観 覧 料	
	個 人	団 体
一 般	1,500円	1,200円
高校生、高等専門学校生、大学生	740円	590円
小学生、中学生	440円	350円

備考 団体とは、20人以上をいう。

別表第3(第5条関係)

区 分	料 金	
	料 金	料 金
写 真 撮 影	モノクローム	1点1回につき 1,650円
	カラー	1点1回につき 3,300円
模 写 、 模 造	1点1日につき	2,200円
熟 覧 、 拓 本	1点1回につき	220円

- 備考
- 1 屏風^{びょう}は、1双を1点とする。
 - 2 1そろいの卷子(巻物をいう。)は、1巻を1点とする。
 - 3 対幅は、1幅を1点とする。
 - 4 撮影は、同一作品について原板3枚以内を1回とする。

いわき市立美術館管理規則

昭和59年3月31日 いわき市教育委員会規則第6号

(趣旨)

第1条 この規則は、いわき市立美術館条例（昭和58年いわき市条例第58号。以下「条例」という。）の規定に基づき必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 いわき市立美術館（以下「美術館」という。）に、次の課及び係を置く。

庶務課 庶務係

学芸課 学芸係、普及係

(事務分掌)

第3条 課の事務分掌は、次のとおりとする。

庶務課

- (1) 公印の保管に関すること。
- (2) 予算の経理に関すること。
- (3) 美術館の維持管理に関すること。
- (4) 観覧料及び撮影等料金の徴収に関すること。
- (5) 統計に関すること。
- (6) 美術館協議会に関すること。
- (7) 前各号に掲げるもののほか、学芸課の所掌に属しない事務に関すること。

学芸課

- (1) 美術作品等の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 美術に関する専門的な調査研究に関すること。
- (3) 展覧会、研究会、講演会、映写会等の開催に関すること。
- (4) 美術に関する案内書、解説書、目録等の刊行に関すること。
- (5) 美術作品等の利用に関する助言及び指導に関すること。
- (6) 美術作品等の寄贈及び寄託に関すること。
- (7) 前各号に掲げるもののほか、学芸事務に関すること。

(職及び職務)

第4条 美術館に館長、副館長、課に課長、係に係長を置き、必要に応じ、参事、主幹、主任主査、専門学芸員、主査、主任学芸員、事務主任、主事、学芸員、主任運転手及び運転手を置く。

- 2 館長は、上司の命を受け、館務を掌理し、所属職員を指揮監督する。
- 3 参事は、上司の命を受け、美術館の事務に関する企画及び調整に参画する。
- 4 副館長は、館長の職務遂行を補佐し、館長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 5 主幹は、上司の命を受け、館長が定める特定の事務を掌理する。
- 6 課長は、上司の命を受け、課の事務を処理する。
- 7 係長は、上司の命を受け、係の事務を処理する。
- 8 主任主査は、上司の命を受け、館長が定める特定の事務を処理する。
- 9 専門学芸員は、上司の命を受け、館長が定める特定の専門的な事務を処理する。
- 10 主査は、上司の命を受け、美術館の事務の一部を分担処理する。
- 11 主任学芸員は、上司の命を受け、係の事務のうち特定の事務を処理する。
- 12 事務主任は、上司の命を受け、係の事務の一部を分担処理する。
- 13 主事は、上司の命を受け、事務をつかさどる。
- 14 学芸員は、上司の命を受け、専門的な事務を処理する。
- 15 主任運転手は、上司の命を受け、担任の自動車運転の業務を処理する。
- 16 運転手は、上司の命を受け、自動車運転の業務に従事する。

(休館日)

第5条 美術館の休館日は、次の各号に掲げる日とする。ただし、教育委員会は、必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

- (1) 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に当たるときは、その日後のその日に最も近い休日でない日）
- (2) 1月1日から同月4日まで及び12月28日から同月31日まで

(開館時間)

第6条 美術館の開館時間は、午前9時30分から午後5時（入館は、午後4時30分）までとする。ただし、毎年7月及び8月の金曜日については、午前9時30分から午後8時（入館は、午後7時30分）までとする。

2 教育委員会は、必要があると認めるときは、これを臨時に変更することができる。

(観覧券の交付)

第7条 条例第4条の規定により、観覧料を納付した者に対して観覧券（第1号様式）を交付しなければならない。

(撮影等の許可及び料金)

第8条 条例第5条第1項に規定する撮影、模写又は模造等（以下「撮影等」という。）をしようとする者は撮影等許可申請書（第2号様式）を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、撮影等を許可したときは、撮影等許可書（第3号様式）を交付する。

(観覧料等の減免)

第9条 条例第6条第2号又はいわき市障害者、高齢者及び児童生徒等の利用に係る公の施設の使用料の減免に関する条例（平成13年いわき市条例第56号）第5条第1項の規定により観覧料又は撮影等料金の減免を受けようとするときは、観覧料・撮影等料金減免申請書（第4号様式）を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請があった場合において、観覧料又は撮影等料金の減免を決定したときは、観覧料・撮影等料金減免通知書（第5号様式）を交付する。

(観覧料等の返還)

第10条 条例第7条の規定により観覧料又は撮影等料金の返還を受けようとする者は、その理由を記載した観覧料・撮影等料金返還申請書（第6号様式）を教育委員会に提出しなければならない。

(美術館協議会の会長及び副会長)

第11条 条例第10条に規定するいわき市立美術館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長各1人を置き、それぞれ委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第12条 協議会の会議は、会長が招集し、会長が会議の議長となる。

2 協議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 協議会の会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(事務処理及び服務)

第13条 美術館における事務処理及び服務については、いわき市教育委員会事務局処務規程（昭和47年いわき市教育委員会訓令第2号）に基づく事務処理及び服務の例による。

(委任)

第14条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し、必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、昭和59年4月1日から施行する。ただし、第5条から第10条までの規定は、昭和59年4月28日から施行する。

(略)

附 則（平成22年3月31日いわき市教委規則第5号）

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

第1号様式（第7条関係）

その1

常 設 展 観 覧 券 (切)	常 設 展 観 覧 券
金 額 取 (線)	金 額
この券をもって領収に代えます。	
いわき市立美術館	いわき市立美術館

その2

特 別 展 観 覧 券 (切)	特 別 展 観 覧 券	常 設 展 観 覧 券 (切)
金 額 取 (線)	金 額	取 (線)
この券をもって領収に代えます。		
いわき市立美術館	いわき市立美術館	いわき市立美術館

- 備考 1 寸法、デザイン等については、その都度定める。
 2 観覧券の区分は、一般、高校生・高等専門学校生・大学生及び小学生・中学生とする。

第2号様式（第8条関係）

第2号様式（第8条関係）

撮影等許可申請書

いわき市教育委員会殿

		年 月 日				
注 太枠線のみ記入してください。	申 請 者	住所又は所在地				
		氏名又は名称及び代表者				
		電 話	-			
第 号 年 月 日 許 可	美術作品の名称	作者名	点数			
日時 年 月 日 時 分から 時 分まで						
目的						
方法 撮影 模写 模造 熟覧 拓本						
料 金	撮 影	モノクローム	点	円 計		
		カ ラ ー	点		円	
	模 写 ・ 模 造		点	円		
	熟 覧 ・ 拓 本		点	円		
		点	円	円		
		館長	副館長	課長	係長	係

第3号様式（第8条関係）

第3号様式（第8条関係）

撮影等許可書

殿

いわき市教育委員会宛

下記のとおり撮影等を許可します。

第 号 年 月 日 許 可				
美術作品の名称	作者名	点数		
日時 年 月 日 時 分から 時 分まで				
目的				
方法 撮影 模写 模造 熟覧 拓本				
料 金	撮 影	モノクローム	点	円 計
		カ ラ ー	点	
	模 写 ・ 模 造		点	円
	熟 覧 ・ 拓 本		点	円
		点	円	円
指示事項				

第4号様式（第9条関係）

第4号様式（第9条関係）

観覧料 減免 申請書
撮影等料金

いわき市教育委員会

年 月 日

住所（所在地）
申請者 氏名（名称及び代表者氏名）
電話番号
担当者氏名

注意 太枠の中だけ記入してください。

観覧日時		撮影等日時			
年	月	日	時	分	秒
年	月	日	時	分	秒
区	分	常設展	特別展	撮 影 等	
一	般	人	人	写真撮影	点
高	校	生	人	モノクローム	点
高	等	専	門	カ ラ ー	点
小	学	生	人	模 写 ・ 模 造	点
小	中	学	生	熟 覧 ・ 拓 本	点
計		人	人	計	点
減免申請の理由					
<input type="checkbox"/> 減免する。 <input type="checkbox"/> 減免しない。		減免しない理由		前付すべき観覧料等 円 減免率 減免後の観覧料等 円 起 案 年 月 日 決 裁 年 月 日 施 行 年 月 日 許可番号 第 号	
館長	副館長	課長	係長	係員	

第5号様式（第9条関係）

第5号様式（第9条関係）

観覧料 減免 通知書
撮影等料金

いわき市教育委員会 印

年 月 日

申請年月日		許可番号	
年	月	第	号
年	月	第	号
観覧日時	撮影等日時		
年 月 日 時 分 秒	年 月 日 時 分 秒		
区	分	常設展	特別展
一	般	人	人
高	校	生	人
高	等	専	門
小	学	生	人
小	中	学	生
計		人	人
減免率		減免率	
減免後の観覧料		減免後の撮影等料金	

第6号様式（第10条関係）

第6号様式（第10条関係）

観覧料 返還 申請書
撮影等料金

いわき市教育委員会殿

下記のとおり 観覧料 撮影等料金の返還を受けたいので申請します。

年 月 日

住所又は所在地

氏名又は名称及び代表者

電話 -

注 太枠線のみ記入してください。

第 号 年 月 日 許可者

申請理由

既納観覧料等		
観覧料	枚	円
撮影料等	枚	円
返還申請金額		円

館長 副館長 課長 係長 係

事業経過報告

令和5年3月31日現在

展 覧 会 名	開催期間 (日 数)	料 金						入 場 者 数						4 年 度 計			
		一 般			団 体			一 般			団 体				招 待	無 料	
		一般	高大	小中	一般	高大	小中	一般	高大	小中	一般	高大	小中				
常 設 展	素材との対話 Ⅰ 新収蔵作品を中心に Vol. 1 4/23～7/18 Ⅱ 新収蔵作品を中心に Vol. 2 7/20～10/16	4/23～10/16 154日間	220	150	70	170	120	50	234	14	11	7	0	0	761	9,630	10,657
	光と影の現代美術 Ⅰ 炭砒と作家たち 10/18～1/22 Ⅱ 収蔵作家セレクション： 加納光於 1/28～4/16	10/18～3/31 129日間	220	150	70	170	120	50	455	35	10	20	1	0	119	2,881	3,521
	常 設 展 計 (A) 283日間 ※ 4/1～4/22、1/24～1/27、3/1～3/2館内メンテナンスによる休館のため、開催期間(日数)には含まない。								689	49	21	27	1	0	880	12,511	14,178
企 画 展	松本竣介《街》と昭和モダン —糖業協会と大川美術館のコレクションによる—	4/23～6/12 45日間	800	400	200	640	320	160	879	44	9	92	0	0	171	1,504	2,699
	水木しげる 魂の漫画展	6/25～8/21 51日間	1,100	500	300	880	400	240	9,041	303	725	291	1	37	2,862	6,142	19,402
	「がまくんとかえるくん」誕生50周年記念 アーノルド・ローベル展	9/3～10/23 44日間	900	500	300	720	400	240	10,941	660	1,635	204	2	33	737	7,905	22,117
	生誕110年 傑作誕生・佐藤忠良	11/5～12/18 38日間	1,000	500	300	800	400	240	816	38	11	55	0	0	197	1,624	2,741
	ニューアートシーン・イン・いわき 竹内公太一 浜の向こう	11/3～12/18 40日間	無 料													3,234	3,234
	いわき市小・中学生版画展	1/5～1/22 16日間	無 料													2,613	2,613
	第52回いわき市民美術展覧会 (書の部)	2/3～2/12 9日間	無 料													754	754
	(絵画・彫塑の部)	2/17～2/26 9日間	無 料													2,123	2,123
	(陶芸の部・写真の部)	3/3～3/12 9日間	無 料													1,571	1,571
	企 画 展 計 (B)								21,677	1,045	2,380	642	3	70	3,967	27,470	57,254
展 覧 会 事 業 計								22,366	1,094	2,401	669	4	70	4,847	39,981	71,432	
普 及 事 業 計																3,182	
合 計								22,366	1,094	2,401	669	4	70	4,847	39,981	74,614	

令和4年度普及事業報告

令和5年3月31日現在

事業名	内容等	講師等	月日	人数	
移動美術館	総合教育センター チャレンジホーム「ガムテープアート」	当館学芸員	12月15日	12	
小計				12	
講演会	昭和モダンの絵画	田中淳(大川美術館館長)	4月30日	23	
	ローベルの魅力、絵本の魅力	こみやゆう(翻訳家・「このあの文庫」主宰)	9月4日	27	
	レクチャー&ツアー「浜の記憶をさぐる」レクチャー	竹内公太(アーティスト)、酒主真希(地元識者)	10月9日	11	
	竹内公太アーティストトーク part 1	竹内公太(アーティスト)	10月9日	11	
	講演会「佐藤忠良が遺したもの」	三上満良(「傑作誕生・佐藤忠良」監修者)	11月23日	22	
竹内公太アーティストトーク part 2	竹内公太(アーティスト)	12月18日	14		
小計				108	
美術講座	スライドトーク「展覧会の見どころ」(松本綾介「街」と昭和モダン)	当館学芸員	5月28日	14	
	レクチャー&ツアー「浜の記憶をさぐる」ツアー	渡邊千香(勿来文学歴史館学芸員、当館学芸員)	10月16日	13	
	スライドトーク「展覧会の見どころ」(傑作誕生・佐藤忠良)	当館学芸員	12月10日	8	
小計				35	
ギャラリートーク	水木しげる 魂の漫画展 ギャラリートーク	原口尚子(水木しげる長女)	6月25日	20	
	竹内公太展ギャラリートーク	当館学芸員	11月27日	7	
	団体解説	当館学芸員	7月16日～12月11日(21回)	1,107	
小計				1,134	
ワークショップ	「がまくとかえるくん」のミニトートバッグをつくらう!	当館スタッフ	10月15日、10月16日(4回)	62	
	竹内公太ドローイングワークショップ「記憶から絵を描いてみる会」	竹内公太(アーティスト)	11月20日	3	
	手で触れる鑑賞会	視覚障害者サポートグループゆかり会員、当館学芸員	11月26日、11月27日(4回)	7	
	かんたん! 版画体験コーナー カーボン紙版画でオリジナルカードをつくらう	当館スタッフ	1月5日～1月22日(16日間)	303	
	わくわくアートスクール「ミニミニ編みクラゲのワークショップ」	203gow(編み師)	1月21日、1月22日(4回)	55	
小計				430	
実技講座	切り絵でつくるオリジナル妖怪うちわ	田中良平(切り絵アーティスト)	8月6日、8月7日(4回)	32	
	屋外彫刻のメンテナンス	黒川弘毅(武蔵野美術大学教授・彫刻家)	12月3日、12月4日(3回)	22	
小計				54	
公開制作	屋外彫刻のメンテナンス	黒川弘毅(武蔵野美術大学教授・彫刻家)	12月3日、12月4日(3回)	22	
小計				22	
映像鑑賞会	映画上映会「モリのいる場所」	当館学芸員	5月5日	22	
小計				22	
コンサート&パフォーマンス	のんきやあやや 紙芝居ライブ	のんきやあやや(街の紙芝居屋さん)	7月17日(3公演)	56	
	英語絵本の読み聞かせ「原語で楽しむアーノルド・ローベルの世界」	本澤愛(一般社団法人音読協会代表理事)	10月2日(2回)	50	
	NeoBallad 招福 2023 ～テクノ民謡と光の世界～	NeoBallad(テクノ民謡ユニット)	1月9日(2公演)	79	
小計				185	
バーチャルミュージアム	360°バーチャルミュージアム「いわき市小・中学生版画展」	布施雅彦(福島高専准教授)	1月5日～1月22日	428	
小計				428	
共催事業	小名浜公民館市民講座「美術館で会いましょう」	当館学芸員	5月12日～9月8日(5回)	76	
	飯野公民館市民講座「アートの楽しみ in 美術館」	当館学芸員	5月17日～1月31日(6回)	50	
	鹿島公民館市民講座「市立美術館を楽しむ」	当館学芸員	5月18日～11月30日(5回)	47	
	中央公民館市民講座「アートに触れる in 美術館」	当館学芸員	5月26日～12月1日(5回)	126	
	中央公民館市民講座「ことぶき文化学園」(水木しげる 魂の漫画展)	当館学芸員	7月13日	39	
	高久公民館市民講座「わくわくサロン高久」(アーノルド・ローベル展)	当館学芸員	10月19日	9	
	いわきアリオス×いわき市立美術館連携事業 水永牧子「夜のパロッド」	水永牧子(チェンバリスト)	6月18日	80	
	アリオス楽器作りワークショップ参加者による演奏	シーナアキコ(音楽家)、良原リエ(音楽家)	9月17日	21	
	おでかけアリオス@市立美術館 NUU×シーナアキコ×良原リエ ライブ	NUU(シンガーソングライター)、シーナアキコ(音楽家)、良原リエ(音楽家)	9月18日	100	
	県教育センター自主講座「美術館でアートを楽しむ鑑賞講座」	教育センター指導主事、当館学芸員	11月12日	12	
	美術館友の会 デッサン教室	山本伸樹(現代美術家)	11月26日、11月27日(2回)	28	
	《三函座の解体》、《盲目の爆弾、コウモリの方法》上映・展示	当館学芸員	12月9日～12月11日	114	
	竹内公太 浜のこうさスペシャルトーク	竹内公太(アーティスト)、瀬尾夏美(アーティスト)、小森はるか(アーティスト)	12月10日	50	
	小計				752
	合計				3,182

バーチャルミュージアムは現在も公開中であるが、版画展会期中(1/5～1/22)の閲覧者数を人数としてカウントした。

令和4年度美術館費当初予算

(単位：千円)

項 目	金 額
人 件 費	70,584
管 理 費	177,598
施 設 管 理 費	113,759
作 品 購 入 費	0
長 寿 命 化 事 業 費	63,839
事 業 費	68,462
企 画 展 事 業 費	63,194
常 設 展 事 業 費	1,526
教 育 普 及 事 業 費	3,045
調 査 研 究 事 業 費	689
美 術 品 等 取 得 基 金 繰 出 金	8
計	316,644

美術館協議会委員

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日

役職	氏 名	職 業（役職名）
会 長	井上 直美	一般社団法人いわき観光まちづくりビューロー 会長
委 員	西本 泉	いわき女性の会 元会長
委 員	鷲 弘樹	株式会社いわき市民コミュニティ放送 代表取締役
委 員	鷲 邦明	いわき美術協会 事務局長
委 員	鳥海陽太郎	いわき地域学会 幹事
委 員	小野 卓也	いわき青年会議所 常任理事
委 員	蛭田 房子	国際ソロプチミストいわき 会長
副会長	安斉 重夫	美術家
委 員	吉田 重信	美術家
委 員	武藤 眞一	いわき市立美術館友の会 会長
委 員	窪木富士美	いわき市小学校教育研究会図画工作部会 元部長
委 員	西田 英実	いわき市中学校教育研究会美術専門部会 部長
委 員	土屋 裕子	福島県高等学校教育研究会美術工芸専門部会 いわき支部長
委 員	鎌田真理子	医療創生大学心理学部教授
委 員	鈴木 純子	いわき市子ども会育成会連絡協議会 会計

美術品選定評価委員会委員

任期 令和4年4月1日～令和6年3月31日

役職	氏 名	職 業（役職名）
委員長	北郷 悟	彫刻家
副委員長	小勝 禮子	京都芸術大学非常勤講師
委 員	荒木 康子	福島県立美術館専門員
委 員	大谷 省吾	東京国立近代美術館副館長
委 員	野口 玲一	三菱一号館美術館上席学芸員

美術館職員

令和4年4月1日現在

	職 名	氏 名
	館 長	杉浦 友治
	副 館 長	阿部 恵子
《庶務課》	課 長（兼務）	阿部 恵子
○ 庶務係	係 長	橋本 武司
	主 査	大須賀美栄
《学芸課》	課 長	秋葉 啓子
	特任学芸員(会計年度任用(パート))	平野 明彦
○ 学芸係	係 長（兼務）	秋葉 啓子
	学 芸 員	徳永 祐樹
○ 普及係	係 長	江尻 英貴
	学 芸 員	伊藤圭一郎
	学 芸 員（再任用）	植田 玲子

利 用 案 内

●開館時間

午前9時30分～午後5時（展示室への入場は午後4時30分まで）
7、8月の毎週金曜日は、夜8時まで開館。（展示室への入場は午後7時30分まで）

●休館日

毎週月曜日（ただし月曜日が祝日等の場合は開館し、翌日休館）
年末年始（12月28日～1月4日）

●観覧料

	常設展	企画展（その都度定める）
一 般	220円（170円）	1,500円（1,200円）以内
高・高専・大学生	150円（120円）	740円（590円）以内
小・中学生	70円（50円）	440円（350円）以内

※（ ）内は、20名以上の団体割引料金。
※企画展チケットで常設展もご覧になれます。

●企画展・常設展が無料になる場合

- ・市内在住の65歳以上の方は、企画展・常設展無料
- ・身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方は、企画展・常設展無料
- ・土曜日、日曜日に限り、市内の小学校、中学校、高等学校、専修学校（高等課程）、高等専門学校に在学の方は、企画展・常設展無料
- ・祝日は、常設展無料

●図書室の利用時間

午前9時30分～午後5時
7月、8月の毎週金曜日は午後8時まで

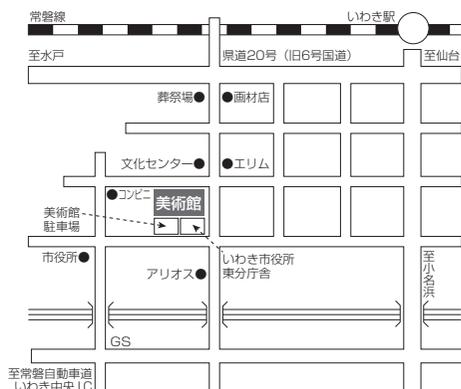
●実技講習室の利用時間

午前9時30分～午後4時45分
7月、8月の毎週金曜日は夜7時45分まで

●交 通

JR常磐線、磐越東線いわき駅より徒歩12分
常磐自動車道いわき中央ICより10分
駐車場：美術館駐車場、他 いわき市公共駐車場

●地 図



令和4年度
いわき市立美術館年報

編集・発行
いわき市立美術館
〒970-8026 いわき市平字堂根町4-4



